

# 2018 年度事業報告書

## IV 附属明細書

(ホームページのみ掲載分)

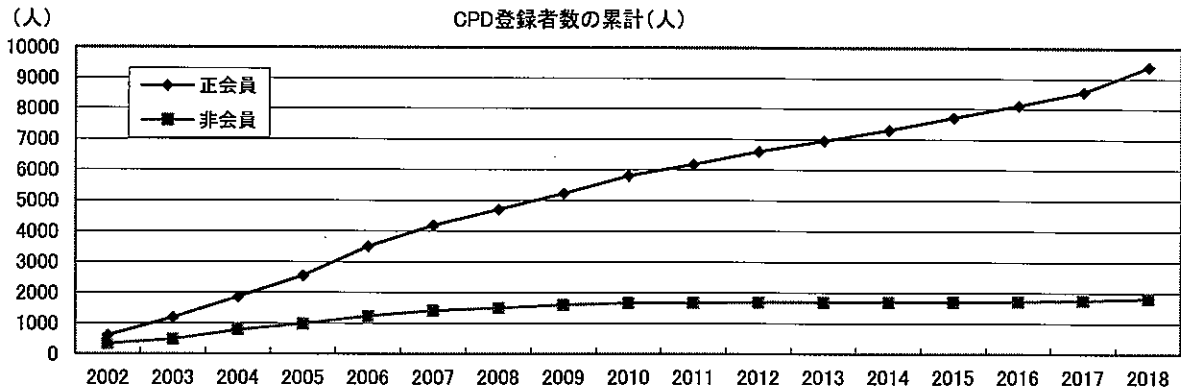
資料 8	技術士 CPD 登録等実績	1
資料 9	総会及び理事会における議題一覧	2
資料 10	規程類の制定・変更一覧	6
資料 11	第 10 回企業と技術者の倫理とコンプライアンス	8
資料 12	技術士 CPD 中央講座	9
資料 13	技術士 CPD ミニ講座	10
資料 14	第 36 回技術士 CPD・技術士業績・研究発表年次大会	11
資料 15	技術士フォーラム	12
資料 16	新春記念講演会	12
資料 17	第 21 回北東 3 地域本部技術士交流会	13
資料 18	第 24 回西日本技術士研究・業績発表年次大会	14
資料 19	第 45 回技術士全国大会 (郡山)	15
資料 20	地域産学官と技術士との合同セミナー	18
資料 21	技術士を目指そう、修習ガイダンス 2019	22
資料 22	技術士第二次試験合格者研修会・祝賀会	22
資料 23	技術士第一次試験合格者祝賀会	23
資料 24	技術士第二次試験合格者祝賀会	25
資料 25	技術士業務に関する対外協力件数	27
資料 26	技術支援基礎講座等	28
資料 27	海外活動支援委員会主催セミナー	29
資料 28	国際委員会主催セミナー	30
資料 29	第 18 回修習技術者発表研究年次大会	31
資料 30	第 31 回修習技術者研修セミナー	31
資料 31	修習技術者キャリアプランセミナー	32
資料 32	修習技術者研修会/修習技術者発表研究会	33
資料 33	第 14 回全国防災連絡会議	35
資料 34	新聞・雑誌等記事掲載一覧	36
資料 35	技術士制度の講演会、説明会一覧	36
資料 36	後援、協賛等	37
資料 37	受託事業一覧	39
資料 38	四役会議・常設委員長会議・地域本部長会議・部会長会議	40
資料 39	委員会の会議開催状況	44

資料 40	部会の開催	49
資料 41	地域本部の会合	49
資料 42	県支部の会合	50
資料 43	部会における講演会	51
資料 44	部会における見学会	62
資料 45	地域本部における主な講演会等	64
資料 46	地域本部における主な見学会	92
資料 47	地域本部管轄下の県支部における主な講演会等	95
資料 48	関東甲信地域の県支部における主な講演会等	104
資料 49	地域本部管轄下の県支部における主な見学会	116
資料 50	関東甲信地域の県支部における主な見学会	117
資料 51	地域本部管轄下の県支部、部門別正会員・準会員数	118
資料 52	関東甲信地域における県支部、部門別正会員・準会員数	121
資料 53	地域本部、部門別 女性正会員・準会員数	122
資料 54	会員による活動グループの異動状況	123
資料 55	平成 30 年度技術士試験実施状況	124
資料 56	技術部門別 女性技術士登録者数	125
資料 57	技術部門別 女性技術士補登録者数	126

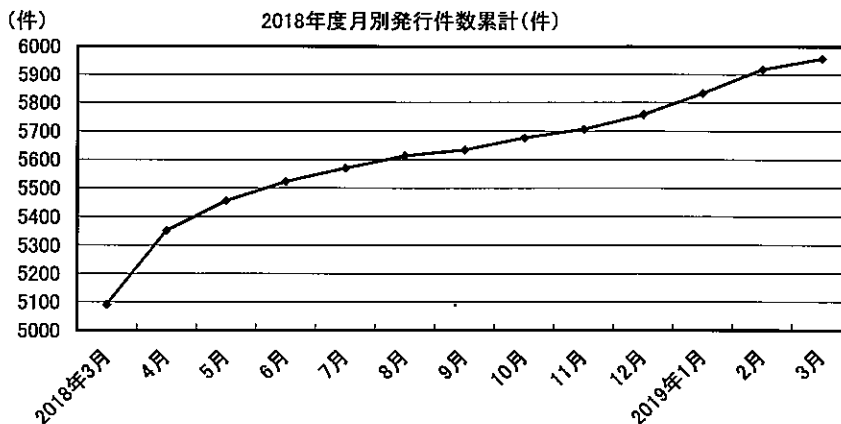
### 資料 8 技術士CPD登録等実績

#### 1. CPD登録者 (2001年4月1日～2019年3月31日)

2019年3月末(人)	WEB			文書			合計		
	正会員	非会員	計	正会員	非会員	計	正会員	非会員	計
	8,946	1,366	10,312	462	455	917	9,408	1,821	11,229

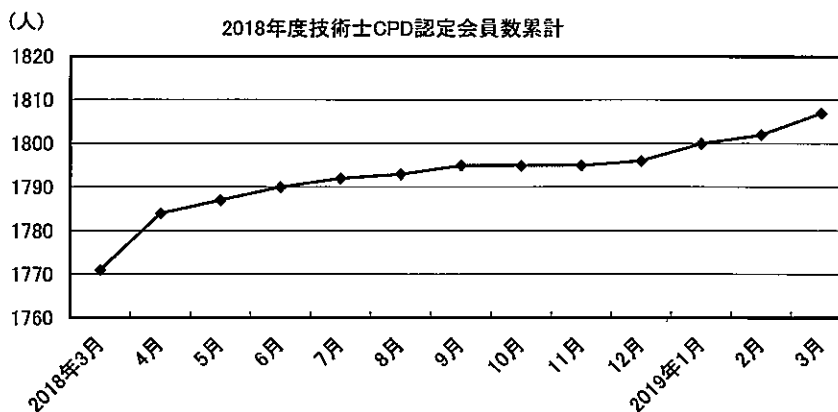


#### 2. CPD登録証明書 (2005年4月1日～2019年3月31日)



期間	数(件)
2005.4～2009.3	324
2009.4～2010.3	224
2010.4～2011.3	545
2011.4～2012.3	326
2012.4～2013.3	317
2013.4～2014.3	359
2014.4～2015.3	646
2015.4～2016.3	755
2016.4～2017.3	814
2017.4～2018.3	782
2018.4～2019.3	866
累計	5,958

#### 3. CPD認定会員 (2006年3月1日～2019年3月31日)



期間	数(人)
2006.3～2007.3	619
2007.4～2008.3	248
2008.4～2009.3	122
2009.4～2010.3	125
2010.4～2011.3	94
2011.4～2012.3	38
2012.4～2013.3	189
2013.4～2014.3	176
2014.4～2015.3	54
2015.4～2016.3	41
2016.4～2017.3	31
2017.4～2018.3	34
2018.4～2019.3	36
累計	1,807

※ 1,807名のうち1,238名は死亡・退会、更新せず。実際には、569名

## 資料 9 総会及び理事会における議題一覧

### (1) 総会

#### 第 60 回定時総会（2018 年 6 月 14 日）

##### （報告事項）

1. 平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）  
事業報告及び同収支決算報告並びに監査報告について
2. 平成 30 年度事業計画及び収支予算について

### (2) 理事会

#### 第 1 回（2018 年 5 月 9 日）

##### （審議事項）

1. 平成 29 年度事業報告及び収支決算について
2. 第 60 回定時総会の開催日時・議題等について
3. 平成 30 年度新名誉会員について
4. 平成 30 年度フェロー認定について
5. 平成 30 年度会長表彰者について
6. 技術士 CPD 審査規則の変更について
7. 委員会委員の異動について
8. 会員の入会等について

##### （報告事項）

1. 技術士制度検討委員会検討状況について
2. 会務による国外出張時の旅行保険加入に関する手引きの制定について
3. 対外活動促進費の運用に関わる手引きの変更について
4. 男女共同参画学協会連絡会・幹事団体の受諾検討について
5. 緩やかな連携の推進（静岡市役所技術士会の設立）について
6. 会員による活動グループの登録取消しについて
7. 外部委員会委員等の推薦について
8. 講演会等のウェブ配信用システムの確認状況について
9. 常設委員会等報告について

#### 第 2 回（2018 年 7 月 11 日）

##### （審議事項）

1. 四国本部高知県支部の設置について
2. 技術士制度検討委員会（中間報告その 2）について
3. 研修委員会 IPD ワーキンググループの設置について
4. 研修委員会 IPD ワーキンググループ員の委嘱について
5. 実行委員会委員長を選任について
6. 委員会委員の異動について
7. 会員の入会等について

##### （報告事項）

1. 第 60 回定時総会（H30. 6. 14）開催結果報告について
2. 平成 30 年度技術士第二次試験受験申込状況報告等について
3. 科学技術・学術審議会 技術士分科会及び制度検討特別委員会報告について
4. 与党技術士議員連盟第 2 回総会の開催について
5. 会員による活動グループの登録審査結果について
6. 本会ホームページの改善検討について
7. 外部委員会委員等の委嘱について
8. 常設委員会等報告について
9. 平成 30 年度業務状況報告について

### 第 3 回（2018 年 9 月 12 日）

#### （審議事項）

1. 役員候補者選出選挙管理委員会委員の委嘱について
2. 地域組織の設置運営に関する規則（別表 2）の変更について
3. 役員候補者選出選挙等での基本とする投票方式の変更について
4. 役員候補者選出選挙等に関する諸規定の変更について
5. 委員会委員の異動について
6. 会員の入会等について

#### （報告事項）

1. 平成 30 年度技術士第一次試験受験申込状況報告について
2. 文科省技術士分科会制度検討特別委員会国際的通用性検討作業部会報告について
3. 技術士制度検討委員会活動報告について
4. 第 45 回技術士全国大会（福島）開催準備状況について
5. 本会ホームページの改善検討状況報告について
6. 緩やかな連携の推進（協和エクシオ技術士会からの連絡）について
7. 外部委員会委員等の委嘱について
8. 常設委員会等の報告について
9. 平成 30 年度業務状況報告について

### 第 4 回（2018 年 11 月 7 日）

#### （審議事項）

1. 役員候補者選出選挙等における電磁的方法による投票方式に関する規則の変更について
2. 講演会・見学会開催補助費運用規則の変更について
3. 修習技術者支援委員会の運営の特例に関わる規則の変更について
4. 委員会委員の異動について
5. 会員の入会等について

#### （報告事項）

1. 平成 30 年度技術士第二次試験筆記試験結果について
2. 科学技術・学術審議会技術士分科会制度検討特別委員会報告について
3. 技術士制度検討委員会活動報告について
4. 平成 31 年度事業計画・収支予算策定について

5. 講演会・見学会開催補助費運用に関わる手引きの制定について
6. 第45回技術士全国大会（福島）開催準備状況について
7. 役員候補者選出選挙の管理運営に関する手引きの変更について
8. 役員候補者選出選挙等を実施する上での留意事項の手引きの変更について
9. 近畿本部の運営における個別事項に関する手引きの変更について
10. 緩やかな連携の推進（極東開発工業グループ技術士会からの連絡）について
11. 登録グループの登録取消、名称変更について
12. 第48回日韓技術士国際会議の開催報告について
13. 月刊「技術士」投稿の手引きの変更について
14. 本会ホームページの改善検討状況報告について
15. 外部委員会委員の異動について
16. 常設委員会等報告について
17. 平成30年度業務状況報告について

#### 第5回（2019年1月9日）

##### （審議事項）

1. 四国本部幹事定数の変更について
2. 委員会委員の異動について
3. 会員の入会等について

##### （報告事項）

1. 平成30年度技術士第一次試験の結果について
2. 平成31年度技術士試験日程について
3. 科学技術・学術審議会技術士分科会報告について
4. 技術士制度検討委員会活動報告について
5. 与党技術士議員連盟第3回総会開催報告について
6. 平成31年度役員候補者選出選挙等日程について
7. 地域組織における幹事選出に関する手引きの変更について
8. 役員候補者選出選挙等における電磁的方法による立候補者推薦及び立候補届出に関する手引きの変更について
9. 規程管理番号の手引きの変更について
10. 緩やかな連携の推進（赤門技術士会の設立）について
11. 登録グループの登録取消しについて
12. 本会ホームページの改善検討状況報告について
13. 外部委員会委員の推薦について
14. 常設委員会等報告について
15. 平成30年度業務執行状況報告について

#### 第6回（2019年3月13日）

##### （審議事項）

1. 長期在会正会員に対する年会費の減免措置について
2. 技術士第二次試験新規合格者に対する入会促進策について
3. 平成31年度事業計画について

4. 平成 31 年度収支予算について
5. 技術士資格活用委員会の設置・運営規則の制定について
6. 技術士資格活用委員会の委員委嘱について
7. 防災支援委員会運営規則の変更について
8. 委員会運営に関する規則（別表）の変更について
9. 本会の規程制定等に関する規則の制定について
10. 会員の会務活動中の事故に対する見舞金に関する規則の制定について
11. 常勤理事の報酬の変更について
12. 委員会委員の異動について
13. 会員の入会等について  
（報告事項）
1. 平成 30 年度技術士第二次試験結果について
2. 技術士制度検討委員会活動報告について
3. IPEA 及び APEC エンジニアモニタリング委員会での検討課題について
4. 本会の文書等における年月日表記に関する手引きの制定について
5. 緩やかな連携の推進（企業内技術士会からの連絡）について
6. 技術士（情報工学）の認定情報技術者（CITP）審査における取扱いについて
7. 役員等国内旅費交通費支給手引きの変更について
8. 本会ホームページ改善検討状況報告について
9. 外部委員会委員等の推薦について
10. 常設委員会等報告について
11. 平成 30 年度業務状況報告について

資料 10 規程類の制定・変更一覧

【 規 則 】

規程名	区分	主な内容	審議・報告日
技術士CPD審査規則	変更	審査の基準を「技術士 CPD ガイドライン」に統一する等の変更	第 1 回理事会（平成 30 年 5 月 9 日）審議
地域組織の設置運営に関する規則	変更	（別表 2）の変更	第 3 回理事会（平成 30 年 9 月 12 日）審議
役員候補者選出選挙規則	変更	監事立候補者の役職制限、候補者数制限の廃止	
委員会運営に関する規則	変更	選管委員会の所掌事項追加等	
地域組織における幹事選出に関する規則	変更	複数推薦人の明確化等	
部会に関する規則	変更	部会長立候補者による他選挙での推薦について	
役員候補者選出選挙等における電磁的方法による投票方式に関する規則	変更	基本とする投票方式をウェブ投票とすることについて	第 4 回理事会（平成 30 年 11 月 7 日）審議
講演会・見学会開催補助費運用規則	変更	本制度の適正かつ円滑な運用を図るべく当該規則に必要な規定を追加	
修習技術者支援委員会の運営の特例に関わる規則	変更	正会員も 1 期に限り委員補佐として本委員会活動に参画できるようにする	
技術士資格活用委員会の設置・運営規則	制定	「技術士資格活用委員会」を新たに設置	第 6 回理事会（平成 31 年 3 月 13 日）審議
防災支援委員会運営規則	変更	円滑な防災支援活動の推進のための変更	
委員会運営に関する規則	変更	第 2 1 条 別表 2 の変更	
本会の規程制定等に関する規則	制定	規程制定（作成）を規定する規程の制定	
会員の会務活動中の事故に対する見舞金に関する規則	制定	本会組織の役職者等が会務活動中の事故による被害を受けた場合に本会から支給する見舞金に関する事項の規定制定	

【 手 引 き 】

規程名	区分	主な内容	審議・報告日
会務による国外出張時の旅行保険加入に関する手引き	制定	国外出張の際の害外旅行傷害保険についての詳細事項を手引きとして規定	第 1 回理事会（平成 30 年 5 月 9 日）報告



規程名	区分	主な内容	審議・報告日
対外活動促進費の運用に関わる手引き	変更	講師謝金についても新たに支援の対象経費に加えることについての変更	
地域組織における幹事選出に関する手引き	変更	規則変更との整合	第3回理事会(平成30年9月12日)報告
講演会・見学会開催補助費運用に関わる手引き	制定	規則の変更に合わせて詳細事項を手引きとして制定	第4回理事会(平成30年11月7日)報告
役員候補者選出選挙の管理運営に関する手引き	変更	部会長候補者選出選挙の実施、ウェブ投票を基本とすることについて	
役員候補者選出選挙等を実施する上での留意事項の手引き	変更	部会長候補者選出選挙の実施について	
近畿本部の運営における個別事項に関する手引き	変更	新しい合同部会設置のための変更	
月刊『技術士』投稿の手引き	変更	著作紹介ページに関する変更	
地域組織における幹事選出に関する手引き	変更	推薦人が推薦できる立候補者の数について	第5回理事会(平成31年1月9日)審議
役員候補者選出選挙等における電磁的方法による立候補者推薦及び立候補届出に関する手引き	変更	推薦及び立候補の制限について	
規程管理番号の手引き	変更	県支部設置に伴う起案元番号の追加	
本会の文書等における年月日表記に関する手引き	制定	文書に記載する年月日表記を、西暦を基本とするための手引き制定	第6回理事会(平成31年3月13日)審議
役員等国内旅費交通費支給手引き	変更	国内航空券価格の根拠の変更	

## 資料11 第10回企業と技術者の倫理とコンプライアンス

テーマ：AI技術と倫理～自動運転の倫理問題～  
日時：平成30年5月21日（月）13：00～17：00  
会場：機械振興会館 B2 機械会館ホール  
参加者数：126名

開会のことば 日本技術士会 会長 高木 茂知  
シンポジウム趣旨説明 日本技術士会 倫理委員会啓発小委員長 西岡 朝明  
講演

- ・「AI技術とその周辺」  
NEC ネクサソリューションズ（株） 参与・上席サービスオーガナイザ 林 雅弘
- ・「自動運転の社会受容性」  
公益財団法人 自動車製造物責任相談センター 常務理事 高畑 敬信
- ・「自動運転と倫理問題」  
国際自動車ジャーナリスト，内閣府自動運転の戦略プログラムの推進委員，経済産業省 自動運転のビジネス検討委員 清水 和夫

パネルディスカッション

パネリスト：林 雅弘、高畑 敬信、清水 和夫  
コーディネーター：日本技術士会 倫理委員会委員長 桑江 良明  
閉会のことば 日本技術士会 倫理委員会副委員長 吉沢 清晴

## 資料 12 技術士 CPD 中央講座

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

2018. 9. 16 (第 145 回)	テーマ：「MOT ベーシック講座」～技術士の経営マインドの涵養～			77 (0)
	「技術者モチベーションアップのための組織論」～やる気を高めるためのマネジメント～	東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻教授	佐々木圭吾	
	「サービスでイノベーション」～モノを売るからコトを売る IoT サービス思考～	東京理科大学大学院イノベーション研究科技術経営専攻教授	関孝則	
	「経営管理会計入門」～企業の持つ「技術」を「お金」にするための基礎～	東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻教授	宮永雅好	
2019. 2. 23 (第 146 回)	テーマ：「脱炭素化革命の最前線」～最新動向と技術士へ向けた提言～			144 (4)
	脱炭素化革命に向けて ～今こそ技術士の経験と技能を活かすとき～	戸田建設株式会社エネルギー事業部 副事業部長	佐藤郁	
	大和ハウスグループの脱炭素社会に向けた取り組み ～自社活動と事業の両面から CO2 ゼロへ挑戦～	大和ハウス工業株式会社環境部長	小山勝弘	
	カーボンフリー社会の実現に向けた Honda の取り組み	株式会社本田技術研究所第 1 技術開発室第 1 ブロック/主任研究員	山本一哉	
	RE100 実現に向けた富士通の技術アプローチ	富士通株式会社環境・CSR 本部環境技術統括部環境エンジニアリング部マネージャー	久川哲也	
	グリーンファイナンスについて	日本郵船株式会社財務グループ統轄チーム課長代理	白根佑一	
	脱炭素社会実現に向けて ～技術と社会システムのイノベーションを起こそう～	前 環境省地球環境局地球温暖化対策課課長補佐	飯野暁	

### 資料 13 技術士 CPD ミニ講座

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

2018. 5. 9 (第 75 回)	雷現象と雷害対策の現状	静岡大学大学院総合 科学技術研究科工学 専攻電気電子工学コ ース工学部電気電子 工学科客員教授	横山茂	101 (14) 内 WEB 参加 44 名
2018. 11. 14 (第 76 回)	遺伝子組換え大西洋サケの販売許 可 - その背景と展望 -	国立研究開発法人水 産研究・教育機構増養 殖研究所主幹研究員	名古屋博之	48 (5) 内 WEB 参加 19 名
2018. 12. 12 (第 77 回)	東芝における「地上の太陽」を実 現する核融合技術への取組	株式会社東芝 ESS 原子力先端システム 設計部先端システム 設計第二担当参事	大勢持光一	64 (6) 内 WEB 参加 24 名
	JASTEC における核融合分野への取 組み	ジャパンスーパーコ ンダクタテクノロジー 株式会社 (JASTEC) 代表取締役社長	宮武孝之	
2019. 3. 13 (第 78 回)	Bangladesh の地下水ヒ素汚染 と安全な水供給の課題	株式会社地球システ ム科学 水資源事業部 次長	末永和幸	54 (7) 内 WEB 参加 28 名

資料 14 第 36 回技術士 CPD・技術士業績・研究発表年次大会

日 時：2018年6月23日(土) 13:00~17:00 会 場：機械振興会館 地下2階 ホール(東京都港区芝公園3-5-8) 参加者数：66名		
当日発表	技術部門	氏名
技術セミナー講師を通じた技術士の広報活動のあり方とステップアップに関する考察	経営工学、 総合技術監理	小川文輔
科学技術週間サイエンスカフェ「ものづくりのサイエンス」での技術者教育	機械	山口隆正
滑走路の雪氷状態モニタリング技術の開発	航空・宇宙	神田淳 〔最優秀賞〕
総合エネルギー使用計画作成支援ツールの開発について	電気電子	森茂雄
バイオマスによる地球温暖化問題、エネルギー問題、貧困飢餓問題の解決策提案	機械、環境、 総合技術監理	濱崎彰弘 〔優秀賞〕
フードサプライチェーンにおける“フードロス削減”と利害関係者の役割	農業、 経営工学	田中好雄
技術者としての本質的な考え方とその応用について	建設、上下水道、 総合技術監理	鐘廣喜
公的規格の再点検と合理的な《De facto standard》による製造の保証確立	経営工学	菱沼一夫 〔優秀賞〕
IPD(初期専門能力開発)に関する研究と提案	金属、 総合技術監理	野村晃平
当日発表なし、論文集掲載のみ	技術部門	氏名
沖縄県の離島における高収益農業の展開に関する一考察	農業(第二次試験合格)	飯野秀之

## 資料 15 技術士フォーラム

日 時：2018年12月12日（土）13：00～17：00 会 場：機械振興会館 地下2階 ホール（東京都港区芝公園3-5-8） 参加者数：135名
開会挨拶 日本技術士会 理事/研修委員会 委員長 宮元 均
講演 1 「スマート農業の推進と農業データ活用について」 松本賢英 氏〔農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 室長〕
講演 2 「ドローン、センサー、AI（人工知能）を活用したスマート農業への取り組み事例」 休坂健志 氏〔株式会社オプティム 執行役員〕
講演 3 「農業を支援するクボタのIoTソリューションシステム KSIS」 末吉康則 氏〔株式会社クボタ 研究開発本部 計測制御技術センター KSIS 開発グループ〕
講演 4 「通信インフラ整備による農業農村の多面的機能の活用」 溝口勝 氏〔東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授〕
閉会挨拶 日本技術士会 CPD 支援委員会 委員長 廣瀬峰生

## 資料 16 新春記念講演会

日 時：2019年1月9日（水）16：00～17：30 会 場：学士会館 202号室 参加者数：169名
年頭の辞：日本技術士会 会長 高木茂知
記念講演：世界の動き、日本の課題；技術者の課題は何か？ 講師：東京大学・政策研究大学院大学 名誉教授、医学博士（東京大学） 黒川清 氏
閉会の辞：日本技術士会 研修委員会 委員長 宮元均

## 資料 17 第 21 回北東 3 地域本部技術士交流会

### 北海道本部

テーマ：変わりゆく地球環境と技術士の取り組み

日 時：平成 30 年 10 月 10 日（水）14：00～17：30

会 場：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市）

参加者数：85 名

行事内容：

#### 【基調講演】

氷海に出現した海の道（北極海航路）と日本

北海道大学北極域研究センター 教授 大塚 夏彦 氏

#### 【研修発表】

1. 省エネは北海道、再エネは福島に学ぼう！

福島大学 赤井 仁志（東北本部/衛生工学・総合技術監理部門）

2. 再生可能エネルギーに係る環境アセスメントの動向

田中菜摘技術士事務所 田中 菜摘（東北本部/建設・総合技術監理部門）

3. ストップ温暖化！エコアクション 21 の活用

シゲル環境技術士事務所 佐藤 滋（北陸本部/環境部門）

4. 今、一人の森林技術士が立ち上がりました

広田技術士事務所 広田 史子（北陸本部/森林部門）

5. 人口構造が変化する北海道での自然エネルギーの活用について

伊藤組土建株式会社 滝澤 嘉史（北海道本部/建設・総合技術監理部門）

## 資料 18 第 24 回西日本技術士研究・業績発表年次大会

### 九州本部

テーマ：『自然災害と創造的復興』		
日時：平成 30 年 10 月 26 日（金）12：30～20：00、10 月 27 日（土）9：30～16：00		
会場：メルパルク熊本（熊本市中央区水道町 14-1）		
くまもと県民交流会館パレア（熊本市中央区手取本町 8-9）		
共催：公益社団法人日本技術士会近畿本部・中国本部・四国本部・中部本部		
後援等：熊本県・熊本市・農林水産省九州農政局・経済産業省九州経済産業局・国土交通省九州地方整備局・環境省九州地方環境事務所・（一社）熊本県建設業協会・（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会・（一社）熊本県地質調査業協会・（一社）熊本県コンクリート診断士会		
参加者数：154 名（うち非会員 40 名）		
行事内容：		
10 月 26 日（金）		
（1）テクニカルツアー：阿蘇長陽大橋・益城町・熊本城など（熊本地震復興状況見学）		
（2）レセプション：メルパルク熊本（熊本市中央区水道町 14-1）		
10 月 27 日（土）		
（1）開会挨拶	公益社団法人日本技術士会九州本部長	佐竹 芳郎
（2）式 辞	公益社団法人日本技術士会副会長	中川 裕康
（3）来賓挨拶	農林水産省九州農政局 局長	堀畑 正純 氏
	国土交通省九州地方整備局熊本復興事務所 所長	辻 芳樹 氏
（4）基調講演		
演題：『熊本地震で出来たこと、出来なかったこと』		
講師：熊本県 副知事 田嶋 徹 氏		
（5）次回開催案内	日本技術士会近畿本部本部長	杉本 哲雄
	日本技術士会理事・近畿本部副本部長	河野 千代
（6）分科会		
第一分科会（自然災害と創造的復興 技術士の取り組み）		
論文発表 5 編（近畿本部 1 編, 中国本部 1 編, 四国本部 1 編, 九州本部 2 編）		
第二分科会（被災者支援・その他 技術動向）		
論文発表 5 編（近畿本部 1 編, 中国本部 1 編, 四国本部 1 編, 中部本部 1 編, 九州本部 1 編）		
（7）大会講評	日本技術士会理事・九州本部研修委員長	清崎 淳子
（8）閉会挨拶	日本技術士会九州本部熊本県支部長	兼子 健男



資料 19 第 45 回技術士全国大会（郡山）

大会テーマ：未来技術の創生と展望～巨大災害を生き抜く～		
開催日	平成 30 年 11 月 11 日（日）～14 日（水）	参加者数
開催場所	ホテルハマツ（福島県郡山市虎丸町 3 番 18 号）ほか	
後援	文部科学省、農林水産省中国東北農政局、経済産業省東北経済産業局、国土交通省東北地方整備局、環境省福島地方環境事務所、復興庁福島復興局、林野庁関東森林管理局、福島県、郡山市	
行事	11 月 11 日（日）（郡山ビューホテルアネックス） 特別分科会（13:30～16:30） ふくしま未来委員会「ふくしまの未来を考える」	234
	11 月 22 日（月） 分科会（午前） ・第 1 分科会 防災 「東日本大震災の教訓から南海トラフ地震への備え」 ・第 2 分科会 再生エネルギー 「再生可能エネルギー先駆けの地・ふくしまから未来へ」 ・第 3 分科会 食と農 「食と農の安全・安心と活性化」 ・第 4 分科会 男女共同参画 「しなやかな女性の感性を科学技術に活かす」	223 154 69 46
	大会式典 ・歓迎挨拶（第 45 回技術士全国大会運営委員会 委員長 吉川 謙造） ・式 辞（日本技術士会 会長 高木 茂知） ・祝 辞 文部科学大臣政務官 白須賀 貴樹 ・来賓挨拶 参議院議員 新妻 秀規 福島県副知事 畠 利行 郡山市長 品川 万里 農林水産省東北農政局長 鈴木 良典 経済産業省東北経済産業局長 相楽 希美 国土交通省東北地方整備局長 高田 昌行 ・大会宣言（技術士（農業部門）矢吹 優子） ・閉会挨拶（第 45 回技術士全国大会実行委員会 委員長 吉田 康彦）	483
	記念講演 演 題：「会津藩から学ぶ復旧・復興の心構え」 講演者：星 亮一（歴史作家）	483

	<p>交流パーティー（ホテルハマツ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶（日本技術士会 会長 高木 茂知）</li> <li>・来賓挨拶（福島大学 学長 中井 勝巳）</li> <li>・来賓挨拶（宮城大学 学長 川上 伸昭）</li> <li>・乾杯（文部科学省科 人材政策課長 坂本 修一）</li> <li>・日本酒紹介（大会副実行委員長 福島県支部長 島 良一）</li> <li>・アトラクション（福島大学アカペラサークル）</li> <li>・次回開催案内（四国本部）</li> <li>・閉会挨拶（日本技術士会 副会長 中川 裕康）</li> </ul>	335
関連行事	11月11日（日）	
	全国防災連絡会議（ビッグアイ）	45
	技術者倫理情報連絡会（ビッグアイ）	51
	機械・水産合同部会講演会・活動報告・交流会（ビッグアイ）	27
	建設部会交流会（ビッグアイ）	50
	情報工学部会特別部会（ビッグアイ）	24
	東北本部応用理学部会・統括本部応用理学部会合同講演会（ビッグアイ）	35
	東北本部青年技術士交流委員会技術士全国大会 in 福島（ビッグアイ）	46
	東北本部電気電子部会・統括本部電気電子部会合同見学会 （猪苗代の水力発電施設、東京ホールディングス株）	45
	11月13日（火）	
金属部会見学会（エネルギー関連施設視察）	10	
ツアー	11月12日（月）	
	・パートナーズツアー （美空ひばり遺影碑・歌碑、スパリゾートハワイアンズ等）	21
	11月13日（火）（日帰りコース）	
	・テクニカルツアーA （末廣酒造嘉永蔵、鶴ヶ城、宮泉酒造、飯盛山、安積疏水土地改良区等）	22
11月13日（火）（日帰りコース）		
・テクニカルツアーB-1 （楢葉遠隔技術開発センター、東京電力福島第一原子力発電所等）	20	
11月13日（火）～14日（水）（1泊コース）		
・テクニカルツアーB-2（楢葉遠隔技術開発センター、東京電力福島第一原	20	

	子力発電所、鶴ヶ城、地熱発電所等)	
	11月13日(火)～14日(水)(1泊コース) ・テクニカルツアーC(福島県環境創造センター、産総研福島再生可能エネルギー研究所、鶴ヶ城、地熱発電所等)	15

## 資料 20 地域産学官と技術士との合同セミナー

### 北海道本部

テーマ：超スマート社会(Society5.0)へ向けて、技術士が果たすべき役割を考える  
ー人工知能(AI)が創る未来についてー

日時：平成31年2月25日(月)13:30~17:20

会場：ホテルモントレエーデルホフ札幌(札幌市)

後援：国土交通省北海道開発局、経済産業省北海道経済産業局、環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、一般社団法人建設コンサルタント協会北海道支部

参加者数：100名

行事内容：

- (1) 開会挨拶 日本技術士会北海道本部 本部長 森 隆広
- (2) 主催者挨拶及び技術士制度の見直しについて 日本技術士会 専務理事 奈良 人司
- (3) 講演1「人工知能の現状 ー何が出来て、何が出来ないのかー」  
北海道大学大学院情報科学研究科 准教授 博士 山下 倫央
- (4) 講演2「札幌市の産業振興施策におけるAIへの取組み」  
札幌市経済観光局国際経済戦略室 IT・クリエイティブ産業担当課長 瓦本 一大
- (5) 講演3「顧客の課題解決のためのAI(人工知能)開発事業」  
株式会社テクノフェイス 代表取締役 博士 石田 崇
- (6) 講演4「深層学習による吹雪視程障害の検知」  
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所  
寒地道路研究グループ雪氷チーム上席研究委員  
技術士(建設・総監) 高橋 丞二
- (7) 閉会挨拶 「第38回地域産学官と技術士との合同セミナー」実行委員長  
(日本技術士会北海道本部 事業委員長) 飯野 将徳

## 北陸本部

テーマ：北陸新幹線が金沢にもたらしたもの

日時：平成31年2月22日（金） 13時00分～17時00分

会場：KKRホテル金沢（金沢市）

後援等：国土交通省北陸地方整備局、石川県、金沢市、金沢商工会議所、  
石川県中小企業団体中央会、一般社団法人石川県建設コンサルタント協会

参加者数：121名

行事内容：

- (1) 当地開催挨拶 (公社) 日本技術士会北陸本部 本部長 大谷 政敬
- (2) 主催挨拶 (公社) 日本技術士会 会長 高木 茂知
- (3) 基調講演：「まちづくり都市 金沢」  
石川県中小企業団体中央会会長、前金沢市長 山出 保 氏
- (4) 報 告：「北陸新幹線敦賀延伸に向けた取り組み」  
西日本旅客鉄道(株)金沢支社長 技術士(建設部門) 前田 洋明 氏
- (5) 講演【産】：「空間から場へ リノベーションによるまちづくり」  
金沢R不動産／(有)恵E.N.N代表 小津 誠一 氏
- (6) 講演【学】：「位置情報ビッグデータからわかる北陸新幹線による長距離旅行の変化」  
金沢大学理工研究域地域社会基盤学系助教 山口 裕通 氏
- (7) 講演【官】：「金沢城公園の整備～都心の交流空間の形成～」  
石川県土木部参与 丸山 隆史 氏
- (8) 閉会挨拶 (公社) 日本技術士会北陸本部 副本部長 屋敷 弘

## 中国本部

テーマ：「近未来の超スマート社会/Society5.0の計画と実践に向けて」

日 時：平成30年9月22日（土） 12時40分～17時20分

会 場：広島市文化交流会館（広島市）

後援等：経済産業省中国経済産業局、国土交通省中国地方整備局、農林水産省中国四国農政局、  
広島県、(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(一社)中国経済連合会、  
(一社)中国地域ニュービジネス協議会、(一社)建設コンサルタント協会中国支部、中国  
地質調査業協会、(一社)広島県測量設計業協会、(公社)中国四国土地改良測量設計技術  
協会

参加者数：129名

行事内容：

- (1) 開会の辞 日本技術士会中国本部 本部長 大田 一夫
- (2) 主催者挨拶 日本技術士会 副会長 中川 裕康
- (3) 来賓挨拶 衆議院議員（与党技術士議員連盟会長代行）齊藤 鉄夫 氏（技術士）  
国土交通省 中国地方整備局長 水谷 誠 氏  
広島県 土木建築局長 三上 幸三 氏（技術士）
- (4) 講演1「近未来の超スマート社会/Society5.0の計画と実践に向けて」  
講師 島根大学地域未来協創本部 知的財産創活部門長教授 松下幸之助 氏  
(前内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付参事官補佐)  
講演2「ものづくりと(AI+クラウド)」  
講師：日本アイ・ピー・エム(株) デジタル・ビジネス・グループ  
デベロッパー・アドボカシー事業部長 大西 彰 氏  
講演3「インフラ・国土管理における土木とICTの融合 - 「自己完結型」マネジメント  
から「オープン型」マネジメントへ」  
講師：(公社)土木学会専務理事 塚田 幸広 氏  
講演4「スマート農業の実現に向けた取組」  
講師：農林水産省中国四国農政局・生産部長 福嶋 正人 氏  
(元内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付参事官)  
講演5「科学技術社会における人材育成の課題～テレビ番組制作の  
現場から考える～」  
講師：日本放送協会・編集局チーフプロデューサー 村松 秀 氏  
(意見交換)超スマート社会/Society5.0の展開における技術士の役割
- (5) 閉会挨拶 (公社)日本技術士会中国本部 副本部長 外山 涼一

## 九州本部

テーマ：「地域防災を考える～火山と共に生きる～」

日時：平成31年3月9日（土） 13時00分～16時45分

会場：鹿児島市勤労者交流センター第1会議室（鹿児島市）

後援等：国土交通省九州整備局、鹿児島県、鹿児島市、鹿児島大学地震火山地域防災センター

参加者数：80名（うち非会員32名）

行事内容：

- (1) 開会の辞 日本技術士会九州本部 本部長 佐竹 芳郎
- (2) 主催者挨拶 日本技術士会 副会長 岩熊 まき
- (3) 来賓挨拶 国土交通省九州地方整備局  
大隅河川国道事務所 事務所長 吉柳 岳志 氏
- (4) 基調講演「火山防災の最前線  
～自治体等の火山防災の取組に参画した経験から～」  
講師 鹿児島大学名誉教授 下川 悦郎 氏
- (5) 事例発表（話題提供3件）
  - ①「鹿児島県の防災と火山の取組みについて」  
鹿児島県危機管理局危機管理防災課 課長 玉利 雅昭 氏
  - ②「火山防災トップシティを目指して」  
鹿児島市危機管理局危機管理課 課長 中 豊司 氏
  - ③「火山防災のための教育普及に関する実践」  
NPO 法人桜島ミュージアム 理事長 福島 大輔 氏
- (6) パネルディスカッション  
コーディネーター： 日本技術士会九州本部防災委員会 香月 裕宣 氏  
パネリスト： 鹿児島大学名誉教授 下川 悦郎 氏  
鹿児島県危機管理局危機管理防災課 課長 玉利 雅昭 氏  
鹿児島市危機管理局危機管理課 課長 中 豊司 氏  
NPO 法人桜島ミュージアム 理事長 福島 大輔 氏
- (7) 総括 日本技術士会 理事、九州本部 研修委員長 清崎 淳子
- (6) 閉会挨拶 日本技術士会鹿児島県支部 支部長 後藤 祐一郎

## 資料 21 技術士を目指そう、修習ガイダンス 2019

開催日：2019年2月9日（土）10:30～18:30  
会場：日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2  
参加者数：122名

### 技術部門別展示説明会【9階 喜山倶楽部 平安の間】

10:30～11:50 各部会関係者等によるポスター展示（出入り自由）

### ガイダンス【3階 ホール】

13:00～13:05 開会にあたって

日本技術士会 修習技術者支援委員会 副委員長 野村 晃平

13:05～13:10 祝辞と期待のことば

日本技術士会 理事、研修委員会 委員長 宮元 均

13:10～14:15 講演「第二次試験制度改定の解説、修習方法・修習支援体制の説明」

日本技術士会 修習技術者支援委員会 委員長 石附 尚志

14:30～15:55 パネル討論「プロフェッショナルを目指す、技術士として生きる」

コーディネーター：青年技術士交流委員会 委員

小塚 隆 技術士（金属）

パネリスト：

清水 雄太 修習技術者（化学）

角田 宗幸 修習技術者（電気電子）

白井 郎 技術士（農業）

井口 慧士 技術士（経営工学）

西山 芳文 技術士（建設）

中田 よしみ 技術士（原子力・放射線）

15:55～16:00 閉会にあたって

日本技術士会 修習技術者支援委員会 副委員長 阿部 修一

### 合格祝賀会【9階 喜山倶楽部 平安の間】

16:30～18:30 先輩技術士との懇談・交流

## 資料 22 技術士第二次試験合格者研修会・祝賀会

開催日：2018年4月21日（土）14:00～19:30  
会場：日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2  
参加者数：104名

### 研修会【8階 第二会議室】

14:00～14:10 「歓迎の挨拶」 日本技術士会 会長 高木 茂知

14:10～14:30 「技術士制度と日本技術士会の概要」 日本技術士会 事務局長 奈良 人司

14:30～15:10 「技術士と技術者倫理」 日本技術士会 倫理委員会 副委員長 吉沢 清晴

15:15～15:45 「技術士CPDの概要」 日本技術士会 研修委員会 委員長 宮元 均

15:45～16:05 「第二次試験合格者からの質問コーナー」

16:10～17:40 「各部会より歓迎の挨拶」 日本技術士会 各部会 代表者

### 祝賀会【9階 喜山倶楽部 平安の間】

17:55～19:30 先輩技術士との懇談・交流



資料 23 技術士第一次試験合格者祝賀会

主催	開催日	会場	参加者数
修習技術者支援委員会	2019. 2. 9 (土)	日本教育会館	122
青年技術士交流委員会	2018. 4. 14 (土)	損保会館	55 (*)
機械部会	2018. 4. 13 (金)	機械振興会館	37 (*)
船舶・海洋／航空・宇宙部会	2019. 1. 26 (土)	機械振興会館	4
電気電子部会	2018. 4. 13 (金)	機械振興会館	36 (*)
化学部会	2018. 3. 31 (土)	機械振興会館	21 (*)
	2018. 5. 24 (木)		5 (*)
繊維部会	2018. 4. 14 (土)	機械振興会館	5 (*)
	2019. 3. 30 (土)		3 (*)
金属部会	2018. 4. 18 (水)	ニューオータニイン東京	10 (*)
資源工学部会	2018. 4. 10 (月)	機械振興会館	2 (*)
上下水道部会	2019. 1. 26 (土)	機械振興会館 6階 67号室	7
衛生工学部会	2018. 4. 20 (金)	機械振興会館会議室	22 (*)
農業部会	2018. 4. 7 (土)	機械振興会館	8 (*)
森林部会	2018. 4. 17 (火)	主婦会館プラザ	10 (*)
水産部会	2019. 1. 12 (土)	機械振興会館	1
経営工学部会	2019. 3. 22 (金)	機械振興会館	5
情報工学部会	2019. 2. 8 (金)	機械振興会館	15
応用理学部会	2018. 4. 17 (火)	機械振興会館	29
生物工学部会	2019. 2. 16 (土)	機械振興会館	9
	2019. 2. 23 (土)	大阪市立西区民センター	2
	2019. 2. 23 (土)	北海道クリスチャンセンター	0
環境部会	2019. 4. 25 (木)	日本技術士会会議室	11 (*)
原子力・放射線部会	2018. 4. 20 (金)	機械振興会館 6階 6-65 会議室	5 (*)
北海道本部	2019. 1. 30 (水)	ホテル札幌ガーデンパレス	20
東北本部	2019. 2. 23 (土)	TKR カンファレンスセンター	11
北陸本部	2019. 2. 2 (土)	新潟市技術センタービル	15
中部本部	2018. 3. 24 (土)	国立大学法人 名古屋工業大学	54 (*)
近畿本部	2019. 2. 23 (土)	大阪科学技術センター	30
中国本部	2019. 2. 9 (土)	広島市文化交流会館	19
四国本部	2019. 1. 26 (土)	高知市はりまや町「風待食堂」	7
九州本部	2018. 4. 21 (土)	福岡商工会議所	29 (*)
北九州地区支部支援委員会	2018. 6. 9 (土)	北九州イノベーションギャラリー	8 (*)
神奈川県支部	2019. 2. 2 (土)	シルクセンター地下大会議室	19
埼玉県支部	2018. 5. 26 (土)	新都心ビジネス交流プラザ 4F	15 (*)
長野県支部	2018. 4. 7 (土)	ホテル信濃路	8 (*)
千葉県支部	2018. 5. 12 (土)	きぼーる多目的室	13 (*)
茨城県支部	2018. 4. 7 (土)	ワークプラザ勝田	18 (*)
栃木県支部	2018. 6. 9 (土)	栃木県職員会館 ニューみくら	5 (*)
青森県支部	2018. 6. 29 (金)	ウェディングプラザ・アラスカ	10 (*)
秋田県支部	2018. 4. 7 (土)	パーティーギャラリー イヤタカ	10 (*)
岡山県支部	2019. 2. 16 (土)	奉還町りぶら	14

鳥取県支部	2019. 1. 19 (土)	白兔会館	9
山口県支部	2019. 1. 26 (土)	ホテル常盤	3
大分県支部	2018. 6. 23 (土)	ホルトホール	5 (*)
熊本県支部	2018. 6. 16 (土)	メルパルク熊本	1
宮崎県支部	2018. 5. 19 (土)	ホテル メリージュ	0

※右欄の参加者数は、新合格者の参加者数、(\*)印は一次及び二次合同開催のため新合格者の参加総数を示す。

資料 24 技術士第二次試験合格者祝賀会

主催	開催日	会場	参加者数
CPD支援委員会	2018. 4. 21 (土)	日本教育会館	104
青年技術士交流委員会	2018. 4. 14 (土)	損保会館	55 (*)
機械部会	2018. 4. 13 (金)	機械振興会館	37 (*)
船舶・海洋／航空・宇宙部会	2019. 3. 23 (土)	機械振興会館	2
電気電子部会	2018. 4. 13 (金)	機械振興会館	36 (*)
化学部会	2018. 3. 31 (土)	機械振興会館	21 (*)
	2018. 5. 24 (木)		5 (*)
繊維部会	2018. 4. 14 (土)	機械振興会館	5 (*)
	2019. 3. 30 (土)		3 (*)
金属部会	2018. 4. 18 (水)	ニューオータニイン東京	10 (*)
資源工学部会	2018. 4. 10 (月)	機械振興会館	2 (*)
建設部会	2018. 4. 25 (水)	機械振興会館	30
上下水道部会	2018. 4. 14 (土)	機械振興会館 6階 67号室	10
衛生工学部会	2018. 4. 20 (金)	機械振興会館会議室	22 (*)
農業部会	2018. 4. 7 (土)	機械振興会館	8 (*)
森林部会	2018. 4. 17 (火)	主婦会館プラザ	10 (*)
水産部会	2018. 5. 12 (土)	機械振興会館	3
経営工学部会	2019. 3. 22 (金)	機械振興会館	12
情報工学部会	2018. 4. 20 (金)	機械振興会館	15
応用理学部会	2018. 4. 17 (火)	機械振興会館	8
生物工学部会	2018. 4. 14 (土)	機械振興会館	14
環境部会	2019. 4. 25 (木)	日本技術士会会議室	11 (*)
原子力・放射線部会	2018. 4. 20 (金)	機械振興会館 6階 6-65 会議室	5 (*)
北海道本部	2018. 4. 11 (水)	ホテル札幌ガーデンパレス	25
東北本部	2018. 4. 27 (金)	仙台ガーデンパレス	19
北陸本部	2018. 4. 7 (土)	金沢市ANAクラウンプラザホテル	34
	2018. 4. 14 (土)	新潟市ホテル日航新潟	9
中部本部	30. 3. 24 (土)	国立大学法人 名古屋工業大学	54 (*)
近畿本部	2019. 4. 20 (土)	大阪科学技術センター	60
中国本部	2018. 4. 21 (土)	広島市文化交流会館	22
四国本部	2018. 6. 2 (土)	リジュール松山	6
	2018. 6. 19 (火)	ホテルパールガーデン	5
	2018. 6. 23 (土)	阿波観光ホテル	4
	2018. 6. 29 (金)	高知会館	3
九州本部	2018. 4. 21 (土)	福岡商工会議所	29 (*)
北九州地区支部支援委員会	2018. 6. 9 (土)	北九州イノベーションギャラリー	8 (*)
神奈川県支部	2018. 4. 7 (土)	シルクセンター地下大会議室	23
埼玉県支部	2018. 5. 26 (土)	新都心ビジネス交流プラザ4F	15 (*)
長野県支部	2018. 4. 7 (土)	ホテル信濃路	8 (*)
千葉県支部	2018. 5. 12 (土)	きぼーる多目的室	13 (*)
茨城県支部	2018. 4. 7 (土)	ワークプラザ勝田	18 (*)
栃木県支部	2018. 6. 9 (土)	栃木県職員会館 ニューみくら	5 (*)

青森県支部	2018. 6. 29 (金)	ウェディングプラザ・アラスカ	10 (*)
秋田県支部	2018. 4. 7 (土)	パーティーギャラリー イヤタカ	10 (*)
福島県支部	2018. 6. 22 (金)	ホテル福島グリーンパレス	
岡山県支部	2018. 4. 7 (土)	ピュアリティまきび	10
鳥取県支部	2018. 4. 15 (日)	ホテルセントパレス倉吉	5
山口県支部	2018. 4. 14 (土)	セントコア山口	7
大分県支部	2018. 6. 23 (土)	ホルトホール	5 (*)
熊本県支部	2018. 6. 16 (土)	メルパルク熊本	2
宮崎県支部	2018. 5. 19 (土)	ホテルメリージュ	5

※右欄の参加者数は、新合格者の参加者数、(\*)印は一次及び二次合同開催のため新合格者の参加総数を示す。

資料 25 技術士業務に関する対外協力件数

業務形態	対応部門	依頼	不成立*	成約
技術指導	機械	19	18	3
	電気電子	11	12	
	化学	25	17	3
	繊維	2	2	
	金属	4	3	
	建設	2	2	
	衛生工学	1	0	1
	農業	3	2	
	経営工学	4	4	
	情報工学	1	1	
	小計	72	61	7
調査	機械	8	8	2
	船舶海洋	1	1	
	航空宇宙	1	0	1
	電気電子	10	10	2
	化学	6	5	1
	繊維	1	1	
	金属	4	2	3
	建設	1	0	1
	上下水道	1	3	
	農業	3	1	1
	経営工学	1	1	
	情報工学	1	1	
	環境	2	0	2
	小計	40	33	13
合計	112	94	20	

\*不成立には応募者なしを含む

資料 26 技術支援基礎講座等

回	開催日	内 容	参加者数 (Web 参加)
1	9月19日(水)	技術支援基礎講座「JIS, 法文書など公文書の書き方・著作権法について」若鳥陸夫氏(技術士(電気電子), 元 JISC 情報部会規格調整臨時委員)	81 (+49)
2	10月17日(水)	技術支援基礎講座「地域の低炭素化基盤整備支援のための研修会」(1)「地方公共団体実行計画について」奥田 理悦氏(環境省 大臣官房 環境計画課 課長補佐)(2)「省エネルギー対策取組について」増田 崇雄氏(技術士(電気電子部門))市田俊司氏(技術士(電気電子部門))	88 (+54)
3	11月21日(水)	技術支援基礎講座「プロジェクトマネジメント革新～プロジェクトを成功に導くマネジメントを学ぶ～」芝尾 芳昭氏(イノベーションマネジメント株式会社 代表取締役社長, 経営学博士)	89 (+60)
4	1月16日(水)	知的資産経営 WEEK2018 セミナー～知的資産経営における技術士への期待～(1)「データ利活用に向けた不正競争防止法の改正と知的資産経営」上田 泰成氏(経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 室長補佐)(2)「経営をデザインする。(経営デザインシートの活用による持続的成長)」宇津木 達郎氏(内閣府 知的財産戦略推進事務局 参事官補佐)(3)「技術士の活動をサポートする特許情報及び検索サイト J-PlatPat の紹介」宮崎 大輔氏(特許庁 総務部総務課特許情報室 室長補佐)	145 (+42)
5	3月20日(水)	技術支援基礎講座「企業支援における環境視点(省エネルギー・CO2削減)の取組み」(1)「省エネルギーに関する政策, 平成31年度予算(省エネルギー相談地域プラットフォーム)」辻咲帆氏(経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課)(2)「CO2削減ポテンシャル診断事業について」田脇 康広氏(技術士(環境, 総合技術監理部門))	102 (+31)
参加人数(有償参加者のみ) (+Web 中継での参加者数)			505 (+236)

資料 27 海外活動支援委員会主催セミナー

平成 30 年度海外技術協力実務講習会 - 1
日時：平成 30 年 8 月 24 日（金）13：30 ～ 17：00 場所：機械振興会館 B3F 研修-2 主催：公益社団法人日本技術士会 海外活動支援委員会 参加者数：62 名
内容 講演 1 「海外業務紹介システムー登録から受託までー」 講師：日本技術士会 海外活動支援委員会 杉本 昌明 (技術士：水産部門) 講演 2 「韓日財団紹介及び韓国中小企業技術指導事業におけるご案内」 講師：韓日産業技術協力財団李炳國(イ・ピョングック)様 講演 3 「技術士がベトナムで活動するためにー海外活動支援委員会の活動からー」 講師：日本技術士会 海外活動支援委員会 森山 浩光 (技術士：農業部門) 講演 4 「初めての海外業務! 」 講師：坪井技術士事務所所長、技術士 坪井 秀夫 (技術士：応用理学部門) 講演 5 「海外での土木事業を通じた国柄・人柄及び問題点とその対応」 講師：りんかい日産建設(株) 国際支店国際企画部長 青山秀夫

海外企業業務推進(ベトナム・インドネシア)セミナー
海外企業業務推進(ベトナム・インドネシア)セミナー 日時：平成 30 年 11 月 16 日（金）18：30 ～ 20：40 場所：機械振興会館 地下 3 階 研修-1 会議室 主催：公益社団法人日本技術士会 海外活動支援委員会 参加者数：55 名
内容 講演 「ベトナムの風土と歴史」 講師：森山 浩光 (技術士：農業部門) 講演 「海外で暮らす、働く、そして貢献する為に。ベトナム・インドネシア編」 講師：東京都中小企業振興公社事業戦略部国際事業課プランマネージャー 鎌田慶昭氏

平成 30 年度海外技術協力実務講習会 - 2
日時：平成 31 年 2 月 22 日（金）13：30 ～ 17：00 場所：機械振興会館 B3F 研修-2 主催：公益社団法人日本技術士会 海外活動支援委員会 参加者数：53 名
内容 講演 1 「海外企業が注目する業務履歴書の書き方」

講師：韓日産業・技術財団 横山 光雄 様

講演 2 「海外業務における安全管理」

講師：重松労働安全コンサルタント事務所 所長 重松 欣司 様

講演 3 「海外業務に必要な技術提供管理の知識」

講師：海外活動支援委員会委員 中村 英夫 (技術士：化学部門)

講演 4 「海外活動支援委員会の業務紹介」

講師：海外活動支援委員会委員 杉本 昌明 (技術士：水産部門)

## 資料 28 国際委員会主催セミナー

### 日英交流講演会

1st Japan and UK Exchanging Symposium (第 1 回日英交流講演会)

Contents of Symposium

1. 日時: 2018 年 12 月 6 日 (木) 受付開始 13:00、講演 13:30~19:30
2. 主催:公益社団法人日本技術士会 国際委員会
3. 場所: 日本工営株式会社 4F 中庭棟大会議室 (最寄駅:都営新宿線九段下駅)

参加者数 : 89 名

### Program

- (1) Opening address (開会挨拶) Mr. Ebina Masaaki (IMechE)
- (2) Special Speech (特別講演) 関 信朗氏 (国土交通省) 「Smart city の役割と展望 [Jp]」
- (3) Keynote Speech (基調講演)
  - ・ Dr. Tim Fox (IMechE) 「Advanced usage of Bio Energy [En]」
  - ・ Dr. Suzuki Hiroshi (日本経済大学) 「The possibility of Smart Grid [En]」
- (4) Panelists' topic offerings (パネリスト話題提供)
  - ・ Dr.Nakamura Fujio (千代田化工) 「Road to hydrogen society and the tasks [En]」
  - ・ Dr.Nishinaka Hiroshi (BSI) 「Smart City in UK and International standards [En]」
  - ・ Mr. Ikeda Daisuke (PE 金属) 「The built of Smart City with sustainability [En]」
  - ・ Mr.Ozake Kinya (PE 青年委員会) 「Sewage heat aiming at re-use of urban waste heat [En]」
- (5) Short break
- (6) Discussions [En]
- (7) Networking reception



## 資料 29 第 18 回修習技術者発表研究年次大会

テ ー マ：「超スマート社会における技術士の役割と技術者が備えるべき資質、技術者の育成」  
開 催 日：2018年9月15日（土） 10：30～17：25  
会 場：機械振興会館 6階 6D-4会議室  
主 催：修習技術者支援委員会  
参加者数：24名

### 1. 修習技術者発表研究年次大会

※ 大会発表者 5名

サーバメンテナンス作業におけるヒヤリハット低減	谷川 一貴 氏	修習技術者（情報工学）
飲料用包装容器のCO2排出量削減の取り組み	門奈 哲也 氏	修習技術者（経営工学）
「製品問合せ窓口」による新製品開発の取り組み	田中 耕一 氏	修習技術者（電気電子）
工業計器に対する電磁両立性確保の取り組み	角田 宗幸 氏	修習技術者（電気電子）
パイプ触媒のコーティング設備小型化—「Gatling Set」	史 戈 氏	修習技術者（機械）

### 2. 特別講演/パネル討論会

特別講演「IoT・AI技術の活用によるデータから価値を生む時代」

講師：谷川民生 氏

〔国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間領域人間情報研究部門 副研究部門長〕

パネル討論会

\* 谷川 民生 氏

\* 石附 尚志（修習技術者支援委員会 委員長）

\* 高橋 直樹（修習技術者支援委員会 委員）

## 資料 30 第 31 回修習技術者研修セミナー

テ ー マ：安全と環境に対応できる技術士のあり方  
—あなたは技術士になって家族・職場や社会を助けられるか—  
開 催 日：2018年11月10日（土） 10：00～17：30  
会 場：機械振興会館 6階 6-67会議室  
参加者数：11名

講演：「安全と環境に対応できる技術士のあり方」

株式会社環境地質 代表取締役 稲垣 秀輝氏)

グループ内 自己紹介・役割分担

グループワーク

テーマ「あなたは技術士になって家族・職場や社会を助けられるか」

グループワーク 1

ショートプレゼンテーション・フィードバック

グループワーク 2

ファイナルプレゼンテーション・フィードバック

講評・修了証授与

### 資料 31 修習技術者キャリアプランセミナー

テ ー マ：技術士になるためのキャリアプラン  
日 時：2019年3月9日（土）10：00～17：35  
会 場：機械振興会館 B3 研修2会議室  
参加者数：9名

開会挨拶～＊講演：

先輩技術士の事例紹介「負けじ魂 ～技術士取得前の経験と取得後の自己革命～」  
広田 憲亮 氏（金属部門、機械部門）

＊グループ討議

テーマ「技術士になるためのキャリアプラン」を作成するために、  
グループでの役割を分担し、参加者及び技術士とのグループ討議

＊各自で作成したキャリアプランの発表

1日をかけて作成したキャリアプランの発表及びコメント

## 資料 32 修習技術者研修会／修習技術者発表研究会

### (1) 修習技術者研修会

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

2018. 4. 14	課 題：「業務遂行能力」 コミュニケーション研修会 テーマ：初対面の相手が1分で笑顔に！ 3時間30分で手に入れる技術者専用コミュニケーション実践研修		31 (4)
	原子力安全推進協会安全工場部安全総括 G 副部長	亀山 雅司 氏	
2018. 5. 12	課 題：「専門技術能力」 資質向上講座 テーマ：① IoTを活用したものづくりで何が変わるか、何から始めるか ② エネルギーを取り巻く技術と社会の変容		35 (5)
	① 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 副研究部門長	加納 誠介 氏	
	② 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 総合機械工学科 教授	中垣 隆雄 氏	
2018. 6. 16	課 題：「専門技術能力」 コミュニケーション研修会 テーマ：① 修習技術者が備えるべきコミュニケーション能力 －技術士に求められる資質能力をもとに－ ② 聞き手の立場になってわかりやすく説明しよう ③ コミュニケーションについて考えてみよう		29 (6)
	① 元修習技術者支援委員会委員長	小林 進 氏	
	② 有限会社ジェイタブコ 取締役社長	森谷 仁 氏	
	③ 日本技術士会機械部会 部会長	田中 建夫 氏	
2018. 7. 21	課 題：「行動原則」 資質向上講座 テーマ：技術者倫理と社会的責任		14 (3)
	高堂技術士事務所 所長	高堂 彰二 氏	
2018. 10. 13	課 題：「業務遂行能力」 資質向上講座 テーマ：IoT時代は日本の世紀－IoT時代の期待される技術士像－		16 (2)
	株式会社むさし野経営塾 代表取締役塾長	角 忠夫 氏	
2018. 12. 8	課 題：「専門技術能力」 資質向上講座 テーマ：海の謎を探る技術開発 －とくにプランクトン計測技術に焦点を当てて－		9 (2)
	東京大学大学院 農学生命科学研究院 水圏生物科学専攻 准教授	高橋 一生 氏	
2019. 1. 19	課 題：「業務遂行能力」 コミュニケーション研修会 テーマ：頼られる技術士になる		21 (3)
	一般社団法人 話力総合研究所 理事長	秋田 義一 氏	

(2) 修習技術者発表研究会

第 316 回 2018. 4. 14	酸化物の融点(凝固点)測定 小笠原 大輔〔修習技術者(機械)〕	31 (4)
第 317 回 2018. 5. 12	過酷な環境で使用される工業計器に対する電磁両立性確保の取り組み 角田 宗幸〔修習技術者(電気電子)〕	35 (5)
	「製品問合せ窓口」による新製品開発の取り組み 田中 耕一〔修習技術者(電気電子)〕	
第 318 回 2018. 6. 16	パイプ触媒コーティング装置の小型化ー「Gatling Set」 史 戈〔修習技術者(機械)〕	29 (6)
第 319 回 2018. 7. 21	再生医療をターゲットとした標準作業手順書(SOP)の作成 八木 基紀〔修習技術者(生物工学)〕	14 (3)
	通信技術により社会課題解決に挑戦する若手フォーラム活動のご紹介 片岡 陽一〔修習技術者(電気電子)〕	
第 320 回 2018. 10. 13	昆虫ロボットの製作 武内 晋哉〔技術士補(情報工学)〕	16 (2)
	日本を代表する『高速道路音声システム』への挑戦 小川 亮一〔修習技術者(電気電子)〕	
第 321 回 2018. 12. 8	枚葉印刷機における電気機器・回路の信頼性向上の取り組み 森本 聡〔修習技術者(電気電子)〕	9 (2)
	ため池改修における遮水材料の改良検討と施工 小林 幹雄〔修習技術者(農業)〕	
第 322 回 2019. 1. 19	圧縮空気のオイル分除去システムの開発 對馬 一昭〔修習技術者(機械)〕	21 (3)
	大型ハイブリッド4WD車 後輪用モータユニットの先行開発段階の取り組み 吉良 暢博〔技術士(機械)〕	

### 資料 33 第 14 回全国防災連絡会議

テーマ 「地域防災力向上に向けて、技術士の役割」－災害に備える実践的な取り組み－

開催日：平成 30 年 11 月 11 日（日） 11：00～12：50

会 場：ビックアイ 市民交流プラザ 大会議室 2

参加者：45 名

司会 防災支援委員会委員 松山 正弘

(1) 開 会 主催者挨拶 防災支援委員会 委員長 田村 裕美

(2) 各地域報告

「統括本部・地域本部からの防災・減災への取り組み」

登壇者 統括本部 防災支援委員会 副委員長 鈴木 滋

北海道本部 防災委員会 委員長 城戸 寛

東北本部 防災委員会 委員長 斉藤 明

北陸本部 防災委員会 委員長 平野 吉彦

中部本部 防災小委員会 委員長代理 山之上 誠

近畿本部 防災委員会 委員長 西濱 靖雄

中国本部 防災委員会 委員 古川 智

四国本部 防災委員会 委員長 天羽 誠二

(3) 大会宣言 「郡山宣言」 東北本部 防災委員会 委員 守山 寛

(4) 閉 会 閉会挨拶 四国本部 防災委員会 委員長 天羽 誠二

### 第 14 回全国防災連絡会議 郡山宣言

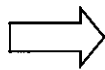
私たち技術士は、技術士プロフェッショナル宣言の精神に則り、国民の安全・安心な生活に貢献することを目指して、ここに「全国防災連絡会議郡山宣言」を以下の通り宣言する。

1. 私たち技術士は、東日本大震災の復興を進める郡山市で開催した意義を十分に認識するとともに、過去のいろいろな災害の経験・教訓を活かし、地域防災・社会貢献に努めます。
2. 私たち技術士は、専門的知識や知見を駆使し、地域の防災力向上に努めます。
3. 私たち技術士は、防災活動に際し、地域の自治体や士業連絡会などの関連組織との連携に努め、積極的・効果的に活動します。
4. 私たち技術士は、全国防災連絡会議の開催を継続し、安全安心な国土づくりに貢献します。

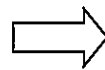
平成 30 年 11 月 11 日

公益社団法人 日本技術士会 防災支援委員会

2017  
山 口



2018  
郡 山



2019  
徳 島

### 資料 34 新聞・雑誌等記事掲載一覧

発行年月日	新聞・雑誌名	主な内容
平成 30 年 4 月 5 日	月刊「OHM」	① 平成 29 年度技術士第二次試験結果 ② 平成 30 年度技術士第二次試験スケジュール
平成 31 年 2 月 5 日	月刊「OHM」	① 平成 30 年度技術士第一次試験結果 ② 平成 31 (2019) 年度技術士試験日程
平成 31 年 3 月 5 日	月刊「電力土木」	平成 30 年度技術士第二次試験 試験問題 (建設部門、総合技術監理部門)、平成 31 (2019) 年度技術士第二次試験の実施について、平成 31 (2019) 年度技術士第一次試験の実施について

### 資料 35 技術士制度の講演会、説明会一覧

開催日	主催、開催場所等
平成 30 年 4 月 20 日 (金)	日本大学理工学部 (駿河台キャンパス)
平成 30 年 6 月 7 日 (木)	日本大学生産工学部 (津田沼キャンパス)
平成 30 年 6 月 28 日 (木)	東京都建設局
平成 30 年 10 月 18 日 (木)	国土交通省国土技術政策総合研究所
平成 31 年 3 月 20 日 (水)	東京都港湾局
平成 31 年 3 月 20 日 (水)	公益財団法人 東京都道路整備保全公社

※上記以外は、地域本部、委員会等の活動報告に掲載

## 資料36 後援、協賛等

(注) 30年度中に依頼のあったもの(依頼順)

開催日	依頼元	内容	協力内容
2018年6月8日	システム監査学会	第32回 研究大会	後援
2018年8月30日	公益社団法人 計測自動制御学会	第35回 センシングフォーラム 計測部門大会	協賛
2018年4月2日	一般財団法人 機械振興協会	第53回 機械振興賞	後援
2018年6月8日	公益社団法人 電気化学会	電気化学セミナー	協賛
2018年4月20日	公益社団法人 板橋区産業振興公社	板橋製品技術大賞	後援
2018年5月9日	公益社団法人 溶接接合工学振興会	特別講演「システム工学の動向」	後援
2018年10月3日	UBMメディア株式会社	食品開発展2018	協賛
2018年7月18日	京都大学技術士会	第10回講演会	後援
2018年8月30日	「震災対策技術展」東北実行委員会	第9回「震災対策技術展」東北	後援
2018年6月24日	全日本理工科学生柔道連盟	全日本理工科学生柔道優勝大会	後援
2018年8月30日	国立研究開発法人 化学技術振興機構	JSTフェア2018～科学技術による未来の産業創造展～	後援
2018年10月14日	一般社団法人 日本機械学会	計算力学技術者2級認定試験対策講習会	協賛
2018年9月8日	一般社団法人 日本機械学会	計算力学技術者認定事業	協賛
2018年10月17日	一般社団法人 日本機械学会	235, 236回 西山記念技術講座	協賛
2018年11月26日	一般社団法人 日本機械学会	70回 白石記念講座	協賛
2018年9月5日	公益社団法人 日本冷凍空調学会	日本冷凍空調学会年次大会	協賛
2018年7月2日	公益社団法人 土木学会	土木学会D&Iウィーク	後援
2018年8月1日	一般社団法人 日本機械学会	「機械の日・機械週間」	協賛
2018年7月17日	公益社団法人 板橋区産業振興公社	第22回 いたばし産業見本市	後援
2018年11月10日	全国高等専門学校デザコンパティション 開催地委員会	全国高等専門学校デザコン2018 in 北海道	後援
2018年9月26日	一般社団法人 次世代センサ協議会	次世代センサ総合シンポジウム	協賛
2018年9月8日	京都大学技術士会	京都大学技術士会 第6回大会・特別講演会	後援
2018年10月22日	一般社団法人 原子力学会	原子力総合シンポジウム2018	後援
2018年9月26日	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2018	後援
2018年11月7日	一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター	第13回エレクトロヒートシンポジウム	協賛
2018年11月9日	システム監査学会	第31回公開シンポジウム	後援
2018年9月1日	首都防災ウィーク実行委員会	第6回首都防災ウィーク	後援
2018年11月14日	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2018	後援
2018年10月30日	一般社団法人 情報処理学会	短期集中セミナー	協賛
2018年11月10日	一般社団法人 日本機械学会	第21回 リーダーを目指す技術者倫理セミナー	協賛

開催日	依頼元	内容	協力内容
2019年4月24日	OPIE事務局	OPIE2019	協賛
2019年2月7日	震災対策技術展 横浜実行委員会	第23回 震災対策技術展	後援
2018年12月7日	公益社団法人 東京都中小企業振興公社	東京都中小企業知的財産シンポジウム	後援
2018年12月11日	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構	第3回 WEATHER-Eye オープンフォーラム	後援
2019年2月5日	一般社団法人 情報処理学会	ソフトウェアジャパン2019	協賛
2019年5月30日	名古屋国際見本市委員会	中部ライフガードTEC2019	協賛
2019年3月20日	輸出管理DAY for ACADEMIA実行委員会	輸出管理DAY for ACADEMIA 2019	後援
2019年6月6日	防犯防災総合展実行委員会	防犯防災総合展2019	後援
2018年12月12日	公益財団法人 溶接接合工学振興会	第29回セミナー「水素社会を支える溶接・接合技術」	後援
2019年2月28日	一般社団法人 情報処理学会	短期集中セミナー	協賛
2019年5月22日	一般社団法人 日本鉄鋼協会	237, 238回 西山記念技術講座	協賛
2019年2月27日	一般財団法人 機械振興協会	第22回テクノフォーラム	後援
2019年3月27日	一般財団法人 機械振興協会	第23回テクノフォーラム	後援
2019年5月13日	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2019	後援
2019年3月12日	公益財団法人 国民工業振興会	特別講演「みんなで使おう中小企業施策」	後援
2019年11月10日	「震災対策技術展」東北実行委員会	第10回震災対策技術展 東北	後援
2019年5月11日	一般社団法人 日本機械学会	第22回 リーダーを目指す技術者倫理セミナー	協賛
2019年4月1日	一般財団法人 機械振興協会	第54回 機械振興賞	後援
2019年6月1日	一般社団法人 労働安全衛生コンサルタント会	第25回 労働安全衛生コンサルタント制度推進月間	後援
2019年6月6日	震災対策技術展大阪実行委員会	第6回震災対策技術展 大阪	後援



資料 37 受託事業一覧

(単位：円)

件 名	機 関	受託費
「平成30年度ビジネスチャンス開拓支援事業業務委託」他1件	東京都板橋区	4,724,308
平成30年度起業家等支援セミナーの受託業務	岩手県大船渡市	923,400
立川市立南砂小学校における検査業務等支援委託	東京都立川市	237,600
技術系職員等の採用試験の協力業務	関係省庁	751,312
工事監査に伴う技術調査	9都県	3,126,180
合 計		9,762,800

資料 38 四役会議・常設委員長会議・地域本部長会議・部会長会議

(1) 四役会議 及び 常設委員長会議 (6回)

開催日	審議・検討課題
2018年4月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】平成30年6月(第60回)定時総会議案について</li> <li>・次回理事会(5/9)において予定される審議事項等</li> <li>・その他</li> </ul>
2018年7月3日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】技術士制度改革について(提言)(中間報告その2)について</li> <li>・【四役会議のみ】試験実施運営の外部委託の検討について</li> <li>・【四役会議のみ】日本学術会議への今後の対応について</li> <li>・【四役会議のみ】インフラメンテナンス国民会議への対応について</li> <li>・【四役会議のみ】本会HPの改善検討状況について</li> <li>・次回理事会(7/11)において予定される審議事項等</li> <li>・その他</li> </ul>
2018年9月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】月刊「技術士」2019年1月号特別企画について</li> <li>・【四役会議のみ】文科省国際的通用性検討作業部会報告について</li> <li>・【四役会議のみ】本会HPの改善検討状況について</li> <li>・【四役会議のみ】地域本部が抱える課題について</li> <li>・【四役会議のみ】関東甲信地域県支部の財政面での運営状況について</li> <li>・次回理事会(9/12)において予定される審議事項等</li> <li>・その他</li> </ul>
2018年10月31日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】第45回技術士全国大会(福島)調整状況について</li> <li>・【四役会議のみ】月刊「技術士」2019年1月号会長対談企画について</li> <li>・【四役会議のみ】大規模災害発生時の被災地支援活動について</li> <li>・【四役会議のみ】筆記試験実施体制の見直し(案)について</li> <li>・【四役会議のみ】関東甲信地域県支部の財政面での検討について</li> <li>・次回理事会(11/7)において予定される審議事項等</li> <li>・その他</li> </ul>
2018年12月19日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】平成31年賀詞交歓会来賓出欠状況について</li> <li>・【四役会議のみ】技術士制度検討委員会報告書等の各省説明状況について</li> <li>・【四役会議のみ】本会ホームページの改善検討状況について</li> <li>・【四役会議のみ】地域本部理事による要望事項整理について</li> <li>・次回理事会(1/9)において予定される審議事項等</li> <li>・その他</li> </ul>
2019年3月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要日程について</li> <li>・【四役会議のみ】役員候補者選出選挙等立候補状況について</li> <li>・【四役会議のみ】技術士制度活用委員会の設置、委員推薦状況について</li> <li>・【四役会議のみ】技術士制度検討委員会活動報告書について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・【四役会議のみ】平成31年度事業計画書（三次案）について</li><li>・【四役会議のみ】平成31年度収支予算織込み主要事項について</li><li>・次回理事会(3/13)において予定される審議事項等</li><li>・その他</li></ul>
--	--

(2) 地域本部長会議 (4回)

開催日	審議・検討課題
2018年6月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要行事予定について</li> <li>・科学技術・学術審議会技術士分科会及び制度検討特別委員会報告</li> <li>・技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>・与党技術士議員連盟第2回総会報告</li> <li>・地域本部における技術士試験実施業務に関する意見集約結果(概要)</li> <li>・平成29年度収支決算報告</li> <li>・講演会のインターネット配信システムの検証状況報告</li> <li>・講演会内容のHP掲載状況報告</li> <li>・その他・各地域本部からの審議事項、報告及び意見・要望等</li> </ul>
2018年9月7日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要行事予定について</li> <li>・平成30年度技術士第一次試験受験申込状況報告について</li> <li>・科学技術・学術審議会技術士分科会及び制度検討特別委員会報告</li> <li>・技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>・その他・各地域本部からの審議事項、報告及び意見・要望等</li> </ul>
2018年12月5日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要行事予定について</li> <li>・平成30年度技術士第二次試験筆記試験実施報告について</li> <li>・文部科学省技術士分科会制度検討特別委員会報告</li> <li>・技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>・与党技術士議員連盟第3回総会開催報告</li> <li>・技術士試験(筆記試験)の実施体制検討について</li> <li>・講演会及び見学会等開催補助費関連規程の変更等について</li> <li>・現役若手世代に向けたCPD活動支援申請状況について</li> <li>・本会ホームページの改善検討について</li> <li>・役員候補者選出選挙等の実施について</li> <li>・その他・各地域本部からの審議事項、報告及び意見・要望等</li> </ul>
2019年3月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の主要行事予定について</li> <li>・平成30年度技術士第二次試験結果について</li> <li>・文部科学省技術士分科会報告について</li> <li>・技術士資格活用委員会の設置について</li> <li>・技術士制度検討委員会検討状況報告について</li> <li>・平成31年度一般会計収支予算主要新規織込み事項について</li> <li>・平成31年度事業計画、及び同収支予算について</li> <li>・現役若手世代に向けたCPD活動支援申請状況について</li> <li>・本会ホームページの改善検討について</li> <li>・本会の文書等における年月日表記に関する手引きの制定について</li> <li>・その他・各地域本部からの審議事項、報告及び意見・要望等</li> </ul>

(3) 部会長会議 (4回)

開催日	審議・検討課題
2018年5月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会活動計画の紹介</li> <li>・部会からの報告、討議等</li> <li>・委員会、事務局から               <ul style="list-style-type: none"> <li>*文部科学省制度検討特別委員会等報告</li> <li>*技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>*現役若手世代に向けたCPD活動の活性化等について</li> <li>*対外活動促進費の運用に関わる手引きの変更について</li> <li>*インターネットを利用した立候補制度の導入について</li> <li>*講演会のインターネット配信システムの検証状況について</li> <li>*講演会内容のWEB掲載状況について</li> <li>*正会員数推移統計について</li> </ul> </li> <li>・その他</li> </ul>
2018年9月18日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会活動計画の紹介</li> <li>・部会からの報告、討議等</li> <li>・委員会、事務局から               <ul style="list-style-type: none"> <li>*平成30年度技術士第一次試験受験申込状況報告</li> <li>*文部科学省制度検討特別委員会等報告</li> <li>*技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>*役員候補者選出選挙等に関する主要な規定変更等について</li> <li>*現役若手世代に向けたCPD活動支援への申請状況について</li> <li>*本会ホームページの改善検討状況について</li> </ul> </li> <li>・その他</li> </ul>
2018年11月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会活動計画の紹介</li> <li>・部会からの報告、討議等</li> <li>・委員会、事務局から               <ul style="list-style-type: none"> <li>*平成30年度技術士第二次試験筆記試験結果について</li> <li>*文部科学省制度検討特別委員会等報告</li> <li>*技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>*与党技術士議員連盟第3回総会開催報告</li> <li>*講演会及び見学会等開催補助費関連規程の変更等について</li> <li>*現役若手世代に向けたCPD活動支援申請状況について</li> <li>*Skype for businessの試行検証状況について</li> <li>*役員候補者選出選挙等の実施について</li> </ul> </li> <li>・その他</li> </ul>
2019年2月15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会活動計画の紹介</li> <li>・部会からの報告、討議等</li> <li>・委員会、事務局から               <ul style="list-style-type: none"> <li>*平成30年度技術士第一次試験の結果について</li> <li>*平成31年度技術士試験日程について</li> <li>*文部科学省技術士分科会(12/18、1/8開催)報告</li> <li>*技術士制度検討委員会検討状況報告</li> <li>*技術士資格の活用促進について</li> <li>*現役若手世代に向けたCPD活動支援申請状況について</li> <li>*HPコンテンツの充実について</li> <li>*役員選挙等に関するガイドラインについて</li> <li>*CPD講演会の同時視聴及びウェブ掲載に関する規則の検討状況について</li> </ul> </li> <li>・その他</li> </ul>

### 資料39 委員会の会議開催状況

<p>倫理委員会 (7回) 倫理教育検討ワーキンググループ (随時、メール会議にて検討)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP掲載用の事例事例集の編纂、倫理綱領・同解説改定の要否と検討体制の検討</li> <li>・第10回技術者倫理シンポジウムの開催と、第11回技術者倫理シンポジウムの企画</li> <li>・日本工学教育協会「技術者倫理調査研究委員会」で策定した「学習・教育目標」に基づき、技術士が大学・高専等で担当する倫理講義の質向上に向け、基本的な考え方・講義構成例等を検討</li> <li>・技術者倫理情報連絡会（全国大会関連行事）の企画調整</li> <li>・月刊「技術士」倫理コーナーにシリーズ記事を掲載、並びに平成31年度の執筆掲載の企画を検討</li> <li>・日本工学会「技術倫理協議会」の参加組織として、第14回公開シンポジウムの企画</li> </ul>
<p>総務委員会 (6回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四国本部高知県支部の設置について</li> <li>・2018年度新名誉会員及び会長表彰者の推薦について</li> <li>・諸規則及び手引きの制定、改訂、廃止について</li> <li>・2018年度フェロー認定審査について</li> <li>・役員候補者選出選挙におけるWEB立候補制度の検討</li> <li>・長期在会正会員に対する年会費の減免措置について</li> <li>・会員による登録グループの新規登録、登録取消及び登録先の変更について</li> <li>・会員による登録グループの平成28年度活動報告の確認について</li> <li>・地域本部関連事項検討小委員会からの報告に基づく検討について</li> <li>・技術士資格活用委員会の設置・運営規則について</li> <li>・大学別技術士会との相互協力協定の締結</li> </ul>
<p>企画委員会 (8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度事業報告及び財務諸表等について</li> <li>・講演会・見学会開催補助費運用規則の変更について</li> <li>・対外活動促進費の運用に関わる手引きの変更について</li> <li>・会員の会務活動中の事故に対する見舞金に関する規則の制定について</li> <li>・長期在会正会員に対する年会費の減免措置について</li> <li>・技術士第二次試験新規合格者に対する入会促進策について</li> <li>・ホームページ改善検討について</li> <li>・2019年度事業計画及び収支予算について</li> </ul>
<p>研修委員会 (6回) 研修委員会幹事会 (5回) IPDワーキンググループ (8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術士CPD規則の改定</li> <li>・技術士CPD行事における講演内容の遠隔地同時視聴及び収録・ウェブ掲載に関する規則（案）の検討</li> <li>・建設系CPD協議会への掲載プログラムの認定</li> <li>・技術士CPD認定制度の推進に係る意見交換</li> <li>・技術士CPD審査結果の承認</li> <li>・技術士CPD定期審査員の推薦</li> <li>・ホームページの改善案の検討</li> <li>・修習技術者支援委員会の運営の特例に係る規則の改定</li> <li>・関連委員会活動等の共起分析、活動マップの作成（技術系人材育成支援活動用）</li> <li>・日本工学会、JABEE、建設系CPD協議会、土木学会等の委員推薦</li> <li>・建設系CPD協議会、日本工学会CPD協議会等の状況報告</li> <li>・IPDのあり方及び獲得すべき項目等、IPDを定着させるための問題提起</li> </ul>
<p>広報委員会 (12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月刊「技術士」の企画・編集・発行</li> <li>・平成30年度特別号の発刊（平成30年7月号、平成31年1月号）</li> <li>・月刊「技術士」、ホームページ、パンフレット、ポスター等を通じた対外広報活動</li> <li>・ホームページの充足</li> <li>・日本技術士会各部会と関連学協会との連携活動の推進</li> <li>・月刊「技術士」配布先の検討</li> <li>・「技術士試験受験のすすめ」「技術士試験ポスター」配布先の検討</li> </ul>

<p>社会委員会 (12回) 工事監査支援ワーキンググループ (6回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 司法支援技術士データの管理</li> <li>・ 裁判所からの鑑定人等の推薦依頼対応</li> <li>・ 第3回司法支援講習会の企画</li> <li>・ 第9回社会活動事例発表会の開催</li> <li>・ 社会委員会のホームページの充実と内容更新</li> <li>・ 技術士及び日本技術士会による社会活動の情報集約</li> <li>・ 平成31年度文部科学大臣賞（創意工夫功労者賞）の審査</li> <li>・ 工事監査支援ワーキンググループの受託活動</li> </ul>
<p>国際委員会 (6回) 国際委員会幹事会 (6回) IEAワーキンググループ (4回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本技術士会英文ホームページの更新</li> <li>・ 国際委員会ホームページの更新・再構成</li> <li>・ 英文パンフレット・英文資料の更新および見直し</li> <li>・ 月刊技術士「世界への扉」執筆候補者推薦</li> <li>・ シンガポールレビュー対応、ペルーレビュー対応</li> <li>・ 日本レビュー受審対応（IEA-WG）</li> <li>・ IEA出張対応、FEIAP出張対応</li> <li>・ APECエンジニア・データバンク対応</li> <li>・ IES（シンガポール）、IMechE（英国）、EA（豪）との交流推進</li> <li>・ 英文覚書/契約書チェック体制の試行・検討</li> <li>・ 国際交流ガイドライン案の作成</li> <li>・ 安全保障貿易管理の啓蒙についての検討</li> <li>・ 外国人招へいに関する注意事項の検討</li> <li>・ 英文契約書に関するひな形・補助資料の検討</li> <li>・ 海外活動チェックリストの作成と補助資料の検討</li> </ul>
<p>CPD支援委員会 (10回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ CPD中央講座（2回）及びCPDミニ講座（4回）の開催</li> <li>・ 技術士フォーラム2018の開催</li> <li>・ 第36回技術士CPD・技術士業績・研究発表年次大会の開催</li> <li>・ 平成31年新春記念講演会の開催</li> <li>・ 技術士第二次試験合格者研修会・祝賀会の開催</li> <li>・ CPD教材の作成</li> </ul>
<p>修習技術者支援委員会 (11回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月例セミナーの内容検討（以下）</li> <li>① 4月 課題：「業務遂行能力」コミュニケーション研修会</li> <li>② 5月 課題：「専門技術能力」資質向上講座</li> <li>③ 6月 課題：「業務遂行能力」コミュニケーション研修会</li> <li>④ 7月 課題：「行動原則」倫理講座</li> <li>⑤ 9月 課題：修習技術者発表年次大会</li> <li>⑥ 10月 課題：「業務遂行能力」資質向上講座</li> <li>⑦ 12月 課題：「業務遂行能力」資質向上講座</li> <li>⑧ 2019年 1月 課題：「業務遂行能力」コミュニケーション研修会</li> <li>・ 修習技術者研修セミナーの内容検討</li> <li>・ 修習ガイダンスの内容検討</li> <li>・ 修習技術者キャリアプランセミナーの内容検討</li> </ul>
<p>青年技術士交流委員会 (12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各月例会の実施計画、実施報告</li> <li>・ 例会グループ、国際グループ、広報グループの活動報告</li> <li>・ 若手技術者向け研鑽事業の企画・実施。若手技術者の国際交流活動（CAFEO/YEAFEO、香港技術士会の来日対応）の企画・実施</li> <li>・ 全国大会における青年技術士交流委員会主催行事、交流会の企画・実施</li> <li>・ 各地域本部の青年技術士組織との交流</li> <li>・ 小学生向け理科教室などの社会貢献活動の企画・実施</li> <li>・ 大学生向け技術士説明会などの産学連携活動の企画・実施</li> <li>・ 研修委員会、国際委員会、修習技術者支援委員会、日韓技術士交流委員会への協力</li> <li>・ 日本技術士会活動のPR</li> <li>・ 青年技術士交流委員会のホームページ、Facebookの定期更新および運営</li> </ul>

<p>技術士活性化委員会 (12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術士業務開業研修会の企画検討・実施 (入門コース5月, 実践コース6月開催)</li> <li>・技術士活動に必要な技術支援基礎講座の企画検討・実施 (9月, 10月, 11月, 3月)</li> <li>・知的資産経営WEEK2018の企画検討・実施 (1月開催)</li> <li>・外部からの依頼対応報告及び今後の進め方検討</li> <li>・パーソナルDBの登録普及について検討</li> <li>・環境省が取り組む地方公共団体実行計画についての支援協力検討</li> <li>・委員会ホームページのコンテンツ充実</li> <li>・技術士が実施した業務事例の調査報告の企画検討</li> <li>・関東8県支部, 各地域本部の技術士活性化施策調査紹介の企画検討</li> </ul>
<p>防災支援委員会 (4回) 幹事会 (8回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営規則等の変更協議</li> <li>・大阪北部地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震の防災会議準備会実施</li> <li>・第14回全国防災連絡会議(郡山)の企画、運営、報告</li> <li>・地域本部活動報告の共有</li> <li>・横浜震災対策技術展(パシフィコ横浜)の企画、出展、報告</li> <li>・防災産業展(東京ビックサイト)の企画、出展、報告</li> <li>・首都防災ウィークの企画、出展、報告</li> <li>・東京都中小企業振興公社及び独立行政法人国立文化財機構との連携協議</li> <li>・墨田区災害復興支援組織行事の支援、報告</li> <li>・秋葉原駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会行事の支援、報告</li> <li>・自治会まち歩き訓練の支援(横浜市)、報告</li> <li>・災害復興まちづくり支援機構活動の支援、報告</li> <li>・委員会ホームページ及びツールの見直し</li> <li>・BCP運用報告</li> </ul>
<p>科学技術振興支援 委員会 (12回) 第一小委員会 (3回) 第二小委員会 (4回) 第三小委員会 (3回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度理科教室等の支援の申請要領</li> <li>・サイエンスアゴラ2018の公募申請の検討と公募案の精査。採択後の登壇者等の 依頼及び交渉</li> <li>・第8回サイエンス・インカレの論文審査、技術士会会長賞の候補論文の選定</li> <li>・第3回理科実験事例発表大会の企画、内容精査、講師選定及び交渉、特別講師の 選定交渉、謝金の決定、会場の選定、設営</li> </ul>
<p>日韓技術士交流委員 会 (9回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第48回日韓技術士国際会議(兵庫・神戸)の企画・開催</li> <li>・第48回日韓技術士国際会議(兵庫・神戸)の開催結果報告</li> <li>・第50回日韓技術士国際会議の企画(仙台市で開催予定)</li> </ul>
<p>海外活動支援委員会</p>	<p>◆原則として毎月第4金曜日10時から12時まで日本技術士会B2-211会議室で開催 &lt;海外活動支援委員会定例委員会の内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回委員会議事録確認</li> <li>・各小委員会報告(研修、活動機会促進、情報統括、台湾、ベトナム)</li> <li>・国際委員会報告</li> <li>・その他(次年度事業計画と予算)</li> </ul> <p>&lt;開催日時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月27日月例委員会</li> <li>・5月25日月例委員会</li> <li>・6月22日月例委員会</li> <li>・7月27日月例委員会</li> <li>・8月24日月例委員会、海外実務講習会</li> <li>・9月28日月例委員会</li> <li>・10月26日月例委員会</li> <li>・11月16日月例委員会、ベトナム・インドネシアセミナー</li> <li>・12月21日月例委員会</li> </ul>



2. 小委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月25日月例委員会、海外実務講習会</li> <li>・2月22日月例委員会</li> <li>・3月22日月例委員会</li> </ul> <p>&lt;海外現地での活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月15日～5月18日 中国シ博訪問交流会（技術士14名参加）</li> </ul> <p>◆原則として毎月の海外活動支援委員会の当日に全体委員会を開催 具体的な検討作業は、各小委員会・各人がそれぞれ個別に行っている。</p>
①研修小委員会	<p>&lt;研修小委員会の活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会の企画・計画・準備・実施・実績報告書作成</li> <li>・講習会後に資料依頼者へ資料提供</li> </ul> <p>&lt;講習会の実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年8月24日 海外技術協力実務講習会（第1回目）</li> <li>・2019年2月22日 海外技術協力実務講習会（第2回目）</li> </ul>
②海外機会小委員会	<p>&lt;海外機会小委員会の活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部からの依頼事項の技術士へ紹介・フォロー・管理 「依頼件数（128件）、公募件数（65件）、成約件数（0件）</li> <li>・成約率向上の対策検討（阻害要因究明と業務依頼様式改善）</li> <li>・その他（研修会の講演資料作成）</li> </ul>
③情報統括小委員会	<p>&lt;情報統括小委員会の活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPの整理、充実推進</li> <li>・全委員会の議事録・活動報告などのHP掲載体制の整理と指導</li> </ul>
④台湾小委員会	<p>&lt;台湾小委員会の活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月31日～11月2日 台湾訪問（台中にて講演会、企業2社訪問） [春原・松井]</li> <li>・12月21日 台湾貿易センター訪問 [春原、松井]</li> <li>・1月25日 台湾貿易センター訪問（2019年度の状況確認）[春原]</li> </ul>
⑤ベトナム小委員会	<p>&lt;ベトナム小委員会の活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月23日（土）フォードンの会（神谷町）（坂本・森山・吉村）</li> <li>・7月17日（火）川崎市役所、横浜市役所、An社長との情報交換（川崎・横浜）</li> <li>・9月4日（火）ベトナム情報収集（五反田）[森山・松井]</li> <li>・9月15日（土）ベトナムの情報収集（神田）</li> <li>・9月29日（土）フォードンの会（神谷町）、情報収集（JICA/外務省）</li> <li>・10月14日（日）海外情報収集・NPOとの面会（さいたま新都心）[森山]</li> <li>・10月24日（水）ベトナム経済研究所（市ヶ谷）、ASEANセンター（浜松町） [森山]</li> <li>・11月1日～6日 ベトナム南部調査 [森山]</li> <li>・11月20日（火）ベトナム経済研究所（赤坂見付）[森山]</li> <li>・12月1日（土）日越技術経済発展研究会（神谷町）</li> <li>・12月22日（土）日越技術経済発展研究会（神谷町）[坂本・森山・吉村]</li> <li>・1月5日（土）ベトナム情報収集（神田）</li> <li>・1月19日（土）～20日（日）ベトナム情報収集（大宮）小川様から[森山]</li> <li>・1月21日（月）ベトナム出張について打合せ（神谷町・目黒）[松井・森山]</li> <li>・2月4日（月）ベトナム経済研究所（市ヶ谷）</li> <li>・2月23日～3月7日 ベトナム出張（大学での講演、窓口確定、現地調査） [坂本・吉村]</li> <li>・3月12日（火）ベトナム要人（人民委員会）との面会（浜松町）[森山]</li> </ul>
⑥ロシア	<p>&lt;ロシア・中央アジア小委員会の活動内容&gt;</p> <p>小委員会委員長がキルギス国へ赴任し、連絡が十分できないため、2019年2月に本委員会の活動を休止とした。</p>
中央アジア小委員会	

<p>男女共同参画推進委員会（委員会4回）、随時メール審議</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度以降の委員会体制の検討と女子学生支援小委員会、D&amp;I小委員会の活動方針と活動計画の検討</li> <li>・技術サロン（6月、9月、12月、3月）の実施と各回の内容報告</li> <li>・「技術者と働き方改革」フォーラムの実施と報告</li> <li>・全国大会、日韓技術士国際会議のポスター展示等</li> <li>・男女共同参画学協会連絡会シンポジウムの記録担当、ポスター展示</li> <li>・男女共同参画学協会連絡会幹事団体準備</li> <li>・D&amp;I学習会の実施と報告</li> <li>・Webサイトの充実</li> </ul>
<p>技術士制度検討委員会（6回） 幹事会（4回）</p>	<p>委員会、幹事会とも毎回下記のテーマについて検討を行った。 7月以降は更新制度に注力し、更新手続き、更新講習、CPDについて検討を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 更新制度</li> <li>② 技術士補の在り方</li> <li>③ 国際通用性</li> <li>④ 資格の活用</li> </ol>

#### 資料 40 部会の開催

部 会	機 械	船舶・海洋/ 航空・宇宙	電気電子	化 学	織 維	金 属	資源工学
回 数	15	6	10	12	10	7	6

部 会	建 設	上下水道	衛生工学	農 業	森 林	水 産	経営工学
回 数	10	15	6	6	5	7	9

部 会	情報工学	応用理学	生物工学	環 境	原子力・ 放射線	部会 計
回 数	12	11	8	13	7	175

#### 資料 41 地域本部の会合

地域本部名	全体会合等	役員会	委員会	講演会 見学会	その他	計
北海道	1	4	105	56	42	208
東 北	1	4	26	21	3	55
北 陸	1	3	18	12	25	59
中 部	1	6	78	50	43	178
近 畿	1	6	53	30	0	90
中 国	1	5	43	39	59	147
四 国	1	5	34	37	20	97
九 州	1	7	37	32	29	106
計	7	34	341	247	221	850

資料42 県支部の会合

(1) 関東甲信地域における県支部

県支部名	全体会合等	役員会	委員会	講演会 見学会	その他	計
神奈川	2	11	79	24	2	118
埼玉	1	8	50	18	44	121
山梨	1	8	0	6	1	16
長野	1	4	0	6	1	12
千葉	1	10	65	18	20	114
茨城	1	12	34	15	1	63
栃木	1	10	15	6	5	37
群馬	1	5	5	3	3	17
計	9	68	248	96	77	498

(2) 地域本部管轄下の県支部

管轄本部	県支部名	全体会合等	役員会	委員会	講演会 見学会	その他	計
東北本部	宮城	1	5	0	5	0	11
	青森	1	3	3	4	0	11
	秋田	1	3	0	4	0	8
	福島	1	4	9	4	0	18
	山形	1	4	10	3	7	25
	岩手	1	6	8	9	1	25
北陸本部	富山	1	3	0	2	2	8
中部本部	愛知	1	9	14	8	44	76
	岐阜	1	5	5	7	5	23
	三重	1	4	4	6	6	21
	静岡	1	6	2	6	32	47
近畿本部	兵庫	1	5	9	8	4	27
中国本部	岡山	1	5	3	9	6	24
	山口	1	5	3	3	6	18
	鳥取	1	5	5	6	0	17
四国本部	高知	1	2	0	1	0	4
九州本部	大分	2	1	1	3	8	15
	鹿児島	1	3	3	4	1	12
	宮崎	1	1	0	3	1	6
	佐賀	1	4	0	2	0	7
	熊本	1	8	0	3	9	21
	長崎	1	6	0	5	1	13
計		23	97	79	105	133	437

### 資料 43 部会における講演会

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

#### 機械部会

30. 5. 11.	技術者倫理の実践	技術士会名誉会員 (情報工学)	橋本儀平	84 (13)
30. 6. 8.	エンジンは現代の恐竜か? (地球温暖化によってエンジンは滅亡する運命か? 代替機関の動向とエンジンの生き残りをかけた戦いについて概説する)	東京首都大学 准教授	伊東明美	88 (6)
30. 6. 23.	会議で生きるファシリテーション基礎体験 (ファシリテーションとは何か。4つのシーン別基礎的体験を通し実感することで基礎を、方法を学ぶ)	日本ファシリテーション協会 会員	井上信治	36 (2)
30. 7. 13.	安全を左右する作業者のミス・エラーと行動 (九州本部よりWeb中継)	有明工業高等専門学校 教授	堀田源治	101 (12)
	機械部品などの構造物を評価する	日立建機株式会社 生産技術センター	福崎昌宏	
30. 8. 10.	人間共存ロボットに求められる技術	早稲田大学 創造理工学部 学部長	菅野重樹	87 (4)
30. 9. 14.	機械振動制御におけるフィードバック制御器設計と実装 (中国本部よりWeb中継)	近畿大学 工学部	田上将治	82 (2)
	クラウド見積ネットワークで新規見積り案件を獲得しませんか	株式会社NVT 社長	名取磨一	
30. 10. 12.	航空宇宙の振動問題	宇宙研究開発機構 次世代航空イノベーションハブ マネージャー	神田淳	95 (7)
30. 11. 9.	森林資源の有効活用～その活動を支援する機械および機械要素	国土防災技術株式会社 執行役員	田中賢治	61 (1)
30. 11. 11.	【全国大会水産部会との合同部会】石炭ガス化複合発電 (IGCC) を用いた、福島復興電源プロジェクトについて	勿来IGCCパワー合同会社 社長	堀江嘉彦	18 (0)
	東日本大震災による被災地の魚市場における復興の現状	海洋水産システム協会 研究開発部	岡野利之	
30. 12. 14.	CAEの高精度化に求められる材料物性実験技術の進化 (中部本部よりWeb中継)	名古屋工業大学 機械工学専攻機械分野 准教授	西田政弘	76 (4)
	産業機械のIE導入による工程改善	株式会社ニコン半導体装置事業部	高橋正人	
31. 1. 11.	ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞受賞報告	小松技術士事務所 所長	小松道男	45 (3)

31. 2. 8.	マイクロマシンの原型としての細胞力学	日本機械学会 筆頭副会長 横浜国立大学 理事・副学長	森下信	73 (3)
31. 3. 8.	コネクテッド・インダストリーズ～我が国製造業に必要な変革	経産省 製造産業局 製造産業技術戦略室 室長 デジタル戦略官	三上賢二	111 (12)

#### 船舶・海洋／航空・宇宙部会

30. 5. 26	ドローンの技術革新と可能性について	株式会社ブルーイノベーション	熊田 貴之	29 (3)
30. 9. 29	船舶運航からの GHG 削減－ウェザ－ルーティングの高度化－	海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所	辻本 勝	21 (5)
30. 11. 17	民間航空機の開発について	ダイヤモンドオフィスサービス株式会社	山中 清	23 (1)
30. 12. 22	国産航空機の開発について 宇宙のゴミ（スペース・デブリ）	宇宙航空研究開発機構 客員研究員 加藤技術士事務所	久保 正幸 加藤 明	41 (7)
31. 1. 26	航空エンジン用耐熱材料とプロセスに関する研究開発の現状と課題	IHI 基盤技術研究所	佐藤 彰洋	25 (6)
31. 3. 23	航空機を飛ばすために国はなにをしているか	国土交通省航空局 交通管制部	齋藤 賢一	26 (5)

#### 電気電子部会

30. 4. 13	AI の大いなる可能性「AI はビジネスにどう活かせるか」～五感・感性の言葉「オノマトペ」に着目する理由～	電気通信大学教授 情報理工学研究科情報学専攻、人工知能先端研究センター	坂本 真樹	95 (33)
30. 7. 4	東日本大震災以降の送電系統整備状況について	日本リーテック(株) 電力システム本部 副本部長、電気電子部会 幹事	小澤 明夫	86
30. 9. 12	電気化学的バイオセンサの開発事例の紹介	石森技術士事務所(国プロ・コンサルタント)代表、次世代センサ協議会 理事(事業委員長)、工学博士、技術士(生物工学部門)	石森 義雄	79 (28)
30. 12. 12	国民生活センター商品テスト部の業務とテスト事例について	独立行政法人 国民生活センター 商品テスト部	田中 秀和	52
31. 1. 25	電気は社会のイノベーションを創出する原動力～今こそ先達の挑戦者精神に学び新たな挑戦を！～	一般社団法人 電気学会 会長	山口 博	130 (6)

#### 化学部会

30. 5. 19	SDGs が目指す世界観を体験するワークショップ	技術士（化学部門）	佐藤 理英	30 (6)
30. 5. 24	ユーグレナ	(株)ユーグレナ 取締役	鈴木 健吾	34 (1)

	個別化医療とドラッグリポジショニング	技術士（化学部門）	根本 茂人	
	日本技術士会と化学部会の紹介	技術士（化学部門）	森田 敬愛	
30. 6. 28	昆虫に学ぶ匂いセンサの開発	東京大学先端科学技術研究センター教授	神崎 亮平	35 (2)
30. 7. 26	全固体リチウム電池の研究開発	東工大総合理工学研究科教授	菅野 了次	59 (5)
	色素増感太陽電池の開発とそのIoTへの応用	技術士、フジクラ先端研・主席研究員	山口 岳志	
30. 8. 23	富士フィルムメディカル事業の歴史と現状	元富士フィルム(株)	鈴木俊昭	21 (1)
30. 9. 29	基調講演1：「医薬品産業に将来はあるか？」	大日本住友製薬株式会社社長、日本製薬団体連合会前会長	多田 正世	134 (20)
	基調講演2：「化学産業による世界に向けた貢献の可能性」	一般社団法人日本化学工業協会専務理事	渡辺 宏	
	基調講演3：「次世代の機能性マテリアルを作る夢の分子技術」	東京大学大学院工学系研究科教授	加藤 隆史	
30. 11. 22	フレキシブルデバイスの創製に資する力学的解析法と分子配向法の開発	東工大教授	宍戸 厚	28 (1)
	プラントライフサイクルを通じた化学プロセス基本設計の技術管理～蒸留塔のリバンプを事例として	(株) 横河電機	山田 明	
30. 11. 17	リスクコミュニケーション講習会	(独) 製品評価技術基盤機構	竹田 宜人	16 (6)
30. 12. 20	車載用リチウムイオン電池の動き	東京大学大学院工学研究科教授	吉野 彰	54 (6)
31. 1. 24	新しい連続フロー合成法の開発	東京大学教授	小林 修	28 (1)
	ポリウレタン樹脂の合成皮革産業における環境対応の現状と課題	技術士（化学部門）、セイコー化成(株)	庄司 岳敏	
31. 2. 28	液晶・超分子構造体の構築と機能開拓	東京大学大学院工学系研究科教授	加藤 隆史	18
31. 3. 28	時代を見据えた我が国の物づくりの課題～第4次産業革命期の生き残り戦略	東レ経営研究所理事	増田 貴史	35
	乳化剤、その利用と実用評価～泡のレオロジー	技術士（化学部門）、太陽化学(株)	小山 匡子	

#### 繊維部会

30. 4. 14	最新3Dプリンタの動向と導入成功事例 DASH 融合加工技術の紹介	東京工業高等専門学校 名誉教授	木村 南	18 (5)
30. 6. 9	ナノファイバー技術と将来展望	八木技術士事務所 代表	八木 健吉	37 (5)
30. 7. 21	インクジェットプリントの現状と課題 技術士制度について	日本化薬(株) 機能化学品研究所	松本 貴博	19 (1)
		日本技術士会 理事兼繊維部会長	松村 正明	
30. 10. 18	最近のクリーニング事情	(株)白洋舎 洗濯科学研究所 副主任研究員	鈴木 昭彦	12
30. 12. 15	変わらない現状、何を変えるか！	メーカーズシャツ鎌倉(株) 取締役会長	貞末 良雄	18

31. 3. 2	技術士を目指そう	日本化薬(株) 三菱製紙(株)	松本 貴博 奥 恭行	26 (21)
31. 3. 6	両毛地区の繊維産業 特にレースカーテンについて	小堀レース(株) 取締役開発部長	小堀 正雄	12 (2)
31. 3. 30	バリアフリーとユニバーサルデザイン — ユーザから見た製品開発 —	東京工業高等専門学校 名誉教授	木村 南	18 (1)

#### 金属部会

30. 4. 18	航空エンジン用耐熱材料とプロセスに関する研究開発の現状と課題	株式会社 IHI 基盤技術研究所 材料研究部 部長	佐藤彰洋	33
30. 5. 16	重電機器における溶接の自動化	東芝エネルギーシステムズ株式会社	藤田善宏	28 (3)
30. 6. 20	高耐食性めっき鋼板「エスジーエル (Mg 添加 Al-Zn 系溶融めっき鋼板) の開発	日鉄住金鋼板株式会社 鋼板開発技術部	藤井史朗	35 (1)
30. 7. 18	軽量材料 (アルミ合金) の自動車車体への適用例	M&M 後藤技術士事務所	後藤 明	38 (3)
30. 9. 19	電気製品と金属技術	渡邊喜夫技術士コンサルタントオフィス	渡邊喜夫	27 (2)
30. 10. 17	金属に適用する表面分析技術の紹介	YKK 株式会社	勝見百合	29 (1)
31. 2. 20	最近の世界鉄鋼技術動向と将来の国内製鉄所のあり方	竹本技術士事務所	竹本 統	39 (7)
31. 3. 20	メタルと火薬	旭化成株式会社	柿本悦二	33 (8)

注) 講師はいずれも金属部門の技術士である。

#### 資源工学部会

30. 4. 10	地熱開発における掘削技術	日鉄鉱コンサルタント(株) 常務取締役	藤貫秀宜	31 (6)
30. 6. 12	大型銅鉱山選鉱プラント建設 ～操業立上げの実例	JX 金属探開(株) 代表取締役社長	村上健一	26 (12)
30. 9. 5	チリ-CODELCO 社、ブラジル-Vale 社に対する JOGMEC の技術紹介活動のご紹介	JOGMEC 金属資源技術部 担当審議役	目次秀哉	14 (1)
30. 10. 9	「家電リサイクルの現状と三菱電機グループ内循環の推進」	(株)ハイパースイッチシステムズ 製造技術部長兼製造部長	小笠原忍	16 (2)
30. 12. 15	日本の資源問題	資源経済戦略研究所 代表	澤田賢治	15 (3)
31. 2. 6	再生可能エネルギー (地熱・地中熱) 及び未利用エネルギー (廃熱) を活用した、融雪システムの開発普及の取り組みについて	(株)アールアンドイー 取締役	米田直司	31 (3)



## 建設部会

30. 4. 20	土木遺産とまちづくり	日本大学 理工学部 准教授	阿部 貴弘	28 (5)
30. 6. 20	土砂災害と砂防技術	砂防・地すべり技術センター 専務理事兼砂防技術研究所 長	大野 宏之	57 (6)
30. 7. 18	トンネルの維持管理に必要な地 形・地質の素養	国際航業(株) 技術サービス本部 最高技術顧問	大島 洋史	45 (6)
30. 8. 24	気象庁の地震津波火山に関する情 報について	東京管区気象台 気象防災部 地震津波火山防災情報調整 官	藤原 健治	48 (7)
30. 11. 21	土木・建築構造物補修補強工事に おける炭素繊維の活用	東レACE(株) 環境資材部 複合材料課	奈良達也	45 (4)
30. 12. 12	東京駅の変遷	次期土木学会 会長 鉄建建設(株) 社長	林 康雄	75 (9)
31. 1. 16	建設コンサルタント業務の最新の 動向と今後の目指すべき方向	(一社)建設コンサルタンツ 協会 会長 (株)建設技術研究所 代表取締役社長	村田 和夫	63
31. 2. 20	木材を使った地盤改良工法	木材活用地盤対策研究会 技術委員長	沼田 淳紀	55

## 上下水道部会

30. 04. 14	国際標準化と技術戦略―水とイン フラ分野の事例―	日本水工設計株式会社 代 表取締役社長	藤木 修氏	48 (7)
30. 07. 27	学び続ける技術者倫理～倫理委員 会倫理教育検討WGの活動を通じて～	日本技術士会倫理委員会委 員長・倫理教育検討WG主査	桑江良明氏	22 (1)
30. 08. 25	「水道事業における課題とその 技術的対応」	福山市立大学都市経営学部 長兼研究科長教授	堤 行彦氏	16
	「公民連携水道会社『水みらい広 島』の取り組み」	(株)水みらい広島 代表取締 役社長	三島浩二氏	
	「汚泥減量化剤の開発」	(有)アクアテクノス 代表取 締役	楠 敏明氏	
30. 09. 28	水道における水質事故とその原因 物質	公益社団法人 日本水道協 会 工務部次長	北澤弘美氏	31 (1)
30. 11. 22	下水道における放射性物質対策に 関するJSの取り組み	地方共同法人JS日本下水 道事業団福島再生プロジェ クト推進室長	高村和典氏	30 (2)
31. 01. 26	「岐路に立つ水道～技術士のこれ までの役割とこれから～」	株式会社 東京設計事務所 東京支社 水道グループ 水道第1チーム	馬場未央氏	42 (8)

## 衛生工学部会

30. 4. 26	再発防止対策から未然防止対策へ の組織構築	(株)ゆたか技術士事務所 所長	加藤 豊	22 (9)
30. 5. 24	除染に対する取り組み～福島・南相 馬の地元技術士からの報告～	庄建技術(株) 技師長	高橋正則	50 (3)
30. 9. 20	在宅避難 3日間 ～マンション被 災時の設備被害診断～	(株)ジェス 博士(工学)	宮良拓百	26

	運用ノートの紹介			
30. 10. 25	最近の一般廃棄物行政の動向について	環境省廃棄物適正処理推進課長	名倉良雄	45
30. 12. 20	冷凍空調機器の冷媒動向について	前川製作所 課長	深野修司	36 (1)

#### 農業部会

30. 4. 7	急激に発展するブラジル農業と関連産業	元 JICA 国際協力専門員 (元ブラジル農務省次官補佐官)	本郷 豊	52 (6)
	中国での養豚牧場経営指導経験	ジャパンファームホールディングス(株) 顧問	池田慎市	
30. 6. 2	植物工場に関する最近の技術開発や普及実態について	一般社団法人 日本施設園芸協会 参事	高市益行	35 (0)
	生命工学の最前線	静岡大学グリーン科学技術研究所 グリーンバイオ研究部門 教授	富田因則	
30. 8. 4	ICT を活用した農業へのクボタの取組と今後の展開方向	(株)クボタ 特別技術顧問	飯田 聡	46 (3)
	国営九頭竜川地区における新たな農業展開	セキスイ化学工業(株) 農業部長	小澤興宏	
30. 12. 8	日本ワインの魅力と今後の方向性	山梨県産業技術センターワイン技術部長	恩田匠	34 (0)
	日本の農林水産物・食品・食文化を海外へ ～2019年輸出額1兆円への取組～	農林水産省 食料産業局食文化・市場開拓課長	西経子	
31. 2. 2	世界農業遺産の取組状況とその道のり	国連大学サステイナビリティ高等研究所	永田 明 イヴォー ン・ユー	34 (2)
	農山漁村の再生	明治大学農学部食料環境政策学科	小田切 徳 美	

#### 森林部会

30. 4. 16	東海道新幹線からリニアへ	JR 東海(株) 取締役名誉会長	葛西敬之	60 (45)
30. 6. 22	「森林地帯における流木対策」	東京農工大学名誉教授	石川芳治	33 (21)
30. 9. 21	法面緑化の現状と課題	特定非営利活動法人日本緑化工協会理事長	中野裕司	29 (18)
30. 11. 30	我が国のこれからの林業と林産の連携を考える	秋田県立大学名誉教授	飯島泰男	20 (14)
31. 2. 1	森林環境税(仮称)の意義—市町村主体の森林施策の実現に向けた課題と展望—	林野庁 造林間伐対策室長	長崎屋 圭 太	26 (20)

水産部会

30. 5. 12	「品質マネジメントシステム (ISの要求事項-「HE防止処置を実施」を考える-」	一般社団法人日本機械学会フェロー産業・化学機械と安全部門 食の安全委員会委員長	佐田 守弘	30 (7)
	「ヒューマンエラーの事例」	産業・化学機械と安全部門運営委員 一般社団法人日本機械学会	藤平 幸男	
30. 7. 14	「技術の背景にあるものの理解と反映～漁村を事例に考える～」	株式会社漁村計画 代表取締役	富田 宏	17 (1)
30. 9. 8	「築地市場の歴史と豊洲市場の未来 ～10月11日豊洲市場開場!～」	東京都中央卸売市場管理部総務課 課長代理	岩井 英幸	32 (0)
30. 11. 11	「石炭ガス化複合発電 (IGCC) を用いた福島復興電源プロジェクトについて」	勿来 IGCC パワー合同会社 所長	堀江 嘉彦	22 (0)
	「東日本大震災による被災地の魚市場における復興の現状」	一般社団法人 海洋水産システム協会	岡野 利之	
30. 11. 17	「水産物流通の、過去・現在・未来 -生産と消費を結ぶ産業に光を当てる-」	株式会社ティーアールアイ 代表取締役	田坂 行男	26 (2)
	「マナマコの陸上養殖について」	函館国際水産・海洋都市推進機構	中尾 博巳	
	「水産食品に対する機能効果 (主に大豆蛋白・油脂の効果)」	日清オイリオグループ 株式会社	岡崎 敏樹	
	「広域浜プランに見る機能再編の取組と課題」	株式会社 水土舎	麓 貴光	
	「河川における自然再生」	水産部会副部長	清水 孝	
31. 1. 12	魚の国のしあわせ」プロジェクトの取組について	水産庁漁政部企画課 課長補佐	中瀬 幸一	22 (2)
	お魚かたりべ活動報告	小谷フードビジネス 代表	小谷 一彦	
	ハマの市場は楽しい ～横浜市場水産物部の地産地消の取り組み～	横浜丸魚株式会社マーケティング部 課長	齋藤 融	
31. 3. 9	「フロンテア漁場整備事業 (ズワイガニ・アカガレイ保護礁) の実施と効果検証」	(一財) 漁港漁場漁村総合研究所 部長	伊藤 靖	16 (1)

経営工学部会

30. 4. 20	震災被害最大都市、石巻市の復興の現状と課題	石巻市建設技術管理監	大元 守	39 (0)
	「岩手三陸協力WG」の活動報告	伏見技術士事務所	伏見隆夫	
30. 6. 6	ネットワークが真のコンピュータになりゆく時代	静岡大学情報基盤センター 准教授	長谷川孝博	55 (1)

30. 8. 25	ブロックチェーンの基礎知識	株式会社津ラボ代表取締役社長	久田 雅之	86 (2)
	ブロックチェーンが引き起こす劇的な変革のシナリオ～ブロックチェーン技術とビジネスでの活用～	日本アイ・ビー・エム株式会社インダストリーソリューションズ事業開発 ブロックチェーンソリューションズ部長	貝塚 元彦	
	ブロックチェーンのビジネス的側面での応用可能性～デジタルコンテンツ、トレーサビリティ、電力取引、シェアリングエコノミーなどの事例紹介～	株式会社津ラボ代表取締役社長	久田 雅之	
30. 10. 11	多様化・複雑化する課題解決におけるマネジメント手法の応用事例紹介	株式会社竹中工務店	坂井剛太郎	51 (0)
	技術者が知っておきたいサプライチェーンCSR	横河電機株式会社	沼澤 朋子	
31. 2. 16	サービス産業生産性向上に向けた経営工学の役割	東京都市大学知識工学部准教授	大久保寛基	55 (3)
	最先端の業務改善、ICTによる効率化について	NEC ネットエスアイ株式会社エンパワードオフィスグループ	倉田 孝之 大類 亨	
	間接部門への経営工学適用	株式会社国際先端技術コンサルティング	大坪 利行	

#### 情報工学会

30. 4. 20	グローバルビジネスの創造～イノベーションの原動力とは何か？生産技術革新と製品差別化より～	フラットパネルディスプレイ技術コンサルタント 中華人民共和国認定高級技術専門家	太田 隆司	62 (13)
30. 5. 18	新システム監査制度について	技術士(総合技術監理・情報工学) TAKE 国際技術士研究所	黒澤 兵夫	48
30. 8. 24	情報技術とビジネス	筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授	吉田 健一	66 (4)
30. 9. 12	電気化学的バイオセンサの開発事例の紹介	工学博士 技術士(生物工学) 石森技術士事務所代表	石森 義雄	113 (2)
30. 10. 20	最近のプログラミング言語の動向とWork shop	電気通信大学大学院情報理工学研究科 准教授	小宮 常康	26 (1)
30. 11. 11	地域の情報通信技術の展開～主にクルマの情報通信を指向して～	福島県ハイテクプラザ 技術士(情報工学)	浜尾 和秀	32 (4)
30. 11. 30	電子契約の技術と動向	宮内・水町 IT 法律事務所 弁護士	宮内 宏	34 (1)
30. 12. 15	ロボットへのAIの適用について	慶応義塾大学理工学部教授、専任講師	山口 高平、 森田 武史	30 (2)
31. 2. 8	技術士2次試験合格体験発表	(株)ファースト、 日本マイクロソフト(株)	三谷 洋之、 國井 雅文	44 (17)
31. 3. 23	サイバーテロとWork shop	警察庁関東管区警察局 茨城県情報通信部長	野本 靖之	32 (2)

#### 応用理学会

30. 4. 17	応用理学部会の紹介	応用理学部会長 (パシフィックコンサルタンツ(株))	中里 薫	29 (8)
	技術士第二次試験合格を振り返って	株式会社物理計測コンサルタント	伊藤 喜則	
	仕事を活用した私の二次試験準備	(株)FLOSFIA	沖川 満	
	合格への道のりとポイント	アジア航測(株)	服部たえ子	
30. 5. 15	日本南極観測60周年と今後の展開	国立極地研究所前所長 名誉教授	白石和行	40 (0)
30. 6. 19	においの不思議 (最新のにおい科学について)	埼玉大学大学院 理工学研究科准教授	長谷川登志夫	42 (2)
30. 7. 17	世界の先端を走ってきた中国の地図測量技術	元アジア航測名誉フェロー	今村遼平	29 (1)
30. 8. 21	産業分野で用いられる分析技術とその効果	(株)AIRI	岩丸俊一	35 (1)
30. 9. 19	電中研の一研究者としての志～ 土木・建設分野で役立つ物理探査を目指して	電力中央研究所 地球工学 研究所上席研究員	鈴木浩一	33 (3)
30. 10. 16	レーザとドローンを用いた鉄道橋と岩盤斜面の評価	鉄道総合技術研究所 鉄道 力学研究部 部長	上半文昭	44 (4)
30. 11. 11	近年の地震災害と東北地方の活断層	福島大学 人間発達文化学類 准教授	中村洋介	42 (2)
	深成岩地域の地下水調査の有効例～ 代替水源としての双葉郡葛尾村の例	東北北部応用理学部会 顧問 (新協地水(株))	谷藤允彦	
30. 12. 15	日本の資源問題	資源経済戦略研究所 代表	澤田 賢治	32 (2)
31. 1. 15	地図の楽しみ方 2	日本地図センター 客員研究員	今尾 恵介	37 (0)
31. 2. 19	準天頂衛星システム「みちびき」 の最新動向と利活用事例	内閣府宇宙開発戦略推進事務 局 技術参与	今給黎 哲郎	48 (3)

#### 生物工学部会

30. 4. 14	私にとっての技術士とは	浅野行蔵技術士事務所	浅野 行蔵	51 (14)
30. 6. 9.	ガスプラズマを用いた殺菌技術の 農産物への応用	琉球大学医学部保健学科生 体代謝学講座	作道 章一	43
30. 8. 25.	弱酸性次亜塩素酸水溶液の特徴と 使用事例	株式会社エイチ・エス・ピー 研究開発部	小野 朋子	26
	帝人ファーマにおける創薬研究の 取り組み	帝人ファーマ株式会社創薬 探索研究所	高橋 広	

	「ステント治療」分野の現状と近年の技術動向	帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科	野村 修平	
30. 10. 13	デジタルヘルスビジネスの概要～ヘルステックで実現する未来～	大正製薬株式会社情報検索室	高橋 俊哉	44
	政治から見て技術士に期待する事	衆議院議員／与党技術士議員連盟事務局次長	井林 辰憲	
	デジタルヘルスアプリの最新動向と医療経済効果	IQVIA ソリューションズ ジャパン株式会社	前田 琢磨	
	バイオバンクが拓くデジタルヘルスの世界～東北メディカル・メガバンクの事例～	東北大学東北メディカル・メガバンク機構	田中 博	
	デジタルヘルスの実践と可能性	サスメド株式会社	上野 太郎	
	総合討論	大正製薬株式会社情報検索室	高橋 俊哉	
30. 12. 8	焼酎製造用原料大麦の選抜とその手法についての研究	三和酒類株式会社品質保証部	佐保 丞太郎	31
	血液凝固因子の研究に携わった話	デンカ株式会社ライフィノベーション研究所	水町 義博	
	997/1000	日立化成株式会社 先端技術開発センタ	貫井 憲之	
31. 2. 16	ティッシュエンジニアリング手法による三次元生体組織の作製	花王株式会社	山本 泰徳	38 (9)
31. 2. 23	焼酎製造のダウンストリームプロセスに関して-安定した製品をお客様に届けるために-	三和酒類株式会社	井元 勇介	22 (2)
31. 2. 23	エボラウイルス感染症治療薬開発に関するクラウドファンディングについて	ライラックファーマ株式会社	須佐 大樹	10 (1)
	ディスカッション「市場可能性とビジネス参入を考えるーハラールフードを例にして」	株式会社 フロンティア研究所	加藤 美穂子	
		合同酒精株式会社	田村 巧	

#### 環境部会

30. 05. 24	「2018 年度 環境省重点施策について」	環境省 大臣官房総合政策課政策評価室 室長補佐	沼田 正樹	31 (4)
30. 06. 21	「オリンピックとSDGs ～2020 東京大会への期待と課題～」	Value Frontier (株) 取締役	梅原 由美子	33 (2)
30. 07. 26	「SDGs・ESG 投資の動向を踏まえた企業経営・技術開発等について」	富士フイルム (株) CSR 推進部	渡邊 信夫	36 (3)

		環境・品質マネジメント部		
30. 09. 27	「パナソニックのエネルギー分野における取り組み ～点(建物)から面(まちづくり)へ～」	パナソニック(株) エコソリューションズ社 情報渉外部 総括	安河内 隆光	32 (2)
30. 11. 29	「第五次環境基本計画の概要～地域循環共生圏の創出による持続可能な地域づくり～」	環境省 大臣官房 環境計画課 課長補佐	村松 哲行	35 (2)
31. 01. 24	「遥かな尾瀬の水環境史 - 湿原環境モニタリングと将来」	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 室長	野原 精一	30 (4)
31. 02. 28	「リコーの気候変動対策について～SBTとRE100を中心に」	株式会社リコー リコー経済社会研究所 主席研究員	則武 祐二	37 (2)
31. 03. 28	「第5次エネルギー基本計画の概要と策定後の動向」	経済産業省 資源エネルギー庁 長官官房 総務課 戦略企画室	上田 大晃	50 (2)

#### 原子力・放射線部会

30. 6. 15	日本の原子力利用の課題と人材育成	内閣府 原子力委員会 委員長	岡芳明	41 (14)
30. 7. 20	原子力防災の概要と国内外の対応状況	日本原子力研究開発機構 (JAEA) 原子力緊急時支援・研修センター 副センター長	渡辺文隆	28 (9)
30. 9. 21	低線量・低線量率放射線影響評価の最新の動向	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	山田裕	45 (14)
30. 11. 16	中間貯蔵等のオフサイトに係る課題と対応状況	国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長	大迫政浩	39 (5)
31. 1. 18	原子力プラントの安全性向上対策の動向 ～継続的な安全向上を目指して～	一般社団法人 原子力安全推進協会(JANSSI)	成宮祥介	37 (11)

## 資料 44 部会における見学会

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

機械部会	30. 10. 25.	京葉バンド(株)	12
電気電子部会	30. 5. 16	東京ガス袖ヶ浦 LNG 基地	42
	30. 6. 15	ソニー歴史資料館&物流博物館	44
	30. 10. 10	前橋バイオマス発電所	35
	30. 11. 11	猪苗代の水力発電関連施設(東京電力ホールディングス(株))	43
	31. 3. 9	ハッ場ダム工事現場 (現役若手世代会員に向けた CPD 行事)	39
化学部会	30. 4. 26	国立研究開発法人情報通信研究機構	35
	30. 10. 25	(株)日立製作所中央研究所	30
繊維部会	30. 10. 18	(株)白洋舎 多摩川工場・五十嵐健治記念洗濯資料館	12 (2)
	31. 3. 6	塚原(株) 釜屋染工(株) 二渡レース(株) 栃木県繊維技術支援センター 小堀レース(株) (株)ファスター	12 (2)
金属部会	30. 11. 13	産業技術研究所福島再生可能エネルギー研究所、及び 福島県環境創造センター(コミュタン福島)	23 (6)
資源工学部会	30. 5. 16	国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)	8
建設部会	30. 5. 22	首都高1号線東品川・鮫洲埋立部 見学	38 (4)
	30. 10. 5	東武鉄道「竹ノ塚」駅周辺の連続立体交差事業 見学	24 (1)
	30. 10. 19	リニア事業 見学	30 (3)
上下水道部会	30. 9. 26	埼玉県支部・上下水道部会:CPD「東京外かく環状道路 大泉北行シールドトンネル工事見学会」	34
	30. 10. 1~ 30. 10. 21	スリランカの上下水道施設	10 (1)
	30. 12. 04	森ヶ崎水再生センター再生エネルギー関連施設見学	22 (2)
衛生工学部会	30. 7. 10	パナソニック東京汐留ビル	31



	30. 7. 19	鹿島建設（株）技術研究所本館研究棟	34 (2)
	30. 11. 22	東京ガス豊洲スマートエネルギーセンター	25
	31. 2. 21	キーコーヒー（株）関東工場	20
	31. 3. 14	目黒清掃工場建替建設工事	37 (6)
農業部会	30. 10. 26	①公益財団法人農民教育協会鯉淵学園農業栄養専門学校、②国立研究開発法人国際農林水産業研究センター、③農業生産法人有限会社ソメノグリーンファーム	30 (3)
経営工学部会	30. 7. 4	都立産業技術研究センター	38
	30. 11. 5	スバル矢島工場（群馬県太田市）、 渋沢栄一記念館（埼玉県深谷市）	30
情報工学部会	30. 6. 29	国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)	32
	31. 1. 24	ボッシュ(株)東松山工場	33
応用理学部会	30. 9. 19	電力中央研究所我孫子地区	33 (3)
生物工学部会	30. 7. 20	天野エンザイム株式会社養老工場・岐阜研究所	46
環境部会	30. 10. 25	パナソニックの技術ショールーム、社内環境設備、 BtoB ソリューション及び 2030 年のハウス	16 (2)
	31. 2. 7	東芝環境展／東芝未来館	10 (1)
原子力・放射線部会	30. 10. 21	関西電力（株）大飯原子力発電所	15
	30. 10. 22	原子力発電訓練センター	
	31. 2. 1	日本原子力発電（株）東海第二発電所	31 (3)

資料 45 地域本部における主な講演会等

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

北海道本部

30. 4. 21	旭川都市圏の交通課題	北海道開発局旭川開発建設部道路計画課長	伊藤 学	48 (21)
	土木業界におけるドローンの活用事例	テラドローン(株)日本統括責任者	竹崎 孝二	
30. 5. 11	苫小牧高専が実施するフロンティア研究について～移動車両の試作を例に～	苫小牧工業高等専門学校創造工学科特命教授	須田 孝徳	17 (8)
30. 5. 11	カーリング部と人材育成の立場から	北見工業大学冬季スポーツ科学研究推進センター准教授, 日本カーリング協会強化委員会	柳 等	80 (75)
	情報科学と支援研究の立場から	北見工業大学冬季スポーツ科学研究推進センター准教授	梶井 文人	
30. 5. 18	北海道の集落概要	北海道建設部道立北方建築総合研究所企画指導室 室長	椿谷 敏雄	8
30. 6. 5	災害時支援活動計画 (SAPD) について	日本技術士会防災支援委員会委員長	田村 裕美	64 (5)
	千島海溝沿いの地震活動の長期評価 (第三版, 2017 年 12 月公表) を正しく深く理解しよう	北海道大学大学院理学研究院准教授	西村 裕一	
30. 6. 8	ボックスカルバートの損傷調査と補修設計	(株)東鵬開発	田口 謙一	45 (16)
	磯焼けとその対策について	一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構	中尾 博己	
	APG 分類体系について	函館市企業局	吉田 一雄	
	大沼水質環境負荷を軽減させる道路施設計画	(株)エジソンブレイン	奈良 哲男	
30. 6. 8	十勝における担い手確保に向けた取り組み～十勝建設産業の未来を考える会の活動報告～	北王コンサルタント(株)代表取締役専務	石川 健司	48 (23)
	平成28年8月の台風災害を考える	(株)土木技術コンサルタント執行役員専務	三好 章仁	
30. 6. 8	沿岸調査を拓く Maker 時代の調査ツール-自動航行無人艇の製作と運用例-	北海道立総合研究機構地質研究所	仁科 健二	53 (39)
	沿岸漁業経済地域の発展と海水資源利用技術としてのアワビ陸上養殖技術の開発	北海道福島町産業課	山内 繁樹	
30. 6. 28	ロボット倫理と技術者の倫理	北海道大学文学研究科教授	蔵田 伸雄	71

	旭川高専での技術者倫理共同授業 (4年目)について	(株)日水コン北海道支所営業部 営業課	本橋 慎也	(20)
	技術者と個人を幸せにするための 志向倫理～well-beingを1年間考 えて～	和光技研(株)技術部道路・構造 課副技師長	長谷川 直久	
		(株)マド設計事務所設計部	山本 肇	
30.6.29	家畜ふん尿由来水素を活用した水 素サプライチェーン実証事業の取 組み	エア・ウォーター(株)	井上 知浩	18 (2)
30.7.4	地形と気象から見る日本文明ー北 海道の未来ー	特定非営利活動法人日本水フォ ーラム代表理事兼事務局長, 博 士(工学), 東北大学客員教授, 首 都大学東京客員教授ほか	竹村 公太郎	206 (36)
30.7.6	地山補強土の概要	PANWALL 工法協会	山根 茉莉子	40 (29)
	地山補強土 PAN WALL 工法の施工事 例及び応用		西尾 信行	
	地山補強土の施工と設計	斜角門形カルバート工法研究会	武富 賢治	
	斜角のついた門形カルバート工法 について			
30.7.8	防災対策のススメ	札幌市清田区土木センター土木 部維持管理課	村瀬 尚久	(23)
	土砂崩れに備えよう!	(株)ドーコン	村澤 直樹	
30.7.13	金メダルへの道のり～つらい時こ そ笑顔で～	北海道名寄市特別参与	阿部 雅司	22 (7)
	パラリンピックの魅力	北海道新聞パラスポーツアドバ イザー	永瀬 充	
30.7.13	千歳のまちづくりと公共交通の特 徴	北海道千歳市産業振興部商工労 働課	磯崎 徹	10
30.8.8	漁港漁場分野における ICT 技術の 活用について	水産庁漁港漁場整備部	不動 雅之	42 (26)
	ドローンの各主分野での利活用～ 酪農学園大学での取り組みを中心 に	酪農学園大学農食環境学群	小川 健太	
30.8.30	人とつながるしくみを学ぶ。～技 術士×コミュニティデザイン～	studio-L 代表	山崎 亮	71 (34)
30.9.23	水害への備え	札幌市清田区土木センター土木 部維持管理課	村瀬 尚久	(96)
30.10.5	釧路港の国際バルク戦略港湾とし ての整備について	北海道開発局釧路開発建設部釧 路港湾事務所	早川 篤	62 (48)
	国際的な水産資源評価・管理	北海道区水産研究所資源管理部	境 磨	

	道東海域でのアサリ漁業への取り組みについて	北海道立総合研究機構釧路水産試験場	近田 靖子	
30. 10. 10	氷海に出現した海の道（北極海航路）と日本	北海道大学北極域研究センター教授	大塚 夏彦	85 (6)
	省エネは北海道、再エネは福島に学ぼう！	福島大学共生システム理工学類特任教授	赤井 仁志	
	再生可能エネルギーに係る環境アセスメントの動向	田中菜摘技術士事務所代表	田中 菜摘	
	ストップ温暖化！エコアクション21の活用	シゲル環境技術士事務所代表	佐藤 滋	
	今、一人の森林技術士が立ち上がりました	広田技術士事務所代表	広田 史子	
	人口構造が変化する北海道での自然エネルギーの活用について	伊藤組土建(株) 土木部技術管理課長	滝澤 嘉史	
30. 10. 15	豊平区で想定される災害と備えについて考える	HRS(株) 調査部	大浦 宏照	(91)
30. 10. 30	都市防災の今後の方向感～都市防災から地域安全の創出へ～	東京大学生産技術研究所人間・社会系部門都市基盤安全工学国際研究センター准教授	加藤 孝明	118 (33)
	気候変動下における水文特性および不確実性を考慮した降雨流出過程	北海道大学大学院工学研究院環境フィールド工学専門河川・流域工学研究室准教授	山田 朋人	
30. 11. 2	中空広域水道企業団の事業統合とこれからの水道広域化	(株)ホクスイ設計コンサル技術顧問	高橋 一美	10
30. 11. 14	防災対策のススメ（土砂）	札幌市清田区土木センター土木部維持管理課	村瀬 尚久	(20)
30. 11. 16	北海道観光におけるアウトバウンドとインバウンド	(株)JTB 北海道事業部	阿部 晃士	24 (11)
	『災害に強いまち』を『観光』が作る	(株)北海道二十一世紀総合研究所特任審議役	木本 晃	
30. 11. 23	地震災害への備え	札幌市清田区土木センター土木部維持管理課	村瀬 尚久	(44)
30. 11. 29	超高齢・少子・人口減を迎える災害大国日本で生きるために	日本赤十字北海道大学看護薬理学領域教授	根本 昌宏	96 (35)
30. 11. 29	防災減災の基礎知識（防災概論、水害編）	(株)松本組 取締役副社長	渋谷 元	40 (10)
	DIG(災害図上訓練)体験(体験学習)	HRS(株) 調査部	大浦 宏照	
30. 11. 30	今後の防災支援活動のあり方について～地域防災力向上における技術士の役割を考える～	新太平洋建設(株) 常務執行役員	城戸 寛	53 (10)

30. 12. 15	技術士による知的書評合戦 ビブリオバトル	(株)ドーム	松田 みゆき	110 程度 (90 程度)
		(株)ドークン	木本 光則	
		北電総合設計 (株)	小澤 正志	
		日本高圧コンクリート (株)	西村 力哉	
30. 12. 21	寒冷地河川の冬期災害～アイスジャム～	北見工業大学准教授	吉川 泰弘	65 (44)
	(一社)全漁建が進める作業船位置 回航情報システムと今後の展開	全日本漁港建設協会会長	長野 章	
	北海道沿岸域を対象とした高波・ 高潮リスク評価システムについて	国立研究開発法人土木研究所寒 地土木研究所寒地水圏研究グル ープ寒冷沿岸域チーム主任研究 員	大塚 淳一	
	アマモ場・藻場に生息する海洋細 菌を利用した赤潮及び貝毒の生物 学的防除の可能性	国立研究開発法人土木研究所寒 地土木研究所寒地水圏研究グル ープ水産土木チーム研究員	稲葉 信晴	
31. 1. 25	コンクリート舗装検討	(株)東鵬開発	川村 拓史	48 (29)
	UAV・地上レーザースキャナーを用 いた活用方法の事例	(株)ノース技研	西村 亮太	
	函館新外環状道路の開通による整 備効果	(株)リージャスト	木村 達也	
	小河川における河道計画の事例	(株)エジソンブレイン	渡邊 拓也	
31. 2. 1	ブラックアウトを経験して、災害 時に威力を発揮した独立分散電源 ～地中熱利用と ZEB (ネット・ゼ ロ・エネルギー・ビルディング) の可能性について～	(株)アリガプランニング札幌本 店営業副本部長	伊藤 治彦	22 (4)
		(株)アリガプランニング札幌本 店企画設計室室長	鈴木 健三	
31. 2. 6	アジア諸国の人材と日本・北海道 の可能性	(株)JIN-G 代表取締役社長	三城 雄児	22 (10)
31. 2. 8	平成 30 年北海道胆振東部地震に伴 う大規模停電について	北海道電力(株)北見支店電力部電 力部長	小橋 正明	100 (80)
	平成 30 年北海道胆振東部地震にお ける地盤災害～道東地方の防災力 向上への教訓～	北見工業大学 助教	川尻 峻三	
31. 2. 25	人工知能の現状 一何が出来て、 何が出来ないのか一	北海道大学大学院情報科学研 究科 准教授	山下 倫央	100 (27)
	札幌市の産業振興施策における AI への取組み	札幌市経済観光局国際経済戦 略室 IT・クリエイティブ産業 担当課長	瓦本 一大	
	顧客の課題解決のための AI (人工 知能) 開発事業	(株)テクノフェイス 代表取 締役	石田 崇	
	深層学習による吹雪視程障害の 検知	国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所寒地道路研究 グループ雪氷チーム上席研究 委員	高橋 丞二	

東北本部

30. 4. 27	社会資本整備を巡る7つの誤解と未来を拓くリーディング・プロジェクト	国土・未来プロジェクト研究会委員長	藤本 貴也	71 (23)
30. 5. 18	環境とエネルギーに関わる地質工学-土壌汚染リスク評価とエネルギーの地産地活-	東北大学大学院環境科学研究科教授	土屋 範芳	33 (3)
30. 5. 31	農業六次産業化のすすめ～商品開発の考え方と事例～	宮城県六次産業化プランナー	早坂 久美	34 (25)
30. 6. 5	先進ロジスティクス交通システムにおけるWPTの役割	東北大学未来科学技術共同研究センター教授	松木 英敏	31 (3)
30. 6. 5	女性技術士のしなやかな感性から・・・ 「再エネ・環境アセスと駅トイレ整備」	田中菜摘技術士事務所 (総監、建設部門)	田中 菜摘	19 (7)
		J R 東日本ビルテック(株) (衛生工学部門)	仲川 ゆり	
30. 6. 8	大雨予測について-ダムむけの気象予測情報提供について-	(一財)日本気象協会東北支部	関原 孝俊	19
		東北大学名誉教授 自然史標本館協力研究員	利部 哲	
30. 6. 27	イクボスによる多様な人材のマネジメント	NPO 法人ファザーリングジャパン理事、株式会社ソーラーレ代表	東 浩司	9
30. 6. 27	「インフラメンテナンス国民会議」の取り組みについて	東北学院大学工学部環境建設工学科教授	石川 雅美	43 (4)
30. 7. 5	レジリエンスエンジニアリングと持続可能な開発目標(SDGs)	(株)テムス研究所 代表取締役 所長、東北大学名誉教授	北村 正晴	70
30. 7. 13	Study Nature, not Books～書を抱いて、野に出よ!～	東北大学名誉教授 自然史標本館協力研究員	永広 昌之	21 (1)
30. 8. 24	ダム建設における地質技術者の役割	元建設省土木研究所地質研究室長	菅原 捷	15
	Aダムの掘削面地質状況について	日本工営(株)	畚野 匡	
30. 10. 12	簡易試験による岩級区分	(株)ダイヤコンサルタント東北支社	伊藤 靖雄	12
30. 12. 14	最近の切土のり面安定に関する知見-流れ盤に起因する不安定化など-	(株)復建技術コンサルタント	押見 和義	17 (1)
	お米の品種開発最前線～玄米食用品種「金のいぶき」を中心として～	宮城県古川農業試験場長	永野 邦明	
31. 1. 23	世界農業遺産からみる農業用水の価値と知恵	宮城大学食産業学群教授	郷古 雅春	35 (25)
	ため池の防災・減災について	(株)復建技術コンサルタント課長	市川 健	
31. 2. 23	伝えること、伝わること	(株)小野組 技術顧問、東北工業大学 名誉教授	今西 肇	7 (25)

北陸本部

30.4.14	新潟県内技術士(補)有資格者懇談会特別講演 「最近の技術士制度の動向」	公益社団法人日本技術士会 専務理事	奈良 人司	49 (11)
30.7.7	北陸本部年次大会特別講演 「日本一安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指して」	富山県警察本部生活安全部長	福田 敏彦	54 (2)
30.11.22	CPD講演会(日本海国土軸北陸からの発信) 講演 「日本海国土軸と北陸地域づくり」 パネルディスカッション 「日本海国土軸 北陸からの発信」 パネリスト  コメンテーター  コーディネーター	国土交通省北陸地方整備局企画部長  新潟県土木部都市局 都市整備課長 大日本コンサルタント(株) 北陸支店技術部主幹 石川県加賀市建設部 都市計画課長 (株)ワカサコンサル 福井支店長  国土交通省北陸地方整備局企画部長  (株)日本海コンサルタント 専務取締役	内藤 正彦  大花 博重 酒井 信次 高本 充浩 池田 保裕  内藤 正彦  埴 正浩	92 (50)
31.1.18	青年技術士交流委員会 新潟県建設関連産業パワーアップ小委員会講演会 テーマ:女性・若手で考える建設関連産業の未来の集い 基調講演 「誰もが活躍できる建設関連産業～本当に女性も活躍できるか～」 フリーディスカッション パネリスト  コーディネーター	(有)マックス・ゼン パフォーマンスコンサルタンツ 代表取締役  (有)マックス・ゼン パフォーマンスコンサルタンツ 代表取締役 NPO 法人 Lily&Marry's 理事長 (株)キタック 新潟県 新潟大学学生  新潟大学工学部 准教授	丸山 結香  丸山 結香 山田 彩乃 江川 千洋 今井 裕子  大竹 雄	125 (98)

31.1.25	青年技術士交流委員会企画 冬の講演会 テーマ:「農業イノベーションと地域の取組」 講演1:「新潟市革新的農業実践特区～日本の農業の改革拠点へ～」 講演2「スマート農業革命～日本の農業を魅力あるものにする IT 利活用とは～」	新潟市農林水産部ニューフードバレー特区課 部次長 日本農業情報システム協会理事長 スマートアグリコンサルタンツ合同会社 代表/CEO	斎藤 和弘 渡邊 智之	23 (0)
31.2.13	第6回防災講演会(福井) テーマ:「北陸地域の大規模自然災害から学ぶ教訓」 「北陸地域の地震災害から学ぶ教訓～地震を知って家庭・地域で備える～」 「北陸地域の豪雪災害から学ぶ教訓～平成30年 福井豪雪から学ぶ～」 「北陸地域の豪雨災害から学ぶ教訓～1人でもできる防災対策～」 特別講演:「福井県における近年の豪雨災害について」	北陸本部防災委員長 北陸本部防災委員 北陸本部防災委員 福井大学名誉教授・北陸本部防災委員会顧問	平野 吉彦 中山 伸一 今度 充之 荒井 克彦	40 (0)

#### 中部本部

30.4.7	ジェットエンジンのストール/サージ現象	技術士(航空宇宙)元三菱重工	阿部駿一郎	23 (3)
	FAAの役割	FAA職員	William C Taylor	
30.4.21	異分野連携の事例解析～プログラム・マネージャを例にして～	名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授	虎澤 研示	35 (15)
		(株)名邦テクノ、(株)エステム	井上 祥一郎	
		トヨタ自動車(株)	石川智康	
		(株)FUJI	藤田政利	
		産総研	浅川真澄	
		啓明大学	網野薫菊	
		JST	波羅仁	
30.4.22	なごや環境大学テクノロジーカフェ「水素社会は本当に	技術士(金属、総監)	春田要一	29 (11)



	来るのか」			
30. 4. 26	ゴミ処理問題の昨今	液状化対策統括工法協会	辻 喜礦 (上下水道、衛生工学)	14 (1)
	相続における最近の動向	東海税理士会 中小企業支援対策部 副部長 税理士	松井 肇伸	
30. 4. 28	①発表「重層下請の問題、それは元請け会社にある」 ②グループ討議「技術者は何ができるか」	技術士（建設）	鈴木 朗	31 (3)
30. 4. 29	「電気部品（コネクタ）の新製品開発量産立ち上げのノウハウ～成果を上げる業務改善～」	中小企業診断士	山方博文	11
	海外指導雑感（ブラジル、サウジアラビア）	国際経営技術研究所 代表	石川君雄	
30. 5. 13	①発表「ビットコインにまつわる倫理」 ②グループ討議「市民に最新技術を安心して提供するには」	技術士（情報、総監）	倉知ある雪	28
30. 5. 26	「目指す将来モビリティとは？～クルマは『気持ちを通ったパートナー』に～」	名古屋大学未来社会創造機構 特任教授	金森 等	30
	名古屋大学減災館見学	名古屋大学減災連携研究センター 助教	平井 敬	
30. 5. 27	なごや環境大学テクノロジーカフェ「コンピュータが語る省エネ、犯罪、利便性」	技術士（情報、総監）	倉知 晴幸	37 (14)
30. 5. 19	化学プラントのプロセス安全への取組み	熊澤技術士事務所代表	熊澤信光	16
	超電導リニア 試乗記	タカギコンサルオフィス	高木 俊一	
30. 6. 2	「これからの畜場計画と管理体系について」	太陽築炉工業(株)代表取締役社長（京都大学工学博士）	江口 正司	71 (2)
	「既存下水道処理施設の再生活活性化について」	技術士（上下水道部門／衛生工学部門）前中部本部本部長	辻 喜礦	
	「日本の大気環境の現状について～PM2.5を中心として」	岐阜薬科大学学長・元愛知県副知事、技術士（環境部門）	稲垣 隆司	
30. 6. 2	航空宇宙にかけた会社人生と教育にける大学人生	岐阜大学	深川 仁	17
30. 6. 17	①講演「JABEEの目標と課題、技術士への期待」	日本技術者教育認定機構、認定会議議長	三木 哲也氏	20
30. 6. 24	なごや環境大学テクノロジーカフェ「紙をムダに使って	技術士（建設）	鈴木 朗	37 (12)

	いませんか」			
30. 6. 28	セルロースナノファイバーの開發現状とその応用可能性	長谷川国際技術士事務所	長谷川 正	16 (1)
	日本の衰退～永年の弁護士人生の視点から昨今の日本を考える～	高山法律事務所 弁護士	高山 光雄	
30. 6. 30	H30 年度の青年活動結果	トヨタ自動車(株)	石川智康	20 (6)
		デンソー(株)	嘉田 善仁	
30. 7. 14	①発表「日産自動車の検査偽装について考える」 ②グループ討議「違反の真因はなにか？ 日産の対策はこれでよいか？」	技術士（機械）	池田 実	27 (3)
30. 7. 14	「組立自動ラインの生産設計での工夫点」	三菱電機(株)名古屋製作所 生産システム推進部 生産技術第三課 主務	熊澤貴弘	17
30. 7. 21	豊田佐吉の眼から見たイノベーションの過去・現在・未来	トヨタ産業技術記念館副館長	成田年秀	78 (3)
	パネルディスカッション「トヨタグループ源流企業から見たイノベーションの現状と今後」	同上	同上	
		名古屋大学大学院経済学研究科教授	山田基成	
		(株)日本政策投資銀行東海支店次長	埴 賢治	
		技術士（経営工学）	野尻一男	
		技術士（経営工学、総監）	石川君雄	
30. 7. 22	なごや環境大学テクノロジーカフェ「意外に知らない、暮らしの中で使われている送風機（ファン）」	技術士（機械）	小方 弘成	46 (19)
30. 8. 4	ロケット音響	三菱重工 名航	芦田 広樹	20
30. 8. 19	①発表「ミクロなゴミがこの惑星を壊していく」 ②グループ討議「市民。技術者それぞれの立場を踏まえて何をどう対応すべきか」	技術士（化学、経営工学、総監）	鶴田 忠志	35 (1)
30. 8. 23	地名と災害	前田技術士事務所	前田 武光	18 (2)
	社会基盤整備が果たす役割	中部大学都市建設学科 (株)熊谷組	関口 龍一	
30. 8. 24	経営学の基礎となる品質工学勉強会	(株)デンソー	鶴田 忠志	16 (4)
30. 8. 25	EV シフトから1年、水素社会実現に向けた最新動向について	東レ(株) 化成品研究所	竹崎 宏	18 (1)
	ゼロから学ぶプロセス工業の省エネルギー技術・適用	Process Integration Limited	平田賢太郎	
30. 8. 26	なごや環境大学テクノロジーカフェ「明日の環境 50年	国立循環器病研究センター 医学倫理研究部	清水 右郷	43 (16)

	後の環境」			
30.9.8	「AIをはじめとする ICT 導入と生産性」	静岡大学情報学部准教授(経済学博士)	高口 鉄平	82 (2)
	「人工知能と法律業務～光と影」	日本弁理士会東海支部知的財産支援委員会副委員長、弁理士、弁護士、特許法律事務所 樹樹	加藤 光宏	
	「技術士は AI とどう関わっていくべきか (AI の活用事例や動向を踏まえて)」	NDS 株式会社 ICT サービスビジネス本部事業企画部長、NDS 技術士事務所所長 技術士 (情報工学部門)	橋川 勝規	
30.9.15	電子技術を用いた『人にやさしいワイヤーハーネス生産システム』の開発	ひかり技術士事務所 技術士 電気電子	谷口 芳和	24
	私が過ごした 42 年間	中部大学在学 (元) プラザ工業 電気電子 一次合格	後藤 隆志	
	GPS 妨害とその対処方法について	三菱エンジニアリング 技術士 電気電子	日比野 弘	
	新学習指導要領から見る今後の情報教育	愛知県立衣台高等学校 教諭 情報工学 一次合格	井手 広康	
30.9.16	講演 1「大学教育における PBL 教育の取組紹介」 講演 2「高等教育における PBL 教育の取組紹介」 講演 3「大学教育におけるエンジニアリングデザイン教育の取組紹介」 パネルディスカッション	名古屋工業大学 副学長  鈴鹿高専教授  名古屋工業大学 教授	犬塚 信博  兼松 秀行  藤原 茂喜	34
30.9.23	なごや環境大学テクノロジーカフェ「自然環境における驚異の水、地、人、生物」	技術士 (農業)	山口 正隆	48 (18)
30.10.6	航空宇宙品質マネジメントシステムについて	BSI グループジャパン	浅井 護	17 (1)
30.10.20	「標準化推進と創造力発揮に関する考察」	SDC 審査協会・中小業診断士	宮野正克	11
30.10.25	I o T により重要になるサービス品質	フォノン技術士事務所	麻田 祐一	18 (1)
	日本の資格制度と建設のしくみ	名古屋工業会常務理事、一級建築士	内藤 克己	
30.10.14	①発表「スーパー技術士として『技術者とはなにか』を問う」 ②グループ討議「どうしたら知名度は向上するのか」	技術士 (森林、上下水道、農業、環境等 8 部門)	井上祥一郎	26 (1)
30.10.20	「安全な河川堤防とは?—土からなる遮水構造物の現状と課題—」	中部大学工学部都市建設工学科教授	杉井 俊夫	51 (21)
	「市町村における橋梁モニタリングの現状と将来展望」	岐阜大学工学部社会基盤工学科教授	國枝 稔	

30. 10. 28	なごや環境大学テクノロジー カフェ「全固体電池について」	技術士（金属、総監）	春田要一	43 (16)
30. 10. 28	「ネタだけじゃ伝わらない。 教育技術も大事」	国立研究開発法人理化学研 究所/調査役（課長待遇）	関口芳弘（技術 士・電気電子部 門）	34 (1)
30. 11. 4	①発表「テネリフェ空港ジャン ボ機衝突事故の本質的問 題点を深掘りする」 ②グループ討議「『上司にも のが言えない』に対して何が できるか、技術士は」	技術士（建設）	潮田 智道	27 (3)
30. 11. 17	高まる環境規制に対応する 技術開発	東レ(株) ケミカルプロセス 技術部	西脇寛実	17
	粘着剤表面、バラの花びら、 ハスの葉、ヨーグルトの蓋の 超撥水について	粘接着技術研究所	大西啓仁	
30. 11. 24	IoT、AI 時代のビジネスと暮 らしのあり方	トヨタ自動車(株)	加藤潤哉	14
	製造業での IoT、AI の動向	(株)FUJI	藤田政利	
	上下水道と IoT、AI	(株)マクシスエンジニアリン グ	中川勝統	
	将来車両と IoT、AI の関わり について	デンソー(株)	嘉田 善仁	
30. 11. 25	なごや環境大学テクノロジー カフェ「減らそう空調の消 費電力を」	技術士（電気電子）	杉本 利夫	26 (8)
30. 12. 1	博物館見学と飛燕解説講演	川崎重工/各務原航空宇宙博 物館ボランティア	小山 澄人	15
30. 12. 1	「グローバル化の時代と人権問 題～民族・女性・LBBT」	愛知教育大学社会科教育講座 准教授	真島 聖子	53 (6)
	「技術者に身近な人権問題～組 織内外の問題を中心に」	弁護士（愛知県弁護士会所属）	庄司 俊哉	
	パネルディスカッション「人権と 人権問題への理解を深める」	パネラー：上記2名の先生 司会：日本技術士会中部本部倫理 委員会副委員長	真島 聖子 庄司 俊哉 比屋根 均	
30. 12. 13	鉄道車両、鉄道関連新事業 の経験を元に、中小企業技 術支援に貢献したい	伊藤技術支援パートナー	伊藤文夫	32 (19)
	情報交換会 1) 技術士の中小企業支援活 動 2) AICLメンバー企業の 取り組み	技術士5名	麻田、犬丸、長 谷川、三宅、村 橋の各技術士 AICLメン バー企業	
30. 12. 15	「製品開発プロジェクトに おける品質保証の進め方」	U-MHI プラテック（株） サービス部担当部長（主席）	鈴木克彦	10
	「ベトナム工業団地進出企 業とホーチミン市の工業団	国際経営技術研究所代表	石川君雄	

	地の取り組み状況			
30. 12. 16	なごや環境大学テクノロジーカフェ「自動車等動くものの軽量化・CO2削減に役立つマグネシウムの話」	技術士 (金属)	犬丸 晋	22 (6)
30. 12. 22	・国産航空機の開発について ・宇宙のゴミ (東京例会のWeb中継)	元川崎重工 元JAXA	久保 雅之 加藤 明	13
31. 1. 19	①発表「科学 vs 風評！技術士には公益のために風評と戦う責務がある」 ②グループ討議「どうすれば『科学が風評に負ける国辱』をいかに克服するか」	技術士（電気電子、総監）	阿部 秀樹	33 (6)
31. 1. 27	なごや環境大学テクノロジーカフェ「運命の源・命を育む水のエネルギー考」	技術士（上下水道、総監）	打田 憲生	39 (12)
31. 1. 27	「何を求めて、事業家を目指したか？」 ～ 独立までのプロセスと独立後のギャップ～	エムシー技研有限会社	中平真一	35 (11)
	～やりたいこと、できること、求められること～	金子利明技術士事務所	金子利明	
	「コンサルタント業務展開の必須スキル」 ～ライフプラン獲得のためのマーケティングプランを考えよう～	ビジネスアートコンサルツ 有限会社	日比幸人	
	「経営管理」 ～ 創造から未来の建設業へ～	株式会社DOSUCO技術士事務所	松谷孝広	
31. 2. 2	電動航空機の現状	元三菱重工 名航	吉田 裕一	20 (1)
31. 2. 2	量子情報技術とその利点	名古屋大学大学院多元数理科学研究科 教授	林 正人	35 (3)
	北海道胆振地震によりなぜ電力網がブラックアウトにいたったか？	技術士 電気電子	長谷部和憲	
31. 2. 16	食料問題と、食品ロス削減の技術動向	三井化学株式会社 加工品事業支援センター	北河敏久	18 (1)
	プロセス安全における変更管理について	東レ・ファインケミカル株式会社 プロセス技術開発室	上柳和敏	
31. 2. 17	春日井市における降雨時の下水道内水位の観測と内水氾濫の解析の検証	中部大学工学研究科	村瀬 将隆	29 (17)
	縦型選別装置による廃プラスチックの回収率向上	中部大学工学部	近藤 美帆	
	固体酸化物形燃料電池燃料電極用電極触媒 Ni への酸化物添加が電気化学性能に及ぼす影響	中部大学工学研究科	奥平 賢司	
	ウイングレスエアトレイン構想とその可能性	静岡理工科大理工学研究科	阿部 高志	
	高炉水砕スラグを用いた接	(株) ヒラテ技研	納所 圭一	

	触媒油化プロセスの開発			
	水草由来の細菌を活用したアオコ防除の試み	玉野総合コンサルタント(株)	大洞 裕貴	
	単層円筒ラチスシエルの静的地震荷重に関する研究	中日本建設コンサルタント(株)	前田 春樹	
31. 2. 23	①発表「企業不祥事を未然防止する有効な監査の提言」 ②グループ討議「技術者・技術士は企業不祥事に向き合ってきたか 倫理綱領が定められて以降」	技術士(機械)	吉田 建彦	23 (4)
31. 2. 24	なごや環境大学テクノロジーカフェ「心地よい音、うるさい音 Part 2」	技術士(機械)	山田 豊久	33 (11)
31. 2. 28	高齢化社会に向けた田舎芝居による認知症予防	五味技術士事務所	五味 道隆	16
	自動車搭載部品開発での機能安全とシステムズアプローチ	(株) アドヴィックス	河野 文昭	
31. 3. 9	「3Dプリンタの誕生物語」	弁理士 3Dプリンタの発明者	小玉 秀男	73 (3)
	「CAEの高精度化に求められる材料物性実験技術の進化に関する研究会の紹介及び関連研究の紹介」	名古屋工業大学 電気・機械工学専攻機械分野教授	西田 政弘	
31. 3. 10	講演1「2000年頃の技術者教育・技術者制度変革の経緯と概要」 講演2「技術者教育・技術者制度変革を振り返って」 パネルディスカッション	技術士(衛生工学、総監) 元日本工学会会長、元日本技術者教育認定機構会長	比屋根 均 大橋 秀雄	3
31. 3. 24	なごや環境大学テクノロジーカフェ「エネルギーの素から使い方を考えてみましょう」	技術士(機械)	今津英一朗	20 (10)

#### 近畿本部

30. 5. 12	第2回近畿本部修習技術者等支援	三菱電機環境計画センター	横山 正 鍵谷 司	23(9)
30.5.30	大都市における災害とその対策～大阪平野を例にして～	技術士(建設、総合技術監理部門)	中野雅弘	10(1)
30. 6. 27	キックオフ大会 ・技術士活躍の場拡大に向けて～見えてきた現状の課題と技術士制度のゆくえ～	技術士(建設)	河野千代	17
30. 7. 14	堺科学教育フェスタ 2018 「科学技術を通して知る、身近なものの仕組み」	日本技術士会 近畿本部	関口 芳弘 福岡 悟	223(218)
30.7.18	日本技術士会の最新動向～現状の課題と今後について～ 被ばくの森 2018;見えてきた汚	技術士(建設部門) 技術士(衛生工学、建設、環境部門)	河野千代 鍵谷 司	14(2)

	染循環～放射能の特性と汚染の影響			
30. 8. 9	第1回例会 ・自己紹介と事例報告4題	技術士（応用理学）	1. 山岡武司 2. 田中武徳 3. 森野善広 4. 三浦英俊	13
30. 8. 18	技術士による夏休み科学実験教室	日本技術士会 近畿本部	伊東 潤二	23(10)
30. 8. 25	産業技術総合研究所関西センター研究所公開 2018	日本技術士会 近畿本部	田中 秀明 関口 芳弘 瀬戸山英嗣	77(72)
30. 9. 1	第3回近畿本部修習技術者等支援	大阪芸術大学講師	横山 素夫	19(4)
30. 9. 7	第3回協賛団体（限定）特別セミナー	久本組 広報室長 日本技術士会 近畿本部	河野 千代 竹田 雅信	18 (9)
30. 9. 28	大阪市教育委員会学力向上事業出前授業	日本技術士会 近畿本部	関口 芳弘	40 (37)
30. 10. 11	第2回例会・自己紹介と事例報告4題	技術士（応用理学）	1. 鈴木直樹 2. 川浪聖志 3. 和田卓也 4. 村田安繁	12
30. 10. 19	大阪市教育委員会学力向上事業出前授業	日本技術士会 近畿本部	関口 芳弘	28(25)
30. 11. 5	ドイツ industrie4.0 と日本の Connected industry	掛田技術士事務所所長 （技術士・衛生工学）	掛田健二	70 (27)
30. 11. 9	大阪市教育委員会 学力向上事業出前授業	日本技術士会 近畿本部	綾木 光弘	33(30)
30.11.14	WHO の「非無菌医薬品の空調システムに関する GMP 追加指針」に対応するため、医薬品製造工場で行った空調設備改造工事の事例紹介 新モノ創り体系1 独 Industry4.0・中国製造 2025	株式会社 大気社 技術士（衛生工学部門）	宮本貴之 掛田健二	10(1)
30. 12. 13	第3回例会・自己紹介と事例報告4題	技術士（応用理学）	1. 船山満也 2. 遠藤真一 3. 力 敬明 4. 中邑卓郎	14
30. 12. 17	兵庫県教育委員会サイエンス・トライやる事業 パネリストによる特別講座	日本技術士会 近畿本部	松永 健一	265 (260)
31. 1. 17	防災・減災シンポジウム（第12回災害対策セミナー）	・和歌山県海南市長 ・総社市下原地区自主防災会会長 ・都市・地域住環境研究室代表（技術士） ・乃亜フレンドリネットワーク代表	神出 政巳 川田 一馬 小島 和彦 田中 実	82 (52)
31. 1. 19	第1回修習技術者等業績・研究発表会	鹿島建設 三菱電機 タイアクリス 三菱電機	黒田憲二 青山光宏 越後光博 北川正智 村田真一	28 (14)
31.1.23	コミッションの現状について 都市における暑熱環境対策について	日建設計コンストラクション・マネジメント 神戸大学名誉教授	西山 満 森山正和	12
31. 2. 14	第3回例会・自己紹介と事例	技術士（応用理学）	1. 太田英将	12

	報告4題		2. 西村貢一 3. 藤本純一 4. 茂木啓一	
31. 2. 24	近畿本部倫理シンポジウム 2019 ～いま求められる技術者の果たすべき役割～	近畿大学大学院客員教授 水利環境研究所所長 伊藤技術士事務所代表	浅野 昌也 坂元 通夫 伊藤 博	105 (10)

中国本部

30. 5. 16	青年技術士交流委員会講演会 「好きなことから発展させるインフラ運用」 「土砂災害防止法」について ～弊社での事例紹介～	(株)テクノプロ テクノプロ・IT社 (株)荒谷建設コンサルタント	香川 涼子 山田 健登	19 (6)
30. 5. 19	第1回技術者研鑽セミナー ワークショップ「リスク社会を考える。 (社会の災害ダメージを社会学の視点から想像する)」	日新製鋼(株)	川本 明人	21
30. 6. 2	建設部会第1回講演会「広島市域の交通」 「質の高い交通システムに向けて」 「路面電車の安全性・利便性の向上を目指して」 「マツダの目指す自動車の未来像 - 全ての人に『走る歓び』を永遠に提供し続けるクルマ作りと目指す社会 -」	広島大学大学院 国際協力研究科教授 広島電鉄(株)取締役 交通技術研究室担当 マツダ(株)商品戦略本部 技術企画部 主査	藤原 章正 藤元 秀樹 栃岡 孝宏	88 (14)
30. 6. 20	青年技術士交流委員会講演会 「リニアとMRJと共に技術を歩む」	三菱重工業 (株)	後藤 真吾	17 (4)
30. 6. 23	機械/船舶・海洋/航空・宇宙部会 例会・講演会 【講演1】「国のイノベーション政策～Society 5.0とConnected Industries」 【講演2】「航空機産業界におけるConnected Industryの取り組みとその課題」  【講演3】「Society 5.0に向けた自動車の自動運転の現状と課題」	国立大学法人 島根大学 地域未来協創本部 知的財産創括部門長 教授 (一財)素形材センター理事 /RIMCOF 技術研究組合理事 三菱重工業(株)民間機セグメント企画管理部部長代理・航空機国家プロジェクト担当 マツダエース(株) プラントテクノロジー事業部	松下 幸之助 佐々木 孝治  坂上 正	93 (10)
30. 7. 14	化学/繊維/金属部会 例会・講演会 「産学連携を活用したスーパーグローバルカーボンナノチューブ産業応用への取り組み」 「車体のマルチマテリアル化とその要素技術」 「プラズマCVD法を利用した車窓用ガラスの樹脂化への取り組み」	日本ゼオン(株) CNT 研究所所長 マツダ(株) 技術研究所 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター	上島 貢 杉本 幸弘 小島 洋治	37 (5)
30. 7. 25	青年技術士交流委員会講演会	(株)サタケ	双和 祥二	10



	「災害時のジレンマを考える」 「クロスロードゲーム体験」			(2)
30. 7. 28	第2回技術者研鑽セミナー 「維新の志士・日本のエジソン藤岡市助：関連資料を読む」 技術者倫理「実事例より倫理的考察ワーク」	岩国市郷土史研究家 三菱ケミカル画布(株)	下麥 誠一郎 小田 宗孝	21 (2)
30. 8. 4	電気電子/経営工学/情報工学部 会 例会・講演会 「AI活用の動向と技術士」 「部門横断技術としてのメカトロニクス」	山口大学大学院 創成科学研究科 電気情報系専攻 知能情報工学分野 教授 近畿大学(広島キャンパス)工学部 大学院システム工学研究科 ロボティクス学科 講師	中村 秀明 田上 将治	28 (3)
30. 8. 4	英語勉強会「グローバルに活躍するイノベーターになろう」 「記憶の解凍：情報デザインとデジタルアーカイブ ～コンテンツの英語化による文化コミュニケーションの創発～」 英会話教室【基礎編】  英会話教室【実践編】	東京大学大学院情報学環 教授(工学博士)  広島女学院中学高等学校 広島大学附属高等学校 英語科講師 広島県教育委員会 ※有志による企画	渡辺 英徳  森川幸智子 森川幸智子 Mark Walters	27 (7)
30. 8. 11	技術者倫理 集中講座	(有)スズカワ設備事務所	鈴木 竜司	28 (1)
30. 8. 18	中国本部年次大会 「日本が拓く太陽系宇宙大航海時代と宇宙探査イノベーション」	(JAXA 宇宙科学研究所 所長)	國中 均	132
30. 8. 22	青年技術士交流委員会講演会 「異文化感受性発達モデルについて～人はどうやって異文化に 適応するか～」	広島大学 大学院社会科学研究科 マネジメント専攻	王 瑪麗	11 (1)
30. 8. 25	上下水道部会・講演会 基調講演「水道事業における課題とその技術的対応」 講演1「公民連携水道会社『水みらい広島』の取り組み」 講演2「汚泥減量化剤の開発」	福山市立大学 都市経営学部 兼研究科長 教授 (株)水みらい広島 代表取締役社長 (有)アクアテクノス 代表取締役	堤 行彦 三島 浩二 楠 敏明	46 (18)
30. 8. 30	第1回防災講演会「みんなで考える九州北部豪雨災害」 「地形・地質による災害発生状況の特性」 「地域住民・被災自治体の協働および復旧・復興の継続的支援」 「被災地における支援者間の情報共有について」	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 客員研究員 九州大学工学部地球環境工学科 教授 一般社団法人九州防災パートナーズ 代表	井口 隆 島谷 幸宏 藤澤 健児	188 (118)
30. 9. 1	環境/衛生工学/生物工学/原子力・放射線部会講演会 (基調講演)「化学物質による地球規模の環境汚染について」 (講演1)「環境と材料のつながり・接点—地蔵可能な社会を目指	(愛媛大学大学院農学研究科生物環境学 教授) 日新製鋼(株)	高橋 真 川本 明人	33 (5)

	してー」 (講演2)「廃棄物処理法施行令の改正—水銀廃棄物の取扱いについて—」		桧垣 光次	
30. 9. 15	農業/森林/水産部会 例会・講演会 「次世代の広島県農業を担う経営体に向けた農地のカスタマイズ」 「精米技術について—飯用と醸造用の違い—」 「建設生産プロセスにおけるIoTの活用」	広島県農林水産局 農業基盤課長  (株)サタケ 技術本部穀物加工グループ グループ長 コマツカスタマーサポート(株) 中国カンパニー スマートコンストラクション推進部長	高田 善雄  川上 晃司  林 成佳	35 (5)
30. 9. 15	応用理学部会・講演会 「どう逃げる？深層崩壊で発生する大規模山津波と”広島型”小規模山津波から」	高知大学名誉教授	横山 俊治	27 (2)
30. 9. 19	青年技術士交流委員会講演会 「IT時代における算盤教室」	伊藤珠算塾	静間 良子	19 (6)
30. 9. 29	第3回技術者研鑽セミナー 「Excelを使った品質工学(タグチメソッド)の実践 紙飛行機のロバストパラメータ設計」	倉敷精機(株)	池田 昌浩	18
30. 10. 17	青年技術士交流委員会講演会 「技術士は企業で活動するより独立した方がより活躍できる」 是か非か	中外テクノス(株)	小林 強志	17 (4)
30. 11. 23	建設部会第2回講演会 「平成30年7月豪雨災害の被災者支援活動について」 「防災、減災から“避災工学”へ」 「激甚化する災害に備えて」	中電技術コンサルタント(株)  岡山大学大学院 環境生命科学 研究科教授 参議院議員：技術士	古川 智  西山 哲  足立 敏之	111 (7)
30. 12. 2	山口例会(講演会) 基調講演「A STUDY ON BIOELECTRICITY GENERATION IN MICROBIAL FUEL CELL AND HOW TO ESTABLISH (business opportunity in coffee, fruit and vegetable)」 (微生物燃料電池における生化学発電に関する研究および東ジャワとはどんな処)通訳：河内義文(株)ケイズラブ)」 「カウンターパート方式による熊本地震復興技術支援 ～山口県庁から熊本県御船町へ二回に亘る中長期派遣を経験して～」 「機械式駐車場電気配線の不具合後にとった行動について」 「車窓用透明樹脂に適用できる耐摩耗コーティング技術開発事例等のご紹介 ～真空成膜プロセスを利用して～」	山口大学創生科学研究科学術研究員  山口県農村整備部山口農林水産事務所  中国電力(株)総合研究所系統グループ  広島県立総合技術研究所西部工業技術センター	Tun Ahmad Gazali (トゥン・アーメド・ガザリ) 博士  庄 栄一郎  杉内 栄夫  小島 洋治	54 (1)

	「PC 箱桁橋に生じた遅延膨張性 ASR への調査・対処事例」 「土木屋の腕力と地質屋の胸中」 「女性技術者の就業環境の現状及び今後の課題について」 「上水道における技術士業の現状」 「ある技術士の素行と行跡～技術士の皆さんと一緒に考えたいこと～」	(株)宇宙セントラルコンサルタント 常盤地下工業(株) (株)山口建設コンサルタント 福富技術士事務所 ケイプラン	池末 二郎 津田 秀典 山本 美子 福富 弘幸 金子 康紀	
31. 1. 16	青年技術士交流委員会勉強会 「ベトナムの文化と最新情報の紹介」	特定非営利活動法人 広島ベトナム協会 事務局長	酒井 真喜子	12 (5)
31. 2. 5	第2回 防災講演会「みんなで考える平成30年7月豪雨災害」 「広島県で発生した土砂災害の特徴について」 「防災マーケティング:防災社会システムデザインの新しい視点」 「広島県災害復興支援士業連絡会の被災者支援活動」 「異常気象の中で河川堤防をどのように考えるか」	広島大学大学院総合科学研究科 准教授 県立広島大学経営管理研究科 教授 広島県災害復興支援士業連絡会 事務局 岡山大学大学院環境生命科学研究科 名誉教授	長谷川 裕治 江戸 克栄 林 雅子 西垣 誠	224 (34)
31. 3. 20	青年技術士交流委員会講演会 「IoT」～その背景と活用に向けて～	広島工業大学 工学部 知能機械工学科	酒井 克彦	21 (6)

#### 四国本部

30. 4. 14	庵治の魅力と庵治石の歴史	庵治交流館事務長	滝内 静太	19 (1)
	庵治石の研磨実演と実技	参加者全員		
30. 6. 2	河川の役割 (機能)	愛媛大学名誉教授	鈴木 幸一	73 (39)
	正岡子規の少年時代	松山市立子規記念博物館学芸員	平岡 瑛二	
	技術士と技術者倫理	四国本部倫理小委員会委員長	友近 榮治	
30. 6. 19	技術士と技術者倫理	四国本部倫理小委員会委員	竹内 克宜	82 (7)
	技術者としての「やりがい」「働きがい」とは・・・ ～建設業界の現状と課題、その対応～	国土交通省四国地方整備局四国技術事務所長	石田 和敏	
30. 6. 23	技術士と技術者倫理	四国本部倫理小委員会委員	金澤 隆	69 (32)
	どうなる？働き方改革	田中章公社会保険労務士事務所	田中 章公	
30. 6. 29	技術士と技術者倫理	四国本部倫理小委員会委員	横山 成郎	152 (117)
	工法革命 ～インプラント工法で世界の建設を変える～	(株)技研製作所代表取締役社長	北村 精男	
30. 8. 25	青年技術士交流会 (統括本部) における取組み	日本技術士会統括本部青年技術士交流委員会委員長	諸田 敦洋	25 (7)

	『板東俘虜収容所』における芸術文化活動 ～ベートーヴェン「第九」演奏を中心に～	鳴門市ドイツ館学芸員	長谷川 純子	
30. 9. 29	津波避難シェルターの工事報告	ミタニ建設工業株式会社現場代理人	笹岡 厚志	26 (7)
	地震・津波観測監視システム概要説明	株式会社アンプル調査役	北川 尚	
30. 11. 22	国分川橋の架設について ～一括架設工法・横取架設工法～	(株)横河ブリッジ技術計画室大阪技術計画部	下田 晃伸 愛甲 智広	42 (13)
	近代土木の先駆者廣井勇の功績を訪ねて	廣井勇を顕彰する会代表幹事	吉良 勉	
30. 11. 30	阪神・淡路大震災の記憶	国土交通省四国地方整備局道路部長	谷村 昌史	53 (12)
	高知県の南海トラフ地震対策と防災関連産業振興事業の紹介	高知県商工労働部工業振興課課長補佐	岡崎 拓児	
30. 12. 1	技術士制度と修習技術者	四国本部修習技術者支援委員会委員	森田 朗	37 (11)
	災害に対する避難意識変容について	阿南工業高等専門学校創造技術工学科准教授	加藤 研二	
	災害時における専門士業の役割と連携	徳島弁護士会会長・弁護士	堀井 秀知	
30. 12. 8	平成 30 年 7 月豪雨災害について (広島地域)	中国本部防災委員会副委員長	山下 祐一	47 (21)
	災害と交通	愛媛県技術士会副会長	米虫 聡	
	平成 30 年 7 月豪雨災害における初動対応と今後の課題	四国本部副本部長	須賀 幸一	
	北海道胆振東部地震を体験して	四国本部防災委員会委員	木村 一成	
	防災教育に関する事例報告	砂防ボランティア協会事務局長	山田 康晴	
30. 12. 15	技術士制度・試験と修習	修習技術者支援委員会委員	佐々 平和	20 (9)
	四国本部及び青年技術士交流会の活動紹介	青年技術士交流委員会委員長	池谷 聖	
	技術士第二次試験合格者による体験談発表	合格者 3 名		
	座談会「技術士の役割」	参加者全員		
31. 1. 17	社会の意思決定における技術者の責任 (私論)	高知工科大学学長	磯部 雅彦	65 (14)
31. 1. 19	リスクアセスメントの必要性とその手法について ～ポータっと生きていたらリスクに陥いる～	青年技術士交流委員会委員補佐	藤浦 雅也	16 (4)

	グループ討議「想定されるリスクに対し、どうマネジメントするか」	参加者全員		
31. 1. 22	気象情報の読み方と最近の気象状況の変化について	一般財団法人日本気象協会関西支社四国支店・気象予報士	井本 和宏	43 (3)
	地域発のイノベーション「フラインパブルが拓く未来」	高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科准教授	秦 隆志	
31. 1. 26	技術士制度について	四国本部修習技術者支援委員会委員	松本 直	23 (14)
	技術士第二次試験合格体験談発表	合格者2名		
	四国本部活動紹介	四国本部修習技術者支援委員会副委員長	横山 成郎	
	ディスカッション「修習活動を維持するモチベーション」	参加者全員		

#### 九州本部

H30. 4. 7 北九州	①「技術者倫理シリーズ第1回“社会と倫理、科学と技術”」	株式会社 三洋コンサルタント (建設部門・博士)	西井 康浩	49 (3)
	②「気候変動に関わる日本国内外の動向」	公益財団法人地球環境戦略研究機関 (外部講師・博士)	赤木 純子	
30. 4. 21 祝賀会	①福岡市における地下鉄整備とまちづくりの展望	福岡市交通局 建設部 建設課設計係長	稲田 剛	91 (18)
	②日本技術士会の活動	九州本部 本部長	佐竹 芳郎	
	③技術士倫理について	九州本部 倫理委員会 副委員長	小柳 嗣雄	
H30. 5. 12 北九州	①「北九州におけるレベル計測技術の歴史と発展」	株式会社マツシマ メジャテック	山田 雅彦	51 (15)
	②「FE試験教材を用いた微分・積分およびそれらの応用に関するリカレント教育」	九州産業大学教授 博士	羽田野 袈裟義	
30. 5. 19 第1回 CPD	①「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	海の道むなかた館 館長 (博士)	西谷 正	78 (9)
	②海の波の話 ～波を再現し予測する技術～	技術士 (建設部門・博士)	西井 康浩	
	③日本三代実録にみる九州の災害	技術士 (建設部門), 気象予報士	松嶋 憲昭	
	④地図情報を用いたエネルギー評価	九州工業大学大学院工学研究院電気電子工学研究院 教授	三谷 康範	
H30.6.9 北九州	①「北九州市の公害克服における女性の活躍とその後の環境政策」	北九州市環境局環境国際経済部環境国際戦略課事業化支援担当課長 (環境・総監部門)	村上 恵美子	41 (8)
	②「TFP 成長 (生産性向上) に寄与するマーケティングと研究開発の一体化について」	小柳労働安全コンサルタント・技術士事務所 (化学・総監部門)	小柳 嗣雄	
30. 7. 14 ものづくり	①技術と法律～ものづくり技術者に求められる法的要求事項～	パナソニック(株)	西尾 行生	11
	②モーターの選定のための基礎	パナソニック(株)	江頭 力	

	知識、ステッピングモータ特性の改善			
H30. 7. 21 北九州	①「技術士は‘A I’とどう向き合えばよいのか？」	平塚技術士事務所 (情報部門)	平塚 誠一郎	41 (1)
	②「空間デザインの教育研究と社会の接点」	九州産業大学 芸術学部 生活デザイン学科 教授	安齋 哲	
	③「知財から見た海外ビジネス展開」	(公財) 福岡県中小企業振興センター 知的財産支援センター (上下水道)	金谷 利憲	
30. 7. 28 第2回 CPD	①工業デザインと知財活用	九州大学 大学院芸術工学研究院デザインストラテジー部門 准教授	杉本 美貴	93 (10)
	②水田の暗渠排水の過去・現在そしてこれからの可能性	技術士 (農業・博士)	兼子 健男	
	③男女共同参画の実践—技術者・技術士の実践に向けて	技術士 (応用理学) ・博士	清崎 淳子	
	④最近の道路行政の話題	国土交通省九州地方整備局道路部長 技術士 (建設)	前佛 和秀	
H30. 8. 25 北九州	「北九州における鍛造技術の歴史と発展」	宮田技術士事務所 (金属) 高田工業所 (株) (金属・博士)	宮田 守次 安西 敏雄	75 (43)
	「自然界とキラリティ」	大分大学理工学部准教授博士	原田 拓典	
30. 9. 1 ものづくり	①特異応力場の強さに基づく新しい接着強度の評価法について	九州工業大学教授 (機械)	野田 尚昭	18
	②知的財産権の分野における技術士と弁理士との連携の可能性について	原特許事務所	原 信海	
H30. 9. 15 北九州	①「新規制による原子力発電所の安全性向上」	九州大学工学院 エネルギー量子工学部門 教授 博士	出光 一哉	48 (4)
	②「エラスチンを利用した素材の開発」	九州工業大学准教授	前田 衣織	
	③「新品種・新技術を全力で開発中」	福岡県農林業総合試験場課長	梅田 剛利	
H30. 10. 20 北九州	技術報告「PCB 処理施設建設に関わった技術屋の現場体験談」	吉田技術士事務所 (経営工学)	吉田 剛	30 (2)
30. 11. 8 環境部会	①熊本地震における阿蘇市の被災状況と災害支援について (福岡市)	福岡市道路下水道局 係長 (技術士/建設部門)	稗田 浩紀	35
	②アジアに広がる砒素汚染	九州大学 大学院芸術工学院 教授	谷 正和	
30. 11. 9 みどり部会	①新たなステージに入った国産材輸出	NPO 法人活木活木ネットワーク	遠藤 日雄	54 (30)
	②集成材・CLT を活用した大規模模木質構造の取組み	山佐木材株式会社	佐々木 幸久	
	③気火山地域における大規模崩落の予測と警戒避難対応	鹿児島大学農学部	地頭園 隆志	
	④奄美大島徳之島の森林の特徴と当地における森林管理	九州森林管理局鹿児島森林管理署	山口 輝文	
H30. 11. 17 北九州	①「嗅覚センサーと匂い応用研究の歴史と発展」	九州大学大学院 システム情報科学研究院 情報エレクトロニクス部門 教授・博士	林 健司	78 (50)
	②「無線設備の維持・管理について」	福岡芝浦電子 (株) 北九州駐在所 情報工学、修習	河野 公志	
30. 12. 1 第3回 CPD	①モグラの観た九州	佐賀大学名誉教授 技術士 (応用理学) ・博士	岩尾 雄四郎	60 (4)

	②地方文化～醸造産業と地域交流～	国土交通省九州地方整備局道路部長 技術士（建設）	前佛 和秀	
30. 12. 14 建設部会	①都市のグリーンインフラの意義	九州大学大学院総合理工学研究院教授	萩島 理	43 (7)
	②歴史的景観を活かした観光	久留米工業大学工学部建築・設備工学科教授	大森 洋子	
30. 12. 15 青年	①地域公共交通への情報通信技術（ICT）支援の取り組み	九州産業大学大学院 情報科学研究科 准教授	稲永 健太郎	33 (7)
	②イメージセンサの開発と物理・化学	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	岡 治	
H30. 12. 15 北九州	第9回公開シンポジウム ①基調講演「北九州発の海外環境ビジネス展開の成功への鍵と事例」	北九州市立大学 国際環境工学部教授 博士・技術士	伊藤 洋	50 (16)
	②セミナー発表 (1)「石けんを主成分とする泡消化剤の海外展開」 (2)「北九州市アジア低炭素化センターによる環境ビジネス支援」	北九州市立大学 国際工学部教授・博士 北九州市環境局環境国際経済部環境国際戦略課事業化支援担当課長（環境・総監）	上江洲 一也 村上 恵美子	
	③「KICS 国際ビジネス部会および楽しい株式会社の活動実績」	楽しい株式会社 代表取締役	松尾 康志	
	④「上下水道分野における海外への技術移転の実績と課題」	株式会社北九州ウォーターサービス 専務取締役（上下水道）	村田 健司	
	⑤パネルディスカッション	日鉄住金環境株式会社 (NSET) 分析ソリューション事業本部 (化学・博士)	佐倉 克彦	
H31. 1. 19 北九州	①「北海道遺跡建築保存」	株式会社大林組 建築本部 生産推進課 課長（建設）	青田 晴	43 (4)
	②「学校現場を科学する」	北九州市教育委員会 委員長（建設・総監）	垣迫 裕俊	
	③「地球気候変動と資源・エネルギー・環境を考える」	九州本部 副本部長（機械・総監）	末松 正典	
31. 2. 1 ものづくり	①新型人工膝関節の設計評価	大分大学理工学部門准教授	福永 道彦	12
	②知的財産セミナー～知財支援施策を中心に～	産業技術課知的財産室長	坂田 智弘	
H31. 2. 16 北九州	①「モーターコア打抜き金型の系統化調査」	(株)三井ハイテック	尾畑 隆一	115 (87)
	②「北九州市のまちづくり」	北九州市建築都市局長	柴田 卓典	
31. 2. 23 第4回 CPD	①企業リスクとメンタルヘル管理！	技術士（建設部門）	元永 優一	82 (8)
	②倫理教育 15年	倫理委員会 技術士（応用理学）・博士	岩尾 雄四郎	
	③脳型知能を考える：自動運転から人工知能の説明責任の問題へ	州工業大学大学院生命体工学研究科 准教授	我妻 広明	
	④九州地方整備局における新技術活用等に関する最近の取り組み	国土交通省九州地方整備局企画部長	藤巻 浩之	
H31. 3. 16 北九州	①「物流を中心とした北九州港の紹介」	北九州市港湾空港局 整備保全部 計画課	井上 康一	38 (1)
	②「タイでの会社設立・経営な	香月技術経営コンサルタント	香月 俊幸	

ど」	事務所 (金属)	
③「独立技術士としての活動」	坂田技術士・労働安全コンサルタント事務所 (金属・博士)	坂田 一則

### 【WEB中継で参加した講演会】

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

#### 北海道本部

開催年月日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での参加人数
30.5.9	5月度技術士CPDミニ講座(第75回)	統括本部	CPD支援委員会	19 (8)
30.5.11	機械部会5月例会	統括本部	機械部会	21 (11)
30.7.13	機械部会7月例会	統括本部	機械部会	13 (4)
30.7.18	第4回技術士が実施した支援・活性化の事例発表会	統括本部	技術士活性化委員会	10 (3)
30.9.19	技術支援基礎講座2018	統括本部	技術士活性化委員会	5 (2)
30.10.12	機械部会10月例会	統括本部	機械部会	8 (3)
30.10.17	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	6
30.11.14	11月度技術士CPDミニ講座(第76回)	統括本部	CPD支援委員会	6 (2)
30.11.29	第3回理科実験事例発表大会	統括本部	科学技術振興支援委員会	6 (1)
30.12.12	12月度技術士CPDミニ講座(第77回)	統括本部	CPD支援委員会	13 (6)
31.2.20	建設部会2月講演会	統括本部	建設部会	8 (3)
31.3.8	機械部会3月例会	統括本部	機械部会	12 (3)
31.3.13	3月度技術士CPDミニ講座(第78回)	統括本部	CPD支援委員会	8 (5)

#### 東北本部



開催年月日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での参加人数
30. 4. 13	AIの大いなる可能性『AIはビジネスにどう活かせるか』	統括本部	電気電子部会	5
30. 5. 15	第76回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	4
30. 7. 10	第77回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	5
30. 9. 11	第78回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	3
30. 9. 12	電気化学的バイオセンサの開発事例の紹介	統括本部	電気電子部会	2
30. 11. 20	第79回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	3
31. 1. 16	知的資産経営 WEEK2018 セミナー	統括本部	技術士活性化委員会	1
31. 1. 25	電気は社会のイノベーションを創出する原動力	統括本部	電気電子部会	3
31. 1. 25	第80回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	3
31. 2. 2	農業部会講演会	統括本部	農業部会	2
31. 2. 20	木材を使った地盤改良工法	統括本部	建設部会	3
31. 3. 12	第81回技術者倫理研究会	統括本部	技術者倫理研究会	3

#### 北陸本部

開催年月日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での参加人数
30. 5. 9	5月度 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	1 (0)
30. 5. 15	第76回技術者倫理研究会	統括本部	倫理委員会	9 (0)
30. 5. 15	第77回技術者倫理研究会	統括本部	倫理委員会	5 (0)
30. 7. 18	第4回技術士活性化支援事例発表会	統括本部	技術士活性化委員会	4 (0)
30. 9. 11	第78回技術者倫理研究会	統括本部	倫理委員会	6 (0)
30. 9. 19	技術支援基礎講座「JIS, 法文書など公文書の書き	統括本部	技術士活性化委員会	4 (0)

	方・著作権法について」			
30. 10. 17	技術支援基礎講座「地域の低炭素化基盤整備支援のための研修会」	統括本部	技術士活性化委員会	4 (0)
30. 11. 20	第 79 回技術者倫理研究会	統括本部	倫理委員会	4 (0)
31. 1. 16	知的資産経営 WEEK2018 セミナー	統括本部	技術士活性化委員会	1 (0)
31. 1. 29	第 80 回技術者倫理研究会	統括本部	技術士活性化委員会	4 (0)
31. 2. 20	建設部会 2 月度講演会	統括本部	建設部会	4 (0)
31. 3. 12	第 81 回技術者倫理研究会	統括本部	倫理委員会	5 (0)
31. 3. 13	3 月度 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	2 (0)

#### 中部本部

開催年月日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での参加人数
30. 4. 16	電気電子部会 (例会)	統括本部	電気電子部会	16
30. 5. 11	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	6
30. 5. 27	上下水道部会 (例会)	統括本部	上下水道部会	6
30. 6. 8	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	11
30. 7. 13	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	11
30. 7. 18	第 4 回技術士が実施した支援・活性化の事例発表会	統括本部	技術士活性化委員会	4
30. 7. 20	上下水道部会 (例会)	統括本部	上下水道部会	5
30. 8. 10	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	13
30. 9. 12	電気電子部会 (例会)	統括本部	電気電子部会	8
30. 9. 14	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	10
30. 9. 19	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	4

30. 9. 29	上下水道部会 (例会)	統括本部	上下水道部会	5
30. 10. 12	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	10
30. 10. 17	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	3
30. 11. 9	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	5
30. 12. 12	12 月度 CPD ミニ講座 (第 77 回)	統括本部	CPD 支援委員会	7
30. 12. 14	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	11
30. 12. 22	船舶・海洋/航空・宇宙部 会 (例会)	統括本部	船舶・海洋/航空・宇宙部 会	13
31. 1. 16	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	1
31. 1. 27	上下水道部会例会	統括本部	上下水道部会	7
31. 2. 8	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	9
31. 2. 20	建設部会 WEB 講演会	統括本部	建設部会	2
31. 3. 8	機械部会 (例会)	統括本部	機械部会	10
31. 3. 13	3 月度 CPD ミニ講座 (第 78 回)	統括本部	CPD 支援委員会	5

#### 近畿本部

開催年月 日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での 参加人数
30. 11. 29	理科実験事例発表大会	統括本部	科学技術振興支援委員会	9

#### 四国本部

開催年月 日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での 参加人数
30. 4. 13	電気電子部会 4 月度 WEB 講演会	統括本部	電気電子部会	4 (0)

30. 5. 9	5 月度技術士 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	10 (3)
30. 7. 18	第 4 回「技術士が実施した支援・活性化の事例発表会」	統括本部	技術士活性化委員会	8 (0)
30. 7. 27	7 月度定例講演会	統括本部	上下水道部会	8 (4)
30. 9. 12	電気電子部 9 月度 WEB 講演会	統括本部	電気電子部会	4 (0)
30. 9. 19	技術支援基礎講座 WEB 中継	統括本部	技術士活性化委員会	5 (2)
30. 9. 28	9 月度定例講演会	統括本部	上下水道部会	8 (4)
30. 10. 17	技術支援基礎講座 -地域の低炭素化基盤整備支援のための研修会-	統括本部	技術士活性化委員会	6 (0)
30. 11. 14	11 月度技術士 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	9 (4)
30. 11. 21	技術支援基礎講座 プロジェクトマネジメント革新	統括本部	技術士活性化委員会	6 (0)
30. 11. 23	平成 30 年度中国本部建設部会・定期公演会 WEB 中継	中国本部	建設部会	7 (0)
30. 12. 12	12 月度技術士 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	4 (1)
31. 1. 16	知的資産経営 WEEK2018 セミナーー知的資産経営における技術士への期待ー	統括本部	技術士活性化委員会	6 (0)
31. 1. 25	電気電子部会創立 60 周年記念講演会	統括本部	電気電子部会	3 (0)
31. 2. 20	建設部会 2 月 WEB 講演会	統括本部	建設部会	4 (0)
31. 3. 13	3 月度技術士 CPD ミニ講座	統括本部	CPD 支援委員会	6 (0)

#### 九州本部

開催年月日	行事名	主催した組織名	主催した委員会・部会名	地域での参加人数
30. 5. 11	5 月度金曜例会	統括本部	機械部会	7
30. 6. 8	6 月度金曜例会	統括本部	機械部会	8

30. 7. 13	7 月度金曜例会	統括本部	機械部会	10
30. 7. 18	第 4 回 技術士活性化 支援事例発表会	統括本部	技術士活性化委員会	10
30. 8. 10	8 月度金曜例会	統括本部	機械部会	5
30. 8. 18	平成 30 年度年次大会講演 会	中国本部	事業委員会、事務局、 Skype 小委員会	10
30. 9. 14	9 月度金曜例会	統括本部	機械部会	6
30. 9. 18	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	9
30. 10. 12	10 月度金曜例会	統括本部	機械部会	6
30. 10. 17	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	5
30. 11. 9	11 月度金曜例会	統括本部	機械部会	5
30. 11. 21	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	8
30. 11. 29	第 3 回理科実験事例発表 大会	統括本部	科学技術振興支援委員会	5
30. 12. 14	12 月度金曜例会	統括本部	機械部会	7
30. 1. 16	知的資産経営 WEEK2018 せ じ-	統括本部	技術士活性化委員会	4
30. 2. 8	2 月度金曜例会	統括本部	機械部会	5
30. 3. 8	3 月度金曜例会	統括本部	機械部会	6
30. 3. 20	技術支援基礎講座	統括本部	技術士活性化委員会	4

### 資料 46 地域本部における主な見学会

※ 右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

北海道本部	30. 7. 27	札幌市西 2 丁目地下歩道、札幌市下水道科学館	36 (9)
	30. 8. 6	北海道地図(株)、北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場	10
	30. 8. 31	苫小牧バイオマス発電所、出光興産苫小牧製油所	32 (1)
	30. 9. 27	北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場、金山ダム、空知川 H28 年被災箇所	15 (5)
	30. 9. 28	道央自動車道勇払川橋床版取替工事現場	9 (2)
	30. 10. 12~13	北海道新幹線トンネル(後志トンネル)建設工事、苗穂駅周辺地区まちづくり事業	22 (3)
	30. 11. 30	(株) 檜崎製作所室蘭工場	9
東北本部	30. 9. 14	秋田県成瀬ダム建設現場および宮城県内既設ダム 現地見学会	9
	30. 9. 20	仙台港(国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所)	11 (5)
	30. 9. 26	仙台湾沿岸の土木遺産に関する復旧工事外(名取市・石巻市・東松島市) (閑上水門、貞山運河水門、石井閘門、釜閘門、野蒜築港跡、野蒜水門)	22
	30. 9. 27	1. 開水路表面被覆試験施工モニタリング現地調査(岩手県雫石町) 2. 築川ダム工事現場視察(盛岡市)	18 (9)
	30. 10. 23~24	旧祭時大橋、サンポット(株)工場、釜石鶯住居復興スタジアム、釜石市民ホール(TETTO)	7
	30. 11. 12	十六橋水門~上戸頭首工~麓山公園	44 (2)
北陸本部	30. 7. 6	見学会 見学先 1: 富山県美術館 見学先 2: (株)不二越富山事業所	49 (3)
	30. 10. 19	現地見学会 見学先: 朝日温海道路 1 号トンネル掘削現場及び荒川頭首工ほか	14 (9)
	30. 10. 30	青年技術士交流委員会 新潟県建設関連産業パワーアップ小委員会 新潟港開港 150 周年記念 インフラツーリズム 見学先: 新潟港周辺	51 (40)
	30. 11. 2	青年技術士会企画 秋の見学会 「新潟の文化を醸成・発信し、感動を支える舞台裏の技術」 見学先 1: りゅーとびあ(舞台裏の設備、防災体制の見学) 見学先 2: TeNY(情報発信設備、収録スタジオ、非常用発電システム見学)	23 (0)
	31. 3. 1	見学会「地域産業の展開に向けて」 見学先 1: (株)山村製作所 見学先 2: (株)東陽理化学研究所	24 (0)

中部本部	30. 6. 7	(株) おとうふ工房いしかわ(高浜市)	1
	30. 9. 22	関西電力(株)木曾川電力資料館、木曾ダム・発電所見学会	5 (1)
	30. 12. 2	MR Jミュージアム見学会	22 (2)
近畿本部	30. 4. 12	阪神水道企業団猪名川浄水場	26 (9)
	30. 10. 31~ 30. 11. 6	第20回訪中団(成都市:パンダ基地、杜甫草堂、武侯祠、金沙遺跡博物館、都江堰、成都高新技術開発区。重慶市:大足石刻、科学技術館、磁器口)	7 (2)
	30. 11. 1	建設部会第1回見学会 阪急電鉄 京都線・千里線連続立体交差事業	21
	30. 11. 9	太陽工業(株) 枚方工場 講演:膜の製品や技術に関する最近のトピックス 内容:工場見学(3班に分かれて見学)	20 (8)
	30. 11. 12	兵庫県粟生野ダム 新コスモス電機 キリンビール神戸工場	23 (9)
	31. 3. 8	建設部会第2回見学会 UR 大和川左岸三宝地区 工事現場	14
中国本部	30. 9. 21	機械/船舶・海洋/航空・宇宙部会・化学/繊維/金属部会・電気 電子/経営工学/情報工学部会合同見学会 (1) 東洋鋼鉄下松事業所見学 (2) 日立製作所笠戸事業所見学	32 (2)
	30. 10. 29	建設部会 主催 / 応用理学部会 共催 合同見学会 広島高速5号線見学 (1) シールドトンネル工事見学 (2) 広島高速道路公社交通管制室見学	37 (4)
	30. 11. 24	環境/衛生工学/生物工学/原子力・放射線部会主催/農林水産部 会・上下水道部会 共催/合同見学会 斐伊川放水路、斐伊川河口の野鳥観察の見学会 (1) 斐伊川放水路の見学 内容:斐伊川放水路等の概要 【放水路】講師:国土交通省中国地方整備局 出雲河川工事事務所 神戸川・放水路管理室 室長 梅野 浩一(とがの) 【放水路事業記念館】 講師:出雲市都市建設部 建設企画課 技師 江戸 雅人 (2) 宍道湖西岸の見学 内容:宍道湖西岸のヨシ再生 講師:国土交通省中国地方整備局 出雲河川工事事務所 計画課(河川環境室)河川環境係長 細木 雅博 (3) グリーンパークの見学 内容:宍道湖に飛来する水鳥等 講師:宍道湖グリーンパーク 事業課 普及啓発課 岩西 哲	22 (1)
	30. 12. 2	上下水道部会 二期トンネル整備工事 海田立坑見学 (1) 業概要紹介 広島県広島水道事務所 建設課事 (2) 工事概要紹介 共同企業体(前田建設工業株式会社)	19 (4)
四国本部	30. 8. 25	第19回青年技術士交流会 「阿波踊りミュージアム及び館内施設」見学	25 (7)

	30. 9. 29	平成 30 年度防災見学会 「室戸市佐喜浜町都呂津波避難シェルター」見学	26 (7)
	30. 11. 30	徳島例会 「藍の館」見学と藍染め体験	28 (4)
九州本部	30. 6. 30～ 30. 7. 1 青年技術士	①尚古集成館、仙巖園（鹿児島市） ・「幕末の国内外情勢と薩摩藩富国強兵事業」解説付見学 ・「反射炉、疎水路遺構」解説付見学 ②川内原子力発電所（薩摩川内市） ・展示館（原子炉模型）解説付見学 ・発電所場内解説付見学（場内バス） ③鶴田ダム（さつま町） ④曾木発電所遺構（伊佐市）	17 (1)
	30. 9. 20 建設部会	①折尾地区総合整備事業 ②門司港レトロ地区 ③関門国道トンネル	27 (5)
	30. 10. 3 みどり部会	①福岡県水産海洋技術センター 有明海におけるのり養殖 ②柳川市立図書館 矢部川水系の水利形態 ③柳川市内現地 柳川市の水利システム 柳川市内の農業用水施設見学	18
	30. 10. 4 環境部会	①大分県日田市（株）エフオン日田 （木質バイオマス発電所と林業の連携等について） ②大分県玖珠郡九重町 八丁原地熱発電所 （自然エネルギー及び国内資源の有効利用の観点から稼働状況等について）	39
	30. 10. 20 北九州地区支 部支援委員会	「J E S C O 北九州 P C B 処理事業所施設見学」	30 (2)
	30. 11. 5 ものづくり部 会	①TOTO 小倉第一工場 ②九州旅客鉄道（株）小倉総合車両センター	22



資料 47 地域本部管轄下の県支部における主な講演会等

※ 右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

東北本部 宮城県支部

30. 6. 15	「災害と技術士」～災害への技術士のかかわり方～	公益社団法人全国防災協会災害復旧技術専門家	大利 康宏	60 (6)
30. 7. 26	「建設分野における『生産性革命』とは」	東北大学大学院工学研究科教授	久田 真	42 (13)
30. 10. 26	「微量気体を測るとのこと」	東北工業大学工学部環境エネルギー学科教授	丸尾 容子	35 (10)
31. 2. 26	「戦国日本を世界史から読み直す～秀吉・家康・政宗の世界戦略～」	宮城学院女子大学学長	平川 新	51 (14)

東北本部 青森県支部

30. 5. 11	1. 高速道路の土構造物維持について 2. 古くて新しいふとん籠	1. (株)ネクスコ・エンジニアリング東北 2. 日本大学准教授	1. 澤野 幸輝 2. 仙頭 紀明	17 (66)
30. 6. 29	1. 「産学官」連携による防災工学の実践～来るべき南海トラフ地震に備えて～ 2. 青森県の土木遺産と人材育成～形態デザインの視点から～	1. 高知大学教授 2. 八戸工業大学教授	1. 原 忠 2. 阿波 稔	42 (5)
30. 11. 24	1. 土木分野における計算力学・計算工学 2. 青森県の自然災害	1. 八戸工業大学講師 2. 八戸工業大学教授	1. 高瀬 慎介 2. 佐々木幹夫	14 (11)

東北本部 秋田県支部

30. 4. 7	資質向上講演会	技術士	鳥居 直也	39 (34)
30. 7. 27	「極地探検の歴史、南極の自然と生活技術」	国立極地研究所 極地工学研究G	石沢 賢二	63 (14)
30. 9. 27	「大曲の花火が世界1と言われる理由」 「山ぶどうワインの聖地（秋田）からの発信」	NPO 法人 大曲花火倶楽部	小西 亨一郎	55 (8)
31. 1. 18	「土木設計者に求められる景観設計手法のヒント」 「金属部門の技術士が関わったナノテクノロジー」	(株)ウヌマ地域総研 秋田県あきた未来創造部	本郷 和男 有明 順	49 (14)

東北本部 福島県支部

30. 6. 22	男女共同参画社会で求められる意識改革とヒューマンスキル」 「福島第一原子力発電所の廃炉と世界の叡智の結集」	福島学院大学 学長 原子力損害賠償・廃炉等支援機構技術グループ審議役	小松 由美 中野 純一	51 (23)
-----------	--	---------------------------------------	----------------	------------

30. 9. 12	「水田の多面的機能の利活用」	日本大学工学部土木工学科 准教授	朝岡良浩	27 (27)
	「土木遺産の活用～安積疎水十 六橋水門改築事業について～」	陸奥テックコンサルタント(株)専 務取締役	長谷川 潔	
30. 11. 12	「会津藩から学ぶ復旧・復興の心 構え」	歴史作家	星 亮一	445 (38)

#### 東北本部 山形県支部

30. 7. 6	「技術者倫理の講義教室から」	山形大学 大学院理工学研究科 助教	安原 薫	47 (13)
	「出前授業を通じた防災教育～小中 学生を対象に～」	日本技術士会山形県支部社 会学習委員長	石井 知征	
30. 11. 1	「地方都市と野生動物～野生動物生 息域拡大期の都市防衛」	東北芸術工科大学芸術学部 教授	田口 洋美	36 (29)
	「共助除雪で地域づくり～雪害事故 減少をめざして」	克雪体制づくりアドバイザー (国土交通省)	二藤部 久三	

#### 東北本部 岩手県支部

30. 5. 30	昭和橋シンポジウム	前支部長	村上 功	5 (40)
30. 6. 16	「岩手を測る」 伊能忠敬の測量風景	菱和建设(株)	大矢喜 久男	52 (31)
30. 6. 29	河川災害への3次元計測・設計に 関する適応事例と社会活動	支部幹事	安野 雅満	63 (61)
”	BIM/CIM i-Construction を見据えた取組 事例	前支部長	村上 功	”
30. 10. 20	エネルギーの地産地消で岩手はど う発展するか	日本再生エネルギー総合研究 所 代表	北村 和也	56 (26)
31. 1. 26	ほんものの「小岩井農場」へ	小岩井農場資料館 館長	野沢 裕美	52 (30)

#### 北陸本部 富山県支部

30. 7. 27	ローマンコンクリートから時空を 超えて フライアッシュコンクリ ートへ	北電技術コンサルタント(株)	橋本 徹	48 (5)
	都市の再開発と土壌汚染問題～富 山、仙台、東京の事例～	富山大学理学部 教授	丸茂 克美	
	廃石膏ボードのリサイクルの現状 と課題：私たちの成果も交えて	富山高等専門学校教授	袋布 昌幹	

31. 1. 19	「自然解説員制度と立山の自然」 ・「最近の放射線計測技術とその応用」 北陸の河川行政に関する最近の話題」	(株)新日本コンサルタント 富山高等専門学校 教授 国土交通省北陸地方整備局河川部長	天坂 豊治 高田 英治 松原 誠	91 (44)
-----------	--	--	------------------------	------------

中部本部 愛知県支部

30. 6. 16	各国の宇宙産業の動向と国際宇宙探査の今後の展開	参議院議員	新妻 秀規	63
30. 8. 4	CFRP 積層板の製造時欠陥による強度への影響	中部本部航空部会副部会長 航空・宇宙部門	新玉 重貴	26 (2)
	26年間の技術士会活動を振り返って	日本技術士会フェロー 電気電子部門	小林 洋一	
30. 9. 22	昆虫の飛行とドローンの飛行	名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻教授	砂田 茂	48 (10)
30. 10. 20	安全な河川堤防とは？～土からなる遮水構造物の現状と将来展望	中部大学教授	杉井 俊夫	30 (19)
	市町村における橋梁モニタリングの現状将来展望	岐阜大学教授	國枝 稔	
29. 10. 27	今後 10 年の技術動向を考える	技術士(総合技術監理・金属部門)	柴田 素伸	33 (4)
	EV化と自動運転技術を考える	技術士(経営工学部門)	野尻 一男	
	EUの一般データ保護規則とその背景	技術士(化学部門)	竹崎 宏	
	環境問題の現状と日本のエネルギー政策	技術士(衛生工学部門)	松田 則雄	
	キャッシュレス社会と世界の動向	技術士(経営工学部門)	長谷川 欽一	
	I o T 時代におけるものづくりを考える	技術士(経営工学部門)	新美 由香央	
	統括質疑応答と討議	技術士(総合技術監理・化学部門)	花井 健夫	
31. 01. 13	「平成 30 年度ふれあいプラザ」	参加技術士全員による経験発表		12
31. 02. 10	左遷で奮起、会社に役立つトンネル工法を開発	技術士(建設部門)	石田 義明	44
	航空機開発における失敗例・成功例から学んだ一風洞試験、空力特性推算、客先提案	中部大学教授	棚橋 美春	
	技術者倫理に反する行為に走るのを思いとどませたものは何か～偉大なる諸先輩からいただいた教訓の数々も紹介する～	技術士(金属部門)	犬丸 晋	

中部本部 岐阜県支部

30. 5. 12	水力発電システム改善事例の紹介について	技術士(電気電子部門)	増井 浩	35 (1)
	口について考える	北陸中央病院歯科 口腔外科部長	式守 道夫	

30.7.7	耐熱複合材料の耐久性に関する調査研究	技術士（金属部門）	中山 裕敏	23 (1)
	中部圏における Society5.0 を考える	中部経済連合会 調査部長	川瀬 康博	
30.9.1	11年目を迎えたGSGGの歩み	NPO法人技術サポートぎふ 技術士の会理事長 技術士（総合技術監理部門、 建設部門）	荻須 雅夫	30 (1)
	“インスタ映え”で会社のファンを作る！～社長がインスタグラマーになる時代～	フリーランスWEBコンサルタント	浅井 葉月	
30.11.10	橋梁保全の現場における課題について	技術士（総合技術監理、 建設部門）	岡本 利朗	25 (2)
	経済学を使って考える日本と地域のこれから	岐阜大学教育学部助教	原田 峻平	
31.1.12	超大型浮体（メガフロート）について	技術士（建設部門）	米澤 雅之	23 (1)
	運動と呼吸および認知機能 ～メカニズムと健康への応用～	名古屋大学・総合保健体育科学センター 教授	石田 浩司	
31.3.2	科学技術の公共性と技術者倫理	技術士（総合技術監理部門、 建設部門）	藤橋 健次	23 (3)
	スタジオアリスが業界トップ企業になった理由	株式会社NIKY 代表取締役社長	伊貝 武臣	

#### 中部本部 三重県支部

2018.4.7	蓄電池の固体化をめざしてー材料開発から次世代の電池へー	東京工業大学 物質理工学院 副学院長・教授	菅野了次	32 (2)
2018.6.23	バイオディーゼル燃料（BDF）合成プロセスについて ～高酸価廃食油からのBDF合成プロセスの開発～	鈴鹿工業高等専門学校 生物 応用化学科 教授	澤田善秋	32 (1)
2018.10.13	徳川幕府の伊賀者について	三重大学 国際忍者研究センター准教授	高尾善希	31
2019.1.19	三重県の災害対策について	三重県防災対策部災害対策課 長	梅川幸彦	24 (2)

#### 中部本部 静岡県支部

30.4.28	鉱物資源開発と国際協力	JICA 資源開発アドバイザー 秋田大学客員教授	細井義孝	34 (7)
	魚食と健康	東海大学海洋学部水産学科 教授	平塚聖一	
30.6.9	宇宙エレベーター実証衛星 STARS	静岡大学教授	能見公博	54 (4)

30. 8. 25	中国浙江省企業管理ホーラム参加報告	静岡県支部会員	宮野正克 小久保優	34 (4)
	道路行政における最近の話題～静岡国道事務所の取り組み	国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所 事務所長	隅蔵雄一郎	
30. 12. 8	生物多様性の保全～静岡県の野生生物保護の行方	常葉大学 名誉教授	山田辰美	33 (2)
	天竜川の治水の歴史～明治 150年・先人に学ぶ	国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所副所長	三浦弘禎	
31. 2. 23	静岡県における過去 4000 年の巨大地震・津波の最新知見	静岡大学理学部地球科学科・防災センター教授	北村晃寿	40 (5)
	考え続ける技術者倫理～原子力・放射線部門の技術士として	電源開発(株) 人事労務部 労働・安全衛生室 専任次長	桑江良明	

#### 近畿本部 兵庫県支部

30. 5. 25	エネルギー利用の現状と太陽光発電技術の研究開発動向	神戸大学大学院工学研究科教授	喜多 隆	46 (3)
30. 7. 1	気象予報について	元岡山地方気象台(調査官)	林 昭二	52
30. 8. 8	水銀フリー紫外線の開発動向	神戸大学大学院工学研究科教授	喜多 隆	27 (1)
30. 8. 25	歴史に学ぶ: 軍用機の技術、戦術、戦略におけるイノベーション	技術士(機械/総合技術監理/環境)	濱崎彰浩	31 (5)
30. 10. 26	発生生物学・再生生物学の最近の動向について	兵庫県立大学理学部大学院生命理学研究科教授	梅園良彦	12
30. 11. 30	赤外線計測による目視を超えた長大橋梁の非破壊検査・維持管理技術	神戸大学大学院工学研究科教授	阪上隆英	33
31. 3. 1	兵庫県の社会基盤整備について	兵庫県 県土整備部 県土企画局 技術企画課 課長	八木下 徹	19

#### 中国本部 岡山県支部

30. 4. 7	プレゼンテーションの理論と実践	岡山県立大学教授	助川たかね	28 (8)
30. 5. 12	岡山のまちづくり	ノートルダム清心女子大学教授	上田恭嗣	48 (18)
	協働のまちづくりにおける担い手の現状と課題	西部技術コンサルタント(株)	田邊信男	
30. 6. 9	語らい座大原本邸～変革の時代の人材育成ということ～	岡山大学特任教授	山下陽子	56 (23)
	技術者倫理とエンジニアリング・デザイン	(有)スズカワ設備事務所	鈴川竜司	

30.7.21	ミャンマーの医療と医療工学技士の育成	NPO 法人日本・ミャンマー医療人育成支援協会理事長	岡田 茂	58 (29)
30.8.10	おかやま女性技術者交流会～女性ならではの視点から見た技術士取得の意義～	NPO 法人女性技術士の会理事	磯打千雅子	14 (10)
30.10.13	自然災害とまちづくり	(有) リスプ環境・都市建築研究所	中村陽二	40 (21)
	岩手県上閉伊郡大槌町復興整備事業の整備状況と今後の課題について	ミツヤ設計 (株)	木口誠二	
30.12.8	弱酸性次亜塩素酸水溶液の除菌消臭効果とその事例	(株) エイチ・エス・ピー	小野朋子	34 (3)
	仮想配水ブロック設定による有収率向上計画	フジ地中情報 (株)	刀禰 明	
	自動車車体製造ラインの今後の課題	三菱自動車工業 (株)	和氣一公	
	機械設計における3Dプリンターの活用	(株) クラレ	馬場祐典	
	小規模橋梁の補修設計事例	西部技術コンサルタント (株)	中村淳二	
	7月豪雨災害現地視察報告	(株) ジオブレイン いであ (株)	小林 昇 佐藤英治	

#### 中国本部 山口県支部

30.4.14	「ボーリング四方山(よもやま)話」	山口大学名誉教授	西村祐二郎	35 (19)
30.7.28	「近年の大規模災害と微生物センサー技術」	(株) ケイズラブ	河内義文 (技術士)	46 (23)
30.9.20	「山口大学のダイバーシティ・キャンパスの取り組み」	山口大学副学長	三浦房紀	20 (18)

#### 中国本部 鳥取県支部

30.4.15	技術士としての専門的応用能力を考える	NPO 法人 WAC おばま	鳥居直也	40 (37)
30.6.16	民間航空機機体保全のORモデルと土木構造物への応用	鳥取大学大学院教授	伊藤 弘道	41 (0)
30.7.2	技術士制度について	(株) ウエスコ	伊達 裕樹 他	100 (95)
30.10.14	身の回りの自然災害を考える	サンイン技術コンサルタント(株)	伊藤 徹	60 (50)
30.11.11	防災について	鵬技術コンサルタント	山口健二	25 (18)
30.11.18	身の回りの自然災害を考える	サンイン技術コンサルタント(株)	伊藤 徹	120 (105)
31.1.19	「私の技術研鑽について」	(株) ウエスコ	今西将文、 他	33 (13)
31.1.23	女性技術者について	サンイン技術コンサルタント(株)	伊藤 徹	40 (30)

四国本部 高知県支部

31. 1. 17	社会の意思決定における技術者の責任（私論）	高知工科大学学長	磯部 雅彦	65 (14)
-----------	-----------------------	----------	-------	------------

九州本部 大分県支部

30. 6. 2	①県内産業支援のための産業科学技術センターの取り組み 産業用ドローンの概況～技術史・動向・原理と構造・要素技術・関連法令～	大分県産業科学技術センター センター長 主幹研究員	吉岡 誠司 幸 嘉平太	245 (223)
	②グラウンドアンカー維持管理技術について	弘和産業(株) 営業技術部次長	越後隆介	
	③耐候性鋼橋梁の診断技術と補修技術	(日鉄住金防蝕(株) グループリーダー	今井 篤実	
	④森林・林業の現状と将来展望	(株) アップス 大分支店長	安藤 宇一	
	⑤技術と安全と技術者倫理について	(株) 大分中央コンサルタント 技術管理部長	松尾 洋志	
30. 9. 1	①防災教育とアウトリーチ～ジオ・メリットの共生～	CROSS-ENGINEERING 調査研究部門長	清崎 淳子	186 (160)
	②事例にみる老朽ため池の設計時の留意点	(株) 日設コンサルタント 代表取締役	伊藤 純仁	
	③インフラ予防保全のための大規模センサ情報統合に基づく路面・橋梁スクリーニング技術	JIPテクノサイエンス(株) 副事業部長	廣瀬 安昭	
	④玉来ダムにおける地質及び構造等設計の課題と対策について 玉来ダム本体建設工事の特徴と現況	大分県玉来ダム建設事務所 主幹 大成・菅・友岡特定建設工事共同企業体 玉来ダム作業所 作業所長	池辺 剛 平野 啓一	
	⑤脆弱地山および大量湧水区間におけるトンネル掘削～中津日田道路 鹿熊ふるさとトンネル～	三井住友建設(株) 中津トンネル作業所 所長	平野 啓一	
30. 12. 1	①大分大学減災・復興デザイン教育研究センターの活動と今後の展開	大分大学減災・復興デザイン教育研究センター 次長・准教授	鶴成 悦久	154 (132)
	②けい酸塩系コンクリート含浸材「SUPER SHIELD」	(株) スーパーシールド 取締役専務	鈴木 義久	
	③建設関連業の近年の動向	協同エンジニアリング(株) 技術顧問	冷川 久敏	
	④平成29年7月九州北部豪雨及び9月台風第18号による災害について	大分県土木建築部河川課 防災調整監	梅木 裕次郎	
	⑤技術者としての本質的な考え方について	日進コンサルタント(株) 技師長	鐘 廣喜	

九州本部 鹿児島県支部

30. 5. 19	①今必要とされる倫理	佐賀大学 名誉教授	岩尾 雄四郎	31 (15)
	②水面蒸発に及ぼす気象要素の潜在的影響と時間変動の影響	鹿児島大学農学部	伊藤 祐二	
30. 8. 18	①UAVの活用と写真測量の高精	第一工業大学 教授	田中 龍児	19

	度化について			(15)
	②コンクリート構造物の劣化の陰に水あり	鹿児島大学工学部	小池 賢太郎	
30. 11. 17	①エヌビック社のRC橋建設に見る組織と戦略	第一工業大学 講師	本田 泰寛	18 (9)
	②機器分析手法による燃焼・加熱型たばこの喫煙成分の比較	日鉄住金環境株式会社 博士 技術士	宮崎 照美	
31. 3. 9	①地域防災を考える～火山と共に生きる (平成30年度地域産学官と技術士との合同セミナーとして開催)	鹿児島大学名誉 教授	下川 悦郎 他	80 (32)

#### 九州本部 宮崎県支部

30. 10. 20	①相分離を利用した多孔質ポリマー材料の調製と分離技術への応用	宮崎大学工学教育研究部環境応用化学科 教授	塩盛 弘一郎	20 (10)
	②超音波を利用した金属プレス成形のインプロセス評価に関する研究	都城工業高等専門学校機械工学科 助教	瀬川 裕二	
30. 12. 8	①世界農業遺産地域における山腹用水路の地形的特徴	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科 准教授	竹下 伸一	37 (26)
	②宮崎牛のルーツとブランド化への道	(一社)宮崎県家畜改良事業団 副理事長	山本 慎一郎	

#### 九州本部 佐賀県支部

30. 5. 26	①大規模災害時にそれぞれの技術をどう活かしていくのか?～心のケア支援活動を通して見えてきたもの～	特定医療法人杏仁会神野病院 院長 医師(精神科医)	石丸 正吾	38 (18)
	②災害時の医療～私の体験～	佐賀大学大学院医学系研究科国際保健看護学領域 看護師(災害支援ナース)	野中 良恵	
30. 12. 1	①豪雨による地盤災害と取り組むべき課題	佐賀大学 理工学部 准教授 工学博士	末次 大輔	34 (18)
	②災害廃棄物処理の現状とこれからの対応	福岡大学 工学部 教授 工学博士	佐藤 研一	

#### 九州本部 熊本県支部

30. 6. 16	①グローバルな時代の新たな技術者倫理教育	独立行政法人高等専門学校機構熊本高等専門学校八代キャンパス共通教育科 教授	小林 幸人	23 (2)
	②技術者としての学び直し・再確認:基礎工学としての(ものづくり安全工学)	サステイナ共創研究所 所長	小島 義博	
30. 8. 18	①6次産業化、農商工連携等による産業振興	熊本6次産業化サポートセンター事務局 事務局長	猪本 浩幸	13 (3)
	②水田の暗渠排水の過去・現在そしてさらなる可能性	株式会社三浜測量設計社 開発室長	兼子 健男	
31. 2. 9	①フィルム製造工場の安定稼働と省エネの両立	富士フィルム・九州(株)	田中 貴章	14 (1)
	②下水処理施設を活用したバイオマスの資源利用技術の導入手法に関する研究	(株)野田市電子	前田 光太郎	



## 九州本部 長崎県支部

30.06.02	①「長崎の産業技術と歴史～世界遺産だけでなく”次世代に遺すもの”」	長崎大学非常勤講師	諸星 彰三	60 (23)
	②「水熱処理技術を用いた下水汚泥の燃料化・肥料化技術の紹介」	(株)篠原信之技術士事務所	篠原 信之	
30.09.05	①「一般県道諫早外環状線整備について」	長崎県県央振興局建設部	酒井 進一	45 (16)
	②「諫早駅周辺整備事業について」	諫早市建設部	西川 博公	
	③「九州新幹線(武雄温泉・長崎間)の全体計画等について」	鉄道・運輸機構九州新幹線建設局	真田 博司	
30.11.28	①「長崎天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」	長崎県文化観光国際部世界遺産課	井上 貴弘	36 (8)
	②「長崎県のアジア・国際戦略について」	長崎県文化国際部国際課	山口 美沙	
	③「コンテナ取扱港である長崎港の紹介」	長崎県産業労働部経営支援課	富田 光男	
	④「長崎港のクルーズ拠点としての機能と役割」	長崎県土木部港湾課	平井 太郎	

資料 48 関東甲信地域の県支部における主な講演会等

※右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

神奈川県支部

30. 4. 7	第 32 回情報交流会の会・技術士第二次試験合格者祝賀会			61 (23)
	待望の「Wi-SUN センサーネットワーク開発」をもっと手軽に！	(株)Sensor&Network 代表取締役	小山 健二郎	
	防災とは	技術士	吉田 圭佑	
	震災の教訓－飲料水・トイレ・ におい－	技術士	岡田 誠之	
	第二次試験合格祝賀会			55 (24)
30. 4. 21	第 67 回 CPD 講座 ロボット開発の現状－活躍する災害用ロボット・産業用 ロボット			66 (6)
	さがみロボット産業特区の開発 状況－特に防災ロボットについ て	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 副部長	桜井 正己	
	工場自動化のすすめ－ロボット 導入検討にあたってのポイント と導入事例の紹介	(株)未来創造技術研究所代 表取締役 兼 さがみは らロボット導入支援セン ター 総括コーディネ ーター	宮川 孝文	
30. 6. 2	第 33 回情報交流会の会			41
	MCA テレメータ無線状況改善	パナソニックシステムソ リューションズジャパン 株式会社	手光 英二	
	海と森をつなぐ	公益社団法人日本下水道 管路管理業協会事務局長	高橋 俊和	
	自分を知ってもらおう名刺を作 ろう	吉川技術士事務所	吉川 孝	
30. 6. 16	第 68 回 CPD 講座 豊かな海へ (ハマの海での挑戦)			63 (5)
	海洋都市横浜へ胎動	(株)エックス都市研究所理 事	信時 正人	
	海を想い、人と語らい、地球に 感謝を！	一般社団法人 里海イニ シアティブ 代表理事	小笠原 伸一	
30. 6. 23.	MIX 技術士交流会 (ヤマト羽田クロノゲート見学会)			21
	概要説明	技術士	新部 均	
30. 7. 11～ 13	テクノトランスファー in かわさき 2018			33 (11)
	技術士への道	技術士	渡邊 喜夫	

30. 7. 26	第 7 回年次大会 特別講演 第 69 回 CPD		83 (19)	
	NEDO が推進するインフラ維持管理・更新開発プロジェクト	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) プロジェクトマネジャー		安川 祐介
	橋梁点検用近接目視代替ロボットシステム	(株)イクシスリサーチ 代表取締役		山崎 文敬
	水中点検用フロートロボットの開発	朝日航洋(株) 空間情報事業本部 商品企画部		清成 研二
年次大会交流会			64 (19)	
30. 8. 12	科学の祭典		11 【361】 (ブース来場者)	
	磁石を使った工作	技術士		千葉 信吾
		技術士		森尻 誠
		技術士		原 真一
	不思議なコマ	技術士		栗山 博
		技術士		荒木 泰彦
		技術士		新井 勲
	オーバルビリヤード	技術士		吉田 誠裕
		技術士		太田 芳雄
		技術士		高祖 峰夫
	TRIZ の発明原理	技術士		中村 直人
技術士		石田 雅彦		
学生		高木 芳徳		
30. 8. 21	第 19 回テクノセミナー 食品衛生法が改正されます		41 (11)	
	神奈川県食品衛生施策と食品衛生法の改正の概要	神奈川県健康医療局生活衛生部 生活衛生課食品衛生グループ 主査		藤島 嘉一
	食品に関わる事業者等に必要 HACCP の考え方	遠山技術士事務所 所長		遠山 茂雄
30. 8. 23	第 70 回 CPD 講座 THK 株式会社見学会・講演会		38	

	LM ガイドの変遷と最新技術紹介	THK(株) 応用技術統括部	井戸川 聡	(2)
	巨大地震に備え、減災対策に有効な免振技術	THE(株) ACE 事業部	廣川 忠	
30.9.6	地域産業活性化研究会 2018 in 相模原			
	自動運転実現に向けた政府の取り組み:SIP「自動走行システム」	トヨタ自動車(株) 常務理事	葛巻 清吾	79 (29)
	高精度 3 時弦地図基盤データの自動運転システムへの適用取り組み	ダイナミックマップ基盤(株) 営業部 部長	小澤 正	
自動運転システムに必要となるHMI 技術の開発	DENSO International America, Inc. Silicon Valley Innovation Center Senior Vice President	田中 裕章		
30.9.15	第 71 回 CPD 講座 「安定的なエネルギー備蓄と環境に優しいエネルギー技術」			
	わが国の石油備蓄	元サハリン石油ガス開発(株)監査役	杉山 公一	54 (4)
	石油産業における研究開発の現状と課題	昭和シェル石油株 R&D 戦略部 課長	池田 修一	
第 34 回情報交流の会				
30.10.6	電車で車上エネルギー測定国際規格 (IEC62888) と関連動向	技術士	山本 肇	37
	「スマートものづくり応援隊」による中小企業の IoT 化支援	技術士	磯村 正義	
30.10.18	第 20 回 テクノセミナー ◆たゆまぬ改善で現場力向上を図るヒント◆			
	創意工夫し現場を改善するためのヒント	技術士	栗島 建治	25
	現場力を向上するためのヒント	(株)イクルスマネジメント 代表取締役 技術士	山寺 哲二	
第 8 回オープンテクノフォーラム 第 72 回 CPD 講座◆EV シフトの現状と課題～変化をチャンスに～◆				
30.10.26				92 (33)

	Nissan Intelligent Mobility ～日産が考える今後のクルマづくりの方向性～	日産自動車(株) 渉外部担当部長	永澤 実	
	EV 化の真実～変化へのチャレンジ～	(株)東洋経済新報社 編集局企業情報部 記者	富岡 耕	
	EV の現状と課題	(株)ピューズ厚木事業所 CTO	吉川 正明	
	次世代パワーデバイスの実装信頼性評価技術の紹介	(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 電子技術部主任研究員	八坂 慎一	
30. 10. 27	MIX 技術士交流会 「技術を評価につなげるマーケティング」 講演会・キリンビール(株) 横浜工場見学会			23 (1)
	技術を価値につなげるマーケティング	キリンビール(株) 九州統括本部 営業企画部	丹羽 靖彦	
30. 10. 27	平成 30 年度技術士開業及び業務開拓のための研修会			59 (4)
	県支部での業務紹介の仕組みと基本的心得	技術士	藤井 貞雄	
	技術コンサルタント開業の手引きのポイントについて	技術士	村木 孝夫	
		技術士	原 眞一	
	先輩技術士の経験等紹介とパネル討論	技術士	北本 達治	
		技術士	高志 林一	
		技術士	粕谷 茂	
		技術士	鈴木 隆	
		技術士	小川 齊	
	技術士	山崎 正踐		
30. 11. 10	第 7 回サイエンスカフェ「大予測！AI で 10 年後に生まれる仕事」			14 (5)
30. 11. 17	技術士の国家資格「技術士」～「あなたもプロのエンジニア」を目指しませんか～			33 (19)
	本セミナーの目的	技術士	小林 進	
	技術士制度について	技術士	福田 遵	
	技術士への道	技術士	河相 雅史	
	技術士の活動事例 1	技術士	小原 丈二	
	技術士の活動事例 2	技術士	原 眞一	
30. 11. 17	第 73 回 CPD 講座 ◆グリーン・インフラ(安全・安心な都市環境の創造へ) ◆			47 (5)

	グリーン・インフラ、地域での取り組み	景観アドバイザー、法政大学兼任講師、一級建築士	神谷 博	
	横浜市のグリーン・インフラへの取り組み	横浜市環境創造局下水道事業マネジメント課長	富永 裕之	
30.11.24	子どもサイエンスフェスティバル海老名大会			7 【446】 (ブース来場者)
	ビー玉を使った不思議な動き	技術士	栗山 博	
		技術士	高祖 峰夫	
	磁石を使ったくるくる人形工作と、磁石の性質の体験	技術士	森尻 誠	
		技術士	千葉 信吾	
		技術士	三宅 清一	
	発明の玩具で遊ぼう！～TRIZの発明原理～	技術士	中村 直人	
技術士		浜岡 伸夫		
30.12.1	第74回CPD講座/第35回情報交流会 ◆技術士制度改革(中間報告その2)と二次試験制度改正について◆			80 (4)
	技術士制度改革について	清水建設株式会社 土木技術部	中川 裕康	
	第二次試験制度改正について	技術士	小原 丈二	
	神奈川県立産業技術総合研究所の活用方法と材料研究の紹介	技術士	矢矧 束穂	
	廃棄物処理施設における排ガス規制及び処理技術について	技術士	神谷 徹	
30.12.11	第21回テクノセミナー ◆IoTで何ができるのか◆ 業務改善にむけたIoTの活用			41 (5)
	IEの基礎(伝統的な現場改善の手法)	技術士	北村 浩一	
	業務改善・製品付加価値向上にむけたIoT活用事例	中小企業診断士	精木 順一	
30.12.15	第75回CPD講座 ◆有害性や難分解性化学物質を含有する廃水処理について◆			41 (5)
	セシウム等の放射性物質の新処理システムの構築	京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門 准教授	藤川 陽子	
	アナモックス菌と1,4-ジオキサン分解菌の研究について	東洋大学理工学部応用科学科 准教授	井坂 和一	
30.12.15	子どもサイエンスフェスティバル横須賀			7 【380】 (ブース来場者)
	磁石の反発力、吸引力を使った「くるくるモミの木」	技術士	千葉 信吾	
			技術士	荒木 泰彦

		技術士	高祖 峰夫	
	スマートボールの反発力を使った「すっとびロケット」	技術士	石田 雅彦	
		技術士	新井 勲	
		学生	青木	
		オーバルビリヤード	技術士	吉田 誠裕
	技術士		浜岡 伸夫	
	学生		遠藤	
31. 1. 26	MIX 技術士交流会 CPD 講座「SS-520-5 号機による超小型衛星軌道投入実験の成			50 (1)
	宇宙化学研究所 自由見学			
	SS-520-5 号機による超小型衛星軌道投入実験の成果	宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 准教授	羽生 宏人	
31. 1. 29	平成 31 年新年特別講演・賀詞交換会 第 76 回 CPD 講座「マッハ 5 で飛行する極超音速旅客機の研究開発」			77 (13)
	マッハ 5 で飛行する極超音速旅客機の研究開発	宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 推進技術研究ユニット研究計画マネージャ	田口 秀之	
	賀詞交歓会			
31. 2. 2	第 36 回情報交流の会			57 (20)
	技術士試験合格の道程と今後	技術士	大屋 雅英	
	一次試験合格者ガイダンス	技術士	小林 進	
31. 2. 6 ~ 2. 8	テクニカルショウヨコハマ 2019			29
	出展者セミナー 「技術者の国家資格 (技術士) への道」	技術士	飯田 敏行	21 (20)
31. 2. 23	MIX 技術士交流会 技術者向け新規事業のつくりかた			41 (8)
	技術者向け新規事業つくり方	(株)アルファドライブ代表取締役社長兼 CEO 他 3 職兼務	麻生 要一	
31. 2. 23	第 77 回 CPD 講座◆化学物質の安全性と化学物質管理◆～今、安全な化学物質とは～			32 (5)
	化学物質の安全性を考える～化粧品 <span style="font-size: small;">の</span> 安全保障を中心～	横浜国大大学院工学研究院 機能の創生部門教授	板垣 宏	
	化学物質管理の基礎と一般社団	(公社) 日本技	秋葉 恵一郎	

	法人化学物質管理士協会設立について	術士会 化学部 会長 (一般社 団法人化学物質 管理士協会副代 表理事		
31. 3. 12	第 78 回 CPD◆地球シミュレーターの見学と地球観察の最新状況を知る◆			47 (2)
	異常気象を引き起こす原因・メカニズムと地球シミュレーターの役割	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 アプリケーションラボ 気候変動予測応用グループ	山崎 哲	
31. 3. 16	「技術士への道」ガイダンス			30 (13)
	技術士取得がゴールではなく始まり	技術士	永澤 一也	
	技術士試験の経験	技術士	新倉 翔太	
	合格者体験談	技術士	與島 政幸	
回数	32 回		参加者数	1759 (391)

埼玉県支部

30. 5. 26	「埼玉県ダイオキシン対策の事例分析にみる技術者倫理」	デンカ (株) 知的財産部	西岡 朝明	46 (12)
30. 6. 14	「原子力発電の課題 高レベル放射性廃棄物の地層処分～科学的特性マップの提示と意義について～」	原子力発電環境整備機構 (NUMO) 地域交流部 地域交流第一グループ課長	田村 公一	27 (3)
		原子力発電環境整備機構 技術部サイト評価グループマネージャー 副部長	兵藤 英明	
30. 6. 16	コーチング体験研修	小野経営労務研究所 代表	小野 武明	23 (1)
30. 7. 7	「技術者の将来像」	埼玉大学理事 副学長	重原 孝臣	45 (1)
30. 8. 7	「極地から地球の過去、現在を測る」	国立極地研究所名誉教授	山岸 久雄	43 (1)
30. 9. 1	「日本煉瓦製造社の歴史」	日本れんが協会技術顧問	金子 祐正	29 (1)
30. 10. 12	「産学官連携による埼玉におけるアグリビジネスの展開」	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学研究センター長・教授	高木 優	26 (1)
30. 11. 21	「土木・建築構造物補修補強工事における炭素繊維の活用」	東レ ACE (株) 環境資材部長	清水 慎司	47 (6)
		東レ ACE (株) 環境資材部 複合材料課長	醍醐 哲也	
30. 12. 1	「環境・化学物質管理の動向」	一般社団法人水底質浄化技術協会	江原 仁	22 (1)
	「路面沈下現象の究明と土壌	技研コンサル (株)	飯酒益久夫	



	汚染状況調査－廃棄物混じり土への対応－			
31. 1. 12	「鉄筋コンクリート建造物の維持管理～地下トンネルの事例～」	埼玉県飯能本県土整備事務所	福永 学	56 (3)
	「大学での産学官連携コーディネータの活動」	近藤技術士事務所 所長	近藤 孝	
	「コスト縮減と流木対策を両立した堰の改築」	日本技術士会埼玉県支部幹事	松本 良一	
	「子供の不慮の事故防止について」	近藤技術士事務所 所長	近藤 訓	
	「工事監査～地方自治体の工事監査に技術面で協力～」	オアシスコンサルタント 代表	小野寺昭夫	
31. 1. 26	「新規開業の基本事項・事例」	増古技術士事務所 所長	増古 恒夫	27 (2)
	「60歳過ぎてからの技術士挑戦、70歳過ぎてからの開業事例と課題」	村山技術士事務所 所長	村山 肇	
	「定年を機に開業した事例と課題」	Office Morino 所長	須郷 均	
31. 2. 19	「越谷市の産業支援施策について」	越谷市環境経済部産業支援課主幹	加藤 武司	46 (17)
	「越谷商工会議所の中小・小規模事業者支援の取り組みについて」	越谷市商工会議所事務局長	伊藤 猛	
	「IoTってなに？」	NTT コミュニケーション(株)	石井 利教	
	IoT導入企業事例紹介	大日本パッケージ(株)	菊池 裕介	
	IoT導入企業事例紹介	(株)アマダ	山田 一豊	
31. 3. 8	「経済産業省における中小企業等支援施策について」	関東経済産業局 総務企画部 参事官	石原 優	64 (26)
	「出会いの喜び 創る喜び 信頼の喜び」	コミー(株) 代表取締役	小宮 山栄	
	「[支援技術紹介] 「精密位置決め技術とIE」	(株)ニコン 半導体装置事業部	高橋 正人	
	「[支援技術紹介] 「射出成形技術」	加藤技術士事務所 所長	加藤 秀昭	
	「[支援技術紹介] 「無線通信技術とIoTビジネス」	若井テクノロジーオフィス 所長	若井 一顕	
	「[支援技術紹介] 「農産物の課題と技術」	土谷技術士事務所 所長	土谷 博道	
	「[支援技術紹介] 「技術経営関係」	(株)熊谷QMインダストリ 代表取締役	鯨井 武	
31. 3. 30	技術士制度の重点事項の説明	TAKE 国際技術士事務所 所長	黒澤 兵夫	36 (20)
	技術士補資格の取得に当たって(一次試験を中心に)	(株)ジオファイブ	松橋 和哉	
	技術士資格の取得に当たって(二次試験を中心に)	日本マイクロソフト(株)	國井 雅文	
	諸注意事項について	村山技術士事務所 所長	村山 肇	

山梨県支部

30. 5. 26	「メモリ製造用ダイボンダについて」 「技術を元にした新規ビジネスの立ち上げ」	ファスフォードテクノロジー(株) 藤井技術士事務所 所長	酒井 一信 氏 藤井 隆満 氏	16 (3)
30. 7. 21	「甲府市都市計画マスタープランについて」 「測量関係の i-Construction」 代表取締役社長	甲府市建設部まちづくり開発室都市計画課 課長 課長補佐 株式会社ハヤテコンサルタント	石原 修 氏 小田切 寛 氏 石井 敬康 氏	16 (2)
30. 10. 11	「地域を元気にするモノづくり～モノづくり・匠のわざはフィールドウェアの時代へ」	株式会社ダヴィンチ・ブレインズ 代表取締役	下川 眞季 氏	31 (15)
	「画像処理による郡内織物産業への支援」	山梨大学 大学院医学工学総合研究部 教授	茅 暁陽 氏	
	「やまなし水素・燃料電池バレー実現に向けた取り組みについて」	山梨県産業労働部新事業・経営革新支援課 技術指導監	吉村 千秋 氏	
	「産業支援の取り組み」	山梨県産業技術センター管理・連携推進センター 主幹研究員・部長	高尾 清利 氏	
	「山梨県よろず支援拠点のご紹介」	公益財団法人やまなし産業支援機構 山梨県よろず支援拠点 チーフコーディネーター	西川 岳 氏	
	「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業のご紹介」	山梨県商工会連合会 経営支援課長補佐	石川 充 氏	
	「技術開発の事例発表」	株式会社ミラプロ執行役員技術本部長	清水 秀樹 氏	
30. 12. 1	会員による小講演、研究発表 「15分ゼミナール」	山梨県支部会員	支部会員 8 人	14 (1)
31. 2. 16	「山梨県における森林活用の現状と課題」 「森林資源の有効活用～その活用を支援する機械および機械要素」	公益財団法人山梨総合研究所 上席研究員 国土防災技術株式会社 執行役員・緑環境事業部長	古屋 亮 氏 田中 賢治 氏	16 (4)

長野県支部

30. 4. 7	長野高専の技術者教育とロボコンの取り組み	長野高専 教授	大澤 幸造	36 (9)
	技術士・補としての出発にあたって	長野県支部 名誉支部長	有賀 良夫	
	私の合格体験記	平成 29 年度試験合格者	菅原 寛	

30. 6. 9	応用理学がひもとく“信州の自然”	長野県環境保全研究所 専門研究員	富樫 均	50 (6)
30. 9. 22	環境講演と水力発電所の現地研修会	関西電力(株) 技術士	森 茂雄	36 (9)
30. 11. 17	音声認識システムを活用した聴覚障害学生支援の取り組み	長野大学社会福祉学部 教授	伊藤 英一	21 (2)
31. 1. 27	幹細胞工学による食料生産への活用	信州大学農学部 教授	鏡味 裕	23
31. 3. 14	先輩技術者から後輩技術者へ期待すること	(株)CTプランニング 代表	田中 千春	56 (24)
	続発する地震—耐震工学研究の現状と課題	長野高専 副校長	古本 吉倫	

#### 茨城県支部

30. 04. 07	負けじ魂 ～技術士取得前の経験と取得後の自己革命～	(国研)日本原子力研究開発機構 技術士(金属,機械)	広田 憲亮	38 (10)
30. 06. 02	日本のエネルギー事情と現場で役立つ省エネ技術	YM技術士事務所 技術士(機械)	梁取 美智雄	32 (3)
30. 06. 16	課題解決、キーワードの見つけ方	(国研)日本原子力研究開発機構 技術士(金属,機械)	広田 憲亮	6 (2)
30. 06. 23	若手技術者の育成の取組みを考える	日本技術士会副会長 技術士(応用理学)	岩熊 まき	73 (8)
	脳科学の産業応用、新たなイノベーションの創出	株式会社NeU(ニュー) 代表取締役 CEO	長谷川 清	
30. 07. 07	IoTシステム構築におけるクラウドサービスの活用その2	アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 ソリューションアーキテクト	益子 直樹	30 (6)
30. 07. 14	最近の水災害の特徴と気象情報の利用	(国研)防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門 技術士(建設)	中谷 剛	38 (2)
	やさしい街づくりに向けた障害者支援技術の動向	筑波技術大学 教授 技術士(電気・電子)	須田 裕之	
30. 08. 04	次世代自動車に求められる技術のごく簡単な勉強	リンテック技術士事務所 技術士(機械)	鹿野 英男	33
30. 09. 01	技術者倫理の実践	(有)SYSBRAINS (シスブレイン) 登録Gr技術者倫理研究会会長 技術士(情報工学)	橋本 義平	41
30. 10. 06	IoTシステム構築における、センサー・マイコン選定の抑えどころ	株式会社 CF-K 代表取締役社長	大金 弘典	27 (5)
30. 10. 20	『評価』について	茨城県支部研修委員長	小林 守	5 (1)
30. 12. 22	IoTによる製造ビジネス変革と必要なシステムズ・アプローチ	ロボット革命イニシアティブ協議会 インダストリアルIoT推進ラボ	水上 潔	100 (48)

	Amazon Web Services による AI の民主化	アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 ソリューションアーキテクト	益子 直樹	
	IoT を使った経営革新事例 ～強み尖がり経営の薦め～	経営改善研究所 所長	細野 祐一	
	茨城県中小企業 IoT 活用・導入 課題解決・実践事例	中小企業 IoT 等自動化技術 導入推進マネージャ (統括)	大脇 隆志	
31. 01. 26	国際宇宙ステーションの世紀	宇宙アカデミー きくやま 代表 技術士 (金属/航空・宇宙)	菊山 紀彦	61 (8)
	常総水害復興支援活動と安全・安心な社会創造に向けた技術士の役割	国立研究開発法人防災科学 技術研究所 客員研究員 技術士 (建設)	佐藤 隆雄	
31. 02. 16	『コミュニケーション』について	茨城県支部研修委員長	小林 守	8 (1)
31. 03. 02	Armadillo 概説&Armadillo を用いた IoT ソリューションについて	アイ・アイス株式会社 取締役社長	大野 広道	17 (2)
		コネクシオ株式会社	品澤 修 廣田 真也	

#### 千葉県支部

30. 04. 21	巨大地震発生短期予測の可能性追究 ー地象天気予報を目指してー	千葉大学大学院 理学研究 院地球科学研究部門 教授	服部克己	46
30. 05. 12	合格者祝賀講演 「千葉県支部の魅力ある活動に向けて ～チーム活動の現況と新たな取組・展開～」 ①支部活動総括 ②産学官連携チーム活動状況 ③企業支援チーム活動状況 ④技術相談チーム活動状況 ⑤防災チーム活動状況 ⑥科学技術・理科支援チーム活動 状況 ⑦技術教育支援チーム活動状況	副支部長 以下 各チーム代表者	山本陽一 宮田隆夫 志澤達司 竹田雅美 江藤政継 西田宏  小波盛佳	49 (13)
30. 06. 02	「家庭部門における二酸化炭素削減の現状とうちエコ診断の果たす役割」	環境カウンセラー千葉県協議会 理事	佐藤ミヤコ	27 (3)
30. 07. 16	「『リスクコミュニケーション』技術士との関わりをめぐって」	東京電機大学 工学部人間 科学系列 准教授	寿楽浩太	55 (7)
30. 08. 04	「技術者こそ学ぶべき原価戦略の 新知識」	公認会計士 生産技術者	吉川武文	48 (5)
30. 09. 01	「地質学から見た防災・環境問題」	茨城大学名誉教授 日本地質学会理事	天野一男	43 (8)

30.10.17	県内技術士会合同講演会： 「ダムの話」	(一財)ダム技術センター 顧問	藤澤侃彦	89 (76)
30.12.22	「俺のパソコンが乗っ取られた！」	中野技術士事務所 所長	中野昇	24
31.01.12	「南海トラフ掘削と最新日本列島論」	日本学会議会員 東京大学名誉教授 東京海洋大学 特任教授	木村学	54 (1)
31.03.30	「コミュニケーション能力向上」	(一社)話力総合研究所 理事長	秋田義一	予定

#### 栃木県支部

30.6.9	「栃木県の産業政策について」	栃木県産業労働観光部長	茂呂 和巳	30 (15)
30.9.8	第1回 CPD 研修会「橋梁構造物の耐震および近年の地震被害」	宇都宮大学准教授	藤倉 修一	17 (9)
30.11.10	秋の科学技術講演会 『微細化に伴うものづくりの対応』	(株)オプトニクス精密社長	絹田 精鎮	23 (10)
30.12.8	「12月期講演会」	栃木県支部会員	川上 寛児 篠原 正美	28 (1)
31.2.21	技術士を志す方への情報提供講座」	技術士第一次、二次試験合格者	関本 ひかり 荒井 竜司 金子 宗生	10 (30)

#### 群馬県支部

30.5.25	群馬県の i-construction～ICT 活用の取組を中心に	群馬県県土整備部建設企画課 主幹	黒澤 由昇	86 (26)
30.5.25	ドローンの可能性と今後の展望	株式会社ブルーイノベーション 代表取締役社長	熊田 貴之	86 (26)
30.5.25	測量・河川調査分野でのドローン活用	プロファ設計株式会社 地理情報部計測課	千本木 尚久	86 (26)
30.7.20	再生可能エネルギーの活用と自治体新電力について	中之条電力社長	山本 政雄	34 (8)
31.3.8	群馬県内の活断層とそのリスクについて	広島大学大学院教育研究科 准教授	熊原 康博	27 (20)

資料 49 地域本部管轄下の県支部における主な見学会

※ 右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

東北本部 宮城県支部	30. 9. 26	仙台沿岸運河施設の復旧現場研修会	22
東北本部 青森県支部	30. 10. 26	県境不法投棄現場及び浸出水処理施設見学会	17 (13)
東北本部 福島県支部	30. 4. 20	1. 福島県環境創造センター 2. 楢葉遠隔技術開発センター	23
東北本部 山形県支部	30. 11. 12 ～13	東光酒造見学	17
東北本部 岩手県支部	30. 7. 6	宮古盛岡横断道路、新区界トンネル現場	15
	30. 10. 19	J 花巻市大迫町丸太生産現場及び住田町・陸前高田市プレカット生産工場	10 (2)
	30. 10. 19	岩泉町小本川及び安家川の災害復興現場	13 (2)
	30. 12. 3	JR 田沢湖線 大釜駅	12 (3)
中部本部 愛知県支部	30. 12. 6	午前：川崎重工岐阜工場（各務原市）飛行機関連 午後：岐阜かがみはら航空宇宙博物館	25
中部本部 三重県支部	30. 9. 11	公益社団法人 三重県下水道公社「志登茂川浄化センター」津市	16
	31. 3. 20	「JFE エンジニアリング(株)津製作所」津市	20
中部本部 静岡県支部	30. 10. 26	由比地すべり管理センター 由比地すべり対策事業現場	22
近畿本部 兵庫県支部	30. 8. 25	MRJ ミュージアム視察	31 (5)
中国本部 岡山県支部	30. 9. 29	平成 30 年 7 月豪雨災害岡山地域の現地視察(岡山県倉敷市真備町地区、岡山県小田郡矢掛町地区)	26 (2)
	30. 11. 16	一般国道 2 号倉敷立体工事、一般国道 180 号岡山環状南道路工事現場見学	18 (4)
中国本部 鳥取県支部	30. 8. 25	大山テクニカルツアー	25
九州本部 大分県支部	30. 10. 19	大分県産業科学技術センター、下ノ江造船、二豊醤油協同組合	10
九州本部 宮崎県支部	30. 12. 1～2	軍艦島（長崎県）	9
九州本部 長崎県支部	30. 05. 24	「オーロラビジョンについて」 三菱電機(株)長崎製作所	23 (2)
	30. 10. 17	「JR 諫早駅周辺新幹線工事について」 鉄道・運輸機構九州新幹線建設局	40 (21)

資料 50 関東甲信地域の県支部における主な見学会

※ 右欄の数字は参加者数、( )はそのうち一般の参加者数を示す

神奈川県支部	30. 6. 23	MIX 技術士交流会 ヤマト羽田クロノゲート見学会	21
	30. 8. 23	第 70 回 CPD 講座 THK(株)見学会	38 (2)
	30. 10. 27	MIX 技術士交流会 技術を評価につなげるマーケティング キリンビール(株) 横浜工場見学会	22 (1)
	31. 1. 12	第 78 回 CPD 講座 地球シミュレーターの見学 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 横浜研究所	41 (1)
埼玉県支部	30. 7. 7	ボッシュ (株) 東松山工場	28 (1)
	30. 9. 1	日本煉瓦製造 (株) 旧煉瓦製造設備、誠之堂・清風亭	29 (1)
	30. 9. 26	東京外かく環状道路大泉北行きシールドトンネル工事現場 (関越道大泉ジャンクション高架下)	34
	30. 11. 7	石坂産業 (株) 建設系廃材リサイクルプラント	20
山梨県支部	30. 9. 19	甲府市平瀬浄水場 (上水道施設)	10
長野県支部	30. 9. 22	関西電力 (株) 木曾電力資料館・木曾ダム・発電所・水路橋	36 (9)
千葉県支部	30. 10. 25	①関東天然瓦斯開発 (株) 見学 ②双葉電子工業 (株) 長生精機工場 見学	17
茨城県支部	30. 11. 16	国土交通省関東地方整備局 霞ヶ浦導水那珂機場 JX金属グループ 日鉱記念館	20
栃木県支部	30. 7. 19	栃木県新スタジアム建設現場	8 (6)
	30. 10. 12	コベルコパワー真岡建設現場	16 (11)

資料 51 地域本部管轄下の県支部、部門別正会員・準会員数  
(2019年3月31日)

【正会員】

部門	東北本部							北陸本部
	宮城	青森	秋田	山形	福島	岩手	富山	
機械	7	3	2	1	9	3	12	
船舶・海洋	0	0	0	0	0	0	0	
航空・宇宙	0	0	0	0	0	0	0	
電気電子	49	3	1	6	11	4	8	
化学	0	0	0	1	1	0	2	
繊維	0	0	0	0	1	0	1	
金属	1	0	3	0	1	0	5	
資源工学	0	0	0	0	1	0	0	
建設	399	45	63	51	74	77	74	
上下水道	20	7	12	4	13	6	9	
衛生工学	6	0	1	0	3	1	4	
農業	42	24	18	20	19	15	13	
森林	5	10	7	1	9	14	5	
水産	5	1	1	0	1	1	1	
経営工学	3	0	2	1	4	0	3	
情報工学	2	0	0	3	6	1	2	
応用理学	42	2	10	5	6	11	5	
生物工学	1	1	1	0	0	0	0	
環境	9	2	2	4	3	6	1	
原子力・放射線	1	6	1	0	5	0	2	
総合技術監理	165	27	30	13	31	33	45	
(部門別数計)	757	131	154	110	198	172	192	
会員数計	558	98	111	93	158	120	141	

【準会員】

部門	東北本部							北陸本部
	宮城	青森	秋田	山形	福島	岩手	富山	
機械	5	1	0	0	6	4	4	
船舶・海洋	0	0	0	0	0	0	0	
航空・宇宙	1	0	0	1	0	1	0	
電気電子	12	4	3	4	3	1	4	
化学	1	0	0	2	1	1	2	
繊維	0	0	0	1	0	0	0	
金属	1	0	0	0	1	0	0	
資源工学	0	0	0	0	1	0	0	
建設	37	9	12	9	28	17	19	
上下水道	2	1	4	3	5	4	1	
衛生工学	3	0	2	1	1	0	1	
農業	7	3	3	4	7	2	0	
森林	2	0	2	0	2	2	0	
水産	0	1	0	0	1	1	0	
経営工学	1	0	1	1	0	0	0	
情報工学	3	0	0	2	1	1	2	
応用理学	3	0	1	0	0	2	2	
生物工学	4	1	0	1	2	1	1	
環境	16	0	1	4	8	2	7	
原子力・放射線	1	2	0	0	2	0	0	
総合技術監理	0	0	0	0	0	0	0	
(部門別数計)	99	22	29	33	69	39	43	
準会員数計	67	20	21	28	50	26	37	

注1: 複数部門での登録・合格者は、それぞれ部門で重複して計上している。

注2: 準会員には、正会員のうち、第二次試験合格後、当該技術部門に登録していない者を含む。



【正会員】

部門	中部本部				近畿 兵庫	中国本部	
	愛知	岐阜	三重	静岡		岡山	山口
機械	127	15	14	46	141	16	15
船舶・海洋	0	0	1	1	4	0	2
航空・宇宙	11	8	1	0	5	0	0
電気電子	88	12	3	25	89	10	6
化学	22	4	7	9	25	6	5
繊維	6	1	0	0	8	2	0
金属	21	3	1	12	21	3	5
資源工学	1	0	0	0	1	0	0
建設	327	67	34	71	153	62	48
上下水道	47	6	8	20	47	8	6
衛生工学	32	5	2	4	27	3	2
農業	36	9	13	6	6	12	4
森林	9	7	0	8	4	6	1
水産	5	0	1	1	5	0	1
経営工学	28	8	2	13	41	2	3
情報工学	31	2	2	8	28	2	0
応用理学	28	1	2	13	19	8	14
生物工学	7	1	0	8	8	4	2
環境	27	6	2	10	14	3	2
原子力・放射線	0	0	0	1	13	1	1
総合技術監理	188	49	22	37	158	47	32
(部門別数計)	1,041	204	115	293	817	195	149
会員数計	757	147	87	238	603	136	106

【準会員】

部門	中部本部				近畿 兵庫	中国本部	
	愛知	岐阜	三重	静岡		岡山	山口
機械	60	10	5	21	50	3	4
船舶・海洋	0	0	0	0	1	0	0
航空・宇宙	13	1	0	1	1	0	0
電気電子	26	9	8	9	28	0	4
化学	12	2	6	6	13	3	3
繊維	1	1	0	0	1	0	0
金属	8	1	0	3	6	1	0
資源工学	0	0	0	0	0	0	0
建設	52	13	13	18	31	9	22
上下水道	11	5	2	5	9	3	1
衛生工学	13	1	2	1	7	3	0
農業	0	1	3	3	3	0	0
森林	1	1	0	2	1	1	0
水産	5	0	0	2	0	0	0
経営工学	5	1	4	3	12	0	1
情報工学	15	1	1	4	14	0	0
応用理学	3	1	2	3	5	1	2
生物工学	9	2	1	5	8	4	1
環境	25	5	6	5	16	4	2
原子力・放射線	0	1	0	0	3	0	0
総合技術監理	1	1	0	0	0	0	0
(部門別数計)	260	57	53	91	209	32	40
準会員数計	214	48	44	77	158	25	32

注1：複数部門での登録・合格者は、それぞれ部門で重複して計上している。

注2：準会員には、正会員のうち、第二次試験合格後、当該技術部門に登録していない者を含む。

【正会員】

部門	県支部		九州本部					
	中国本部 鳥取	四国本部 高知県	大分	鹿児島	宮崎	佐賀	熊本	長崎
機械	2	0	1	2	2	1	2	24
船舶・海洋	0	0	0	0	0	0	0	1
航空・宇宙	0	0	0	0	0	0	0	0
電気電子	1	0	2	2	1	2	4	5
化学	2	0	2	2	2	0	2	3
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	1	0	1	1	0	2	0	2
資源工学	1	0	0	0	0	0	1	0
建設	29	69	64	50	48	36	50	32
上下水道	5	2	4	8	9	1	8	6
衛生工学	0	0	0	1	1	1	1	2
農業	5	0	9	10	10	10	15	9
森林	1	1	5	3	3	1	5	4
水産	1	0	2	2	0	0	1	1
経営工学	0	0	1	1	1	1	3	1
情報工学	0	1	2	1	1	0	1	1
応用理学	5	6	4	6	2	5	13	3
生物工学	0	0	5	0	1	0	0	0
環境	3	1	2	3	3	1	3	3
原子力・放射線	0	1	0	0	0	0	0	0
総合技術監理	10	21	27	25	17	13	26	18
(部門別数 計)	66	102	131	117	101	74	135	115
会員数 計	50	75	100	91	78	58	93	91

【準会員】

部門	県支部		九州本部					
	中国本部 鳥取	四国本部 高知県	大分	鹿児島	宮崎	佐賀	熊本	長崎
機械	4	0	1	2	1	1	3	8
船舶・海洋	0	0	0	1	1	0	0	0
航空・宇宙	0	0	1	0	0	0	0	1
電気電子	1	2	1	5	0	0	6	2
化学	0	0	0	0	2	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	0	0	1	0	1	0	1	0
資源工学	0	0	0	0	0	0	0	0
建設	6	7	7	15	10	5	12	11
上下水道	2	0	0	5	2	1	1	2
衛生工学	0	0	0	0	0	0	4	2
農業	1	1	0	1	1	1	1	1
森林	0	1	1	0	0	2	0	1
水産	0	0	1	0	1	0	0	0
経営工学	1	0	1	0	2	0	0	1
情報工学	2	0	1	1	0	1	2	1
応用理学	1	1	1	2	0	0	0	0
生物工学	2	0	2	2	0	0	0	0
環境	2	0	1	7	4	0	4	2
原子力・放射線	0	0	0	0	0	0	0	0
総合技術監理	0	0	0	0	0	0	0	1
(部門別数 計)	22	12	19	41	25	11	34	33
準会員数 計	17	11	14	30	17	10	29	25

注1：複数部門での登録・合格者は、それぞれ部門で重複して計上している。

注2：準会員には、正会員のうち、第二次試験合格後、当該技術部門に登録していない者を含む。

資料 52 関東甲信地域における県支部、部門別正会員・準会員数  
(2019年3月31日)

【正会員】

部門	県支部							
	神奈川	埼玉	山梨	長野	千葉	茨城	栃木	群馬
機械	270	84	7	18	91	94	25	22
船舶・海洋	0	0	0	0	2	1	0	0
航空・宇宙	12	2	0	0	4	6	0	0
電気電子	268	123	3	15	123	76	16	8
化学	84	21	1	1	55	13	4	4
繊維	8	2	0	0	3	2	1	0
金属	56	33	3	3	32	19	9	2
資源工学	4	6	1	0	12	1	0	0
建設	297	256	17	95	222	91	39	30
上下水道	77	49	4	15	47	14	10	15
衛生工学	59	35	1	2	47	10	3	3
農業	36	34	2	8	32	16	9	4
森林	9	8	2	10	11	2	0	3
水産	16	13	0	0	18	4	0	0
経営工学	106	25	4	5	39	21	7	4
情報工学	173	55	1	3	61	36	2	2
応用理学	56	49	1	12	30	24	2	4
生物工学	24	6	2	1	9	7	2	1
環境	48	21	1	10	23	7	1	1
原子力・放射線	43	5	0	0	6	71	1	0
総合技術監理	350	188	11	47	176	120	16	18
(部門別数計)	1,996	1,015	61	245	1,043	635	147	121
会員数計	1,548	761	49	176	818	470	129	96

【準会員】

部門	県支部							
	神奈川	埼玉	山梨	長野	千葉	茨城	栃木	群馬
機械	87	30	9	15	32	25	10	8
船舶・海洋	1	0	0	0	1	0	0	0
航空・宇宙	9	1	0	1	2	3	2	0
電気電子	83	24	2	6	37	16	10	5
化学	33	12	1	2	15	14	2	2
繊維	0	0	0	0	2	0	0	0
金属	16	6	0	1	7	1	2	0
資源工学	1	0	0	0	0	0	0	0
建設	58	46	7	23	52	15	13	15
上下水道	18	11	1	5	21	10	5	2
衛生工学	20	8	0	0	8	8	1	2
農業	8	5	0	4	9	4	4	2
森林	5	0	1	0	2	1	2	0
水産	4	1	0	0	2	1	0	0
経営工学	25	11	0	3	15	10	1	2
情報工学	70	29	1	3	21	12	7	3
応用理学	10	12	0	1	5	5	1	0
生物工学	20	12	1	3	11	10	1	1
環境	35	22	4	4	27	11	2	8
原子力・放射線	5	1	0	0	4	8	0	0
総合技術監理	3	0	0	0	1	1	1	0
(部門別数計)	511	231	27	71	274	155	64	50
準会員数計	403	179	24	62	219	110	55	37

注1：複数部門での登録・合格者は、それぞれ部門で重複して計上している。

注2：準会員には、正会員のうち、第二次試験合格後、当該技術部門に登録していない者を含む。

資料 53 地域本部、部門別 女性正会員・準会員数 (2019年3月31日)

【正会員】

部門	地区										地域本部以外(※)	合計
	地域本部所属											
	北海道	東北	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	小計			
機械				2	2			1	5	8	13	
船舶・海洋									0		0	
航空・宇宙				1					1	2	3	
電気電子						1			1	2	3	
化学					1				1	4	5	
繊維					1				1	3	4	
金属			1		1			1	3	4	7	
資源工学									0	2	2	
建設	9	11	9	5	15	11	7	7	74	70	144	
上下水道	1	1		1	1	2		3	9	11	20	
衛生工学					1	1		2	4	2	6	
農業	5	1	1	2				2	11	5	16	
森林	1	1	1	1	1				5	4	9	
水産	2					2			4	3	7	
経営工学				1					1	7	8	
情報工学			1	2	2				5	19	24	
応用理学		1			1			4	6	11	17	
生物工学	2				2	2	1	1	8	12	20	
環境	2	4	1	1	3	3	3	4	21	26	47	
原子力・放射線									0	3	3	
総合技術監理	5	4	3	1	4	3	0	6	26	43	69	
(部門別数計)	27	23	17	17	35	25	11	31	186	241	427	
会員数計	19	19	12	15	29	16	8	21	139	172	311	

【準会員】

部門	地区										地域本部以外(※)	合計
	地域本部所属											
	北海道	東北	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	小計			
機械				1				1	2	6	8	
船舶・海洋									0	1	1	
航空・宇宙									0	2	2	
電気電子	1				2				3	4	7	
化学				2		1		1	4	11	15	
繊維					1				1	2	3	
金属									0		0	
資源工学									0	1	1	
建設	2	4		2	5	3	2	3	21	16	37	
上下水道				1				1	2	5	7	
衛生工学	1				1	1			3		3	
農業		1		1	1			2	5	8	13	
森林	1					1			2	2	4	
水産				1				1	2	3	5	
経営工学				2					2	8	10	
情報工学	1				2				3	4	7	
応用理学					2				2	4	6	
生物工学	2	1	1	3	7	1	1	2	18	12	30	
環境	3	6	2	2	3	1	2	2	21	25	46	
原子力・放射線									0		0	
総合技術監理									0		0	
(部門別数計)	11	12	3	15	24	8	5	13	91	114	205	
準会員数計	10	7	2	15	20	5	5	10	74	91	165	

注1: ※印は、関東・甲信地区(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県及び長野県)及び沖縄県を示す。

注2: 複数部門での登録・合格者は、それぞれ部門で重複して計上している。(準会員は複数部門の登録・合格者は無し)

注3: 準会員には、正会員のうち、第二次試験合格後、当該技術部門に登録していない者を含む。

資料 54 会員による活動グループの異動状況（統括本部登録）

登録取消されたグループ

No.	登録取消年月日	グループ名称	責任者
1	2018年4月17日	東京でビジネスを考える会	奥田 孝之 (情報工学)
2	2018年11月7日	神奈川環境経営支援センター	木村 隆志
3	2018年12月11日	製品安全技術士センター	高宮 脩武 (経営工学)

※ 2019年3月31日現在、下記の39グループが登録されている。

登録グループ名	登録グループ名
科学技術リテラシー向上支援フォーラム	製造物責任技術相談センター
持続可能な社会推進センター	IT21の会
新エネルギー研究会	企業内技術士交流会
食品技術士センター	溶接接合研究会
生体・環境、保全交流会	技術士翻訳センター
経営管理チーム	省エネ相談センター
知財コンサルティングセンター	労働安全衛生コンサルタントグループ
事故技術研究会	子どもの安全研究グループ
技術者倫理研究会	情報化研究会
環境マネジメントセンター	事故調査手法研究会
食品産業関連技術懇話会	コンプライアンス/リスク・マネジメントセンター
中小企業支援グループ	ロボット技術研究会
実装技術研究会	成功・失敗体験教育研究会
日中技術交流センター	わくわく理科教育の会
エネルギー開発センター	ISO・経営支援センター
高分子材料技術情報交流会	TQM 経営支援研究会
科学技術鑑定センター	技術士ライフプラン研究会
技術士包装物流グループ	WIPO Green 推進研究会
新規開業技術士支援研究会	IPD 研究会（初期技術者教育を研究する会）
メコン川流域技術協力フォーラム	

資料 55 平成 30 年度技術士試験実施状況

事 項	第一次試験		第二次試験	
	平成 30 年度	平成 29 年度 (参考)	平成 30 年度	平成 28 年度 (参考)
試験施行に関する 公告 (文部科学省公告)	30. 3. 1	29. 3. 1	30. 3. 1	29. 3. 1
受験申込受付期間	30. 6. 21~7. 2	29. 6. 22~7. 3	30. 4. 9~4. 25	29. 4. 7~4. 28
筆記試験の実施	30. 10. 7	29. 10. 8	30. 7. 15 30. 7. 16	29. 7. 16 29. 7. 17
筆記試験の試験地	北海道、宮城県、 東京都、神奈川県、 新潟県、石川県、 愛知県、大阪府、 広島県、香川県、 福岡県、沖縄県	北海道、宮城県、 東京都、神奈川県、 新潟県、石川県、 愛知県、大阪府、 広島県、香川県、 福岡県、沖縄県	北海道、宮城県、 東京都、神奈川県、 新潟県、石川県、 愛知県、大阪府、 広島県、香川県、 福岡県、沖縄県	北海道、宮城県、 東京都、神奈川県、 新潟県、石川県、 愛知県、大阪府、 広島県、香川県、 福岡県、沖縄県
筆記試験合格者発表	—	—	30. 10. 30	29. 10. 31
口頭試験の実施	—	—	30. 11. 30~12. 24 31. 1. 8~1. 20	29. 11. 24~12. 24 30. 1. 10~1. 28
合格者の発表 (文部科学省公告)	30. 12. 13	29. 12. 14	31. 3. 8	30. 3. 9

資料 56 技術部門別 女性技術士登録者数

(平成31年3月末日現在)

技術部門名	技術士登録者数						対前年度 増減
	1部門	2部門	3部門	4部門	5部門	合計	
機 械	27	2				29	3
船 舶・海 洋						0	0
航 空・宇 宙	2	1				3	1
電 気 電 子	12	1				13	0
化 学	15					15	1
織 維	12	1				13	1
金 属	13	1				14	3
資 源 工 学	5					5	0
建 設	790	188	39	2	3	1,022	98
上 下 水 道	124	30	1	1	1	157	12
衛 生 工 学	41	7	2			50	△ 1
農 業	92	14	5	1	3	115	6
森 林	28	10	3			41	4
水 産	9	10				19	0
経 営 工 学	12	2		1		15	3
情 報 工 学	34	11	1		1	47	2
応 用 理 学	55	19	7	2	2	85	3
生 物 工 学	30	2				32	2
環 境	139	58	30	2	2	231	18
原子力・放射線	5					5	0
総合技術監理		183	38	3	3	227	4
合 計	1,445	540	126	12	15	2,138	160
		×1/2	×1/3	×1/4	×1/5		
登録者実数	1,445	270	42	3	3	1,763	148

資料 57 技術部門別 女性技術士補登録者数

(平成31年3月末日現在)

技術部門名	技 術 士 補 登 録 者 数					
	1部門	2部門	3部門	4部門	合 計	対前年度増減
機 械	20				20	1
船 舶・海 洋						0
航 空・宇 宙	3				3	0
電 気 電 子	26				26	2
化 学	28				28	1
織 維	3				3	2
金 属	2				2	△ 1
資 源 工 学	4				4	1
建 設	1,949	7			1,956	234
上 下 水 道	264	3	1		268	10
衛 生 工 学	43	1	1		45	4
農 業	397	2			399	35
森 林	75	1			76	5
水 産	42	1			43	3
経 営 工 学	10				10	1
情 報 工 学	46	1			47	1
応 用 理 学	261	2			263	23
生 物 工 学	101				101	2
環 境	548	2	1		551	44
原子力・放射線	3				3	0
合 計	3,825	20	3	0	3,848	368
		×1/2	×1/3	×1/4		
登 録 者 実 数	3,825	10	1	0	3,836	367